

令和6年度 県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)

図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺
A - 1	改修工事特記仕様書(1)	——	A - 17	【改修前・改修後】矩計図(2)	1/50	S - 8	【改修前・改修後】2階構造伏図	1/50
A - 2	改修工事特記仕様書(2)	——	A - 18	【改修前】展開図	1/50	S - 9	【改修前・改修後】3階構造伏図	1/50
A - 3	改修工事特記仕様書(3)	——	A - 19	【改修後】展開図	1/50	S - 10	【改修前・改修後】4階構造伏図	1/50
A - 4	改修工事特記仕様書(4)	——	A - 20	【改修前・改修後】1、2階天井伏図	1/200	S - 11	【改修前・改修後】R階構造伏図	1/50
A - 5	工事概要・配置図・付近見取図	1/1000	A - 21	【改修前・改修後】3、4階天井伏図	1/200	S - 12	【改修後】構造伏図	1/50
A - 6	【改修前・改修後】仕上表	——	A - 22	【改修前・改修後】建具表・建具配置図	1/100, 1/200	S - 13	【改修後】昇降路内矩計図	1/50
A - 7	管理教室棟 1階平面図	1/200	A - 23	部分詳細図	1/10, 1/20, 1/30	S - 14	【改修後】部材リスト	1/10
A - 8	管理教室棟 2階平面図	1/200	A - 24	区画壁等平面図	1/200	EV - 1	昇降機設備工事特記仕様書(1)	——
A - 9	管理教室棟 3階平面図	1/200	A - 25	参考仮設計画図	1/200	EV - 2	昇降機設備工事特記仕様書(2)	——
A - 10	管理教室棟 4階平面図	1/200	S - 1	構造特記仕様書(1)	——	EV - 3	配置図・付近見取図	1/1000
A - 11	【改修前・改修後】1階平面詳細図	1/50	S - 2	構造特記仕様書(2)・鉄筋コンクリート構造配筋標準図(1)	——	EV - 4	1階・2階 昇降路平面図	1/20
A - 12	【改修前・改修後】2階平面詳細図	1/50	S - 3	構造特記仕様書(3)・鉄筋コンクリート構造配筋標準図(2)	——	EV - 5	3階・4階 昇降路平面図	1/20
A - 13	【改修前・改修後】3階平面詳細図	1/50	S - 4	構造特記仕様書(4)・鉄骨工作標準図(1)	——	EV - 6	昇降路断面図	1/20, 1/50
A - 14	【改修前・改修後】4階平面詳細図	1/50	S - 5	構造特記仕様書(5)・鉄骨工作標準図(2)	——	EV - 7	昇降路部分詳細図	1/20
A - 15	【改修前・改修後】断面図	1/200	S - 6	構造特記仕様書(6)・H形鋼継手標準図(1)	——	EV - 8	昇降機部分詳細図	1/15
A - 16	【改修前・改修後】矩計図(1)	1/50	S - 7	【改修前・改修後】基礎伏図	1/50			



TITLE	県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)	SCALE	CHECK	DRAW	一級建築士事務所 烏取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号	NO. A-0
					松田建築事務所 鳥取県米子市淀江町佐陀66-1	
NAME	図面表紙				松田俊男 TEL 0859-56-2852 FAX 0859-56-2988	TOTAL

建築改修工事仕様書									
I. 工事概要									
1. 工事場所 米子市大谷町									
2. 敷地面積 118,038 m ²									
3. 地域地区 都市計画地域(内・外) 市街地調整区域(内・外)									
用途地域(第一種中高層住居地域) 防火地域(法第22条地域)									
4. 建物概要									
番号名稱		工事種別		構造		階数		建築面積(m ²)延べ面積(m ²)	
1 県立米子西高等学校管理教室棟		改修		RC造		4		8,217.93m ²	
5. 建物の構造等に関する記載									
6. 建物の耐震等級									
7. 建物の耐火等級									
8. 建物の耐風等級									
9. 建物の耐震等級									
10. 建物の耐火等級									
11. 建物の耐風等級									
12. 建物の耐震等級									
13. 建物の耐火等級									
14. 建物の耐風等級									
15. 建物の耐震等級									
16. 建物の耐火等級									
17. 建物の耐風等級									
18. 建物の耐震等級									
19. 建物の耐火等級									
20. 建物の耐風等級									
21. 建物の耐震等級									
22. 建物の耐火等級									
23. 建物の耐風等級									
24. 建物の耐震等級									
25. 建物の耐火等級									
26. 建物の耐風等級									
27. 建物の耐震等級									
28. 建物の耐火等級									
29. 建物の耐風等級									
30. 建物の耐震等級									
31. 建物の耐火等級									
32. 建物の耐風等級									
33. 建物の耐震等級									
34. 建物の耐火等級									
35. 建物の耐風等級									
36. 建物の耐震等級									
37. 建物の耐火等級									
38. 建物の耐風等級									
39. 建物の耐震等級									
40. 建物の耐火等級									
41. 建物の耐風等級									
42. 建物の耐震等級									
43. 建物の耐火等級									
44. 建物の耐風等級									
45. 建物の耐震等級									
46. 建物の耐火等級									
47. 建物の耐風等級									
48. 建物の耐震等級									
49. 建物の耐火等級									
50. 建物の耐風等級									
51. 建物の耐震等級									
52. 建物の耐火等級									
53. 建物の耐風等級									
54. 建物の耐震等級									
55. 建物の耐火等級									
56. 建物の耐風等級									
57. 建物の耐震等級									
58. 建物の耐火等級									
59. 建物の耐風等級									
60. 建物の耐震等級									
61. 建物の耐火等級									
62. 建物の耐風等級									
63. 建物の耐震等級									
64. 建物の耐火等級									
65. 建物の耐風等級									
66. 建物の耐震等級									
67. 建物の耐火等級									
68. 建物の耐風等級									
69. 建物の耐震等級									
70. 建物の耐火等級									
71. 建物の耐風等級									
72. 建物の耐震等級									
73. 建物の耐火等級									
74. 建物の耐風等級									
75. 建物の耐震等級									
76. 建物の耐火等級									
77. 建物の耐風等級									
78. 建物の耐震等級									
79. 建物の耐火等級									
80. 建物の耐風等級									
81. 建物の耐震等級									
82. 建物の耐火等級									
83. 建物の耐風等級									
84. 建物の耐震等級									
85. 建物の耐火等級									
86. 建物の耐風等級									
87. 建物の耐震等級									
88. 建物の耐火等級									
89. 建物の耐風等級									
90. 建物の耐震等級									
91. 建物の耐火等級									
92. 建物の耐風等級									
93. 建物の耐震等級									
94. 建物の耐火等級									
95. 建物の耐風等級									
96. 建物の耐震等級									
97. 建物の耐火等級									
98. 建物の耐風等級									
99. 建物の耐震等級									
100. 建物の耐火等級									
101. 建物の耐風等級									
102. 建物の耐震等級									
103. 建物の耐火等級									
104. 建物の耐風等級									
105. 建物の耐震等級									
106. 建物の耐火等級									
107. 建物の耐風等級									
108. 建物の耐震等級									
109. 建物の耐火等級									
110. 建物の耐風等級									
111. 建物の耐震等級									
112. 建物の耐火等級									
113. 建物の耐風等級									
114. 建物の耐震等級									
115. 建物の耐火等級									
116. 建物の耐風等級									
117. 建物の耐震等級									
118. 建物の耐火等級									
119. 建物の耐風等級									
120. 建物の耐震等級									
121. 建物の耐火等級									
122. 建物の耐風等級									
123. 建物の耐震等級									
124. 建物の耐火等級									
125. 建物の耐風等級									
126. 建物の耐震等級									
127. 建物の耐火等級									
128. 建物の耐風等級									
129. 建物の耐震等級									
130. 建物の耐火等級									
131. 建物の耐風等級									
132. 建物の耐震等級									
133. 建物の耐火等級									
134. 建物の耐風等級									
135. 建物の耐震等級									
136. 建物の耐火等級									
137. 建物の耐風等級									
138. 建物の耐震等級									
139. 建物の耐火等級									
140. 建物の耐風等級									
141. 建物の耐震等級									
142. 建物の耐火等級									
143. 建物の耐風等級									
144. 建物の耐震等級									
145. 建物の耐火等級									
146. 建物の耐風等級									
147. 建物の耐震等級									
148. 建物の耐火等級									
149. 建物の耐風等級									
150. 建物の耐震等級									
151. 建物の耐火等級									
152. 建物の耐風等級									
153. 建物の耐震等級									
154. 建物の耐火等級									
155. 建物の耐風等級									
156. 建物の耐震等級									
157. 建物の耐火等級									
158. 建物の耐風等級									
159. 建物の耐震等級									
160. 建物の耐火等級									
161. 建物の耐風等級									
162. 建物の耐震等級									
163. 建物の耐火等級									
164. 建物の耐風等級									
165. 建物の耐震等級									
166. 建物の耐火等級									
167. 建物の耐風等級									
168. 建物の耐震等級									
169. 建物の耐火等級									
170. 建物の耐風等級									
171. 建物の耐震等級									
172. 建物の耐火等級									
173. 建物の耐風等級									
174. 建物の耐震等級									
175. 建物の耐火等級									
176. 建物の耐風等級									
177. 建物の耐震等級									
178. 建物の耐火等級									
179. 建物の耐風等級									
180. 建物の耐震等級									
181. 建物の耐火等級									
182. 建物の耐風等級									
183. 建物の耐震等級									
184. 建物の耐火等級									
185. 建物の耐風等級									
186. 建物の耐震等級									
187. 建物の耐火等級									
188. 建物の耐風等級									
189. 建物の耐震等級									
190. 建物の耐火等級									
191. 建物の耐風等級									
192. 建物の耐震等級									
193. 建物の耐火等級									
194. 建物の耐風等級									
195. 建物の耐震等級									
196. 建物の耐火等級									
197. 建物の耐風等級									
198. 建物の耐震等級									
199. 建物の耐火等級									
200. 建物の耐風等級									
201. 建物の耐震等級									
202. 建物の耐火等級									
203. 建物の耐風等級									
204. 建物の耐震等級									
205. 建物の耐火等級									
206. 建物の耐風等級									
207. 建物の耐震等級									
208. 建物の耐火等級									
209. 建物の耐風等級									
210. 建物の耐震等級									
211. 建物の耐火等級									
212. 建物の耐風等級									
213. 建物の耐震等級									
214. 建物の耐火等級									
215. 建物の耐風等級									
216. 建物の耐震等級									
217. 建物の耐火等級									
218. 建物の耐風等級									
219. 建物の耐震等級									
220. 建物の耐火等級									
221. 建物の耐風等級									
222. 建物の耐震等級									
223. 建物の耐火等級									
224. 建物の耐風等級									
225. 建物の耐震等級									
226. 建物の耐火等級									
227. 建物の耐風等級									
228. 建物の耐震等級									
229. 建物の耐火等級									
230. 建物の耐風等級									
231. 建物の耐震等級									
232. 建物の耐火等級									
233. 建物の耐風等級									
234. 建物の耐震等級									
235. 建物の耐火等級									
236. 建物の耐風等級									
237. 建物の耐震等級									
238. 建物の耐火等級									
239. 建物の耐風等級									
240. 建物の耐震等級									
241. 建物の耐火等級									
242. 建物の耐風等級									
243. 建物の耐震等級									
244. 建物の耐火等級									
245. 建物の耐風等級									
246. 建物の耐震等級									
247. 建物の耐火等級									
248. 建物の耐風等級									
249. 建物の耐震等級									
250. 建物の耐火等級									
251. 建物の耐風等級									
252. 建物の耐震等級									
253. 建物の耐火等級									
254. 建物の耐風等級									
255. 建物の耐震等級									
256. 建物の耐火等級									
257. 建物の耐風等級									
258. 建物の耐震等級									
259. 建物の耐火等級									
260. 建物の耐風等級									
261. 建物の耐震等級									
262. 建物の耐火等級									
263. 建物の耐風等級									
264. 建物の耐震等級									
265. 建物の耐火等級									
266. 建物の耐風等級									
267. 建物の耐震等級									
268. 建物の耐火等級									
269. 建物の耐風等級									
270. 建物の耐震等級									
271. 建物の耐火等級									
272. 建物の耐風等級									
273. 建物の耐震等級									
274. 建物の耐火等級									
275. 建物の耐風等級									
276. 建物の耐震等級									
277. 建物の耐火等級									
278. 建物の耐風等級									
279. 建物の耐震等級									
280. 建物の耐火等級									
281. 建物の耐風等級									
2									

21
せっこうボードその他のボード及び合板張り
[6. 1. 3, 2, 3]

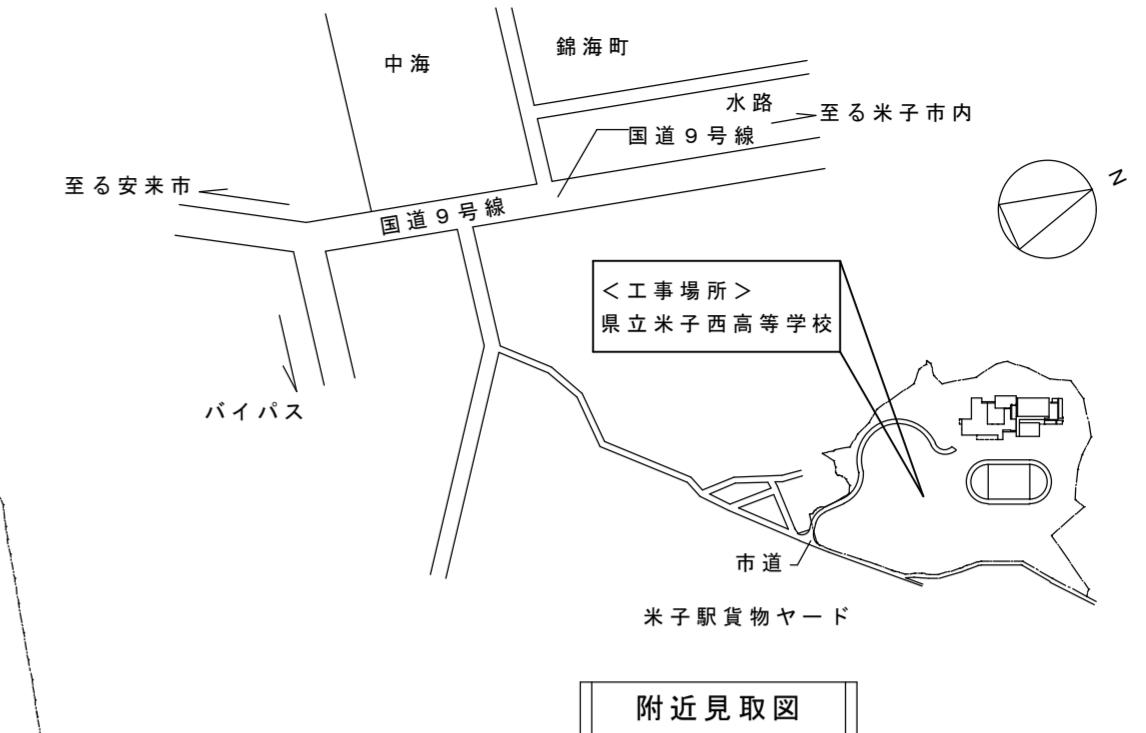
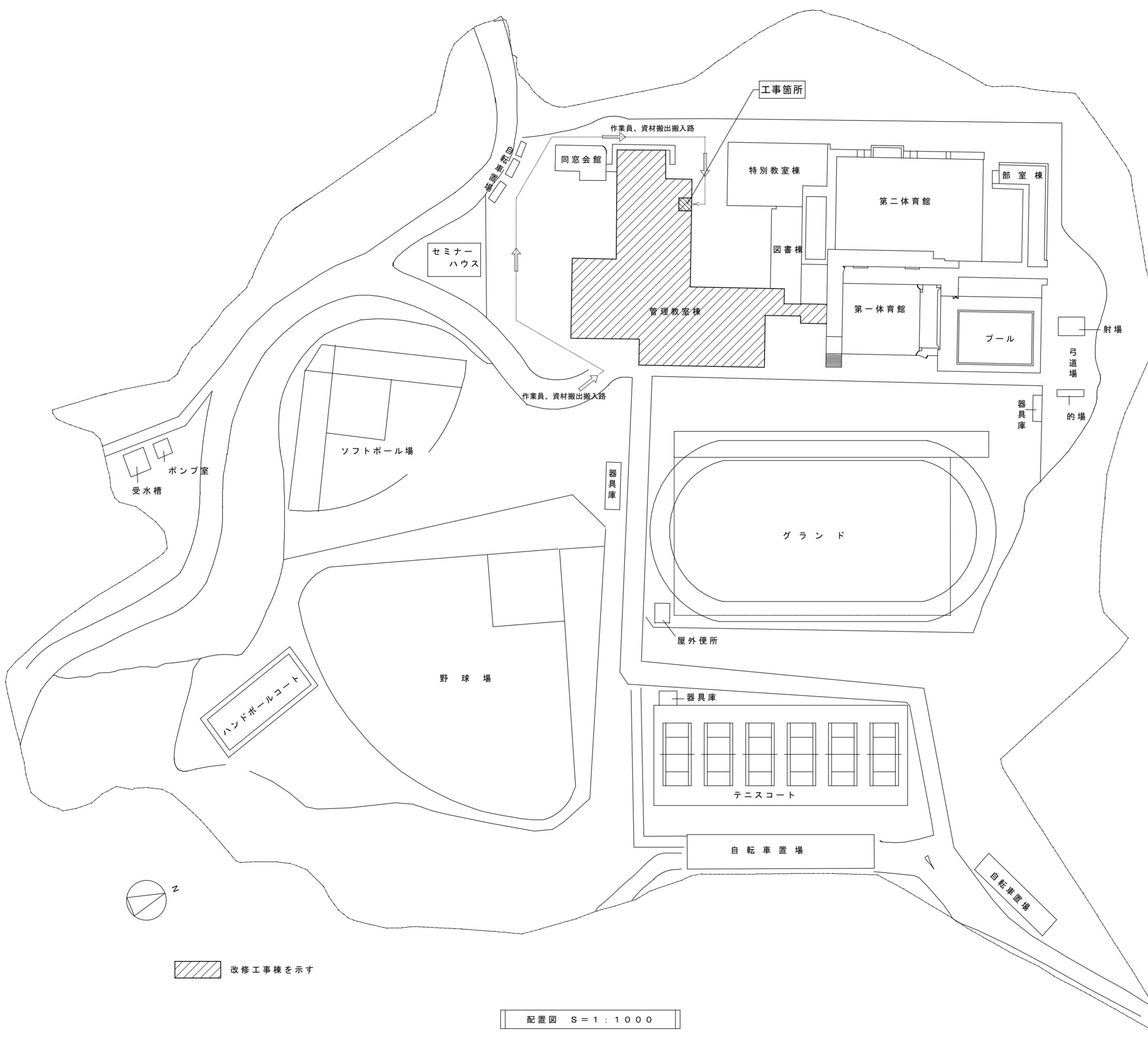
種類	JIS記号	厚さ(mm)、規格等				
・硬質木セメント板	G	HW				
・中質木セメント板	G	MW				
・普通木セメント板	G	NW				
・硬質木セメント板	G	HF				
・普通木セメント板	G	NF				
・けい酸カルシウム板	0.8FK 1.0FK	タイプ2(無石綿) · 6 · 8				
・ロックウール化粧吸音板	DR	・フラットタイプ (· 9 · 12 ·) · 不燃				
・ロックウール化粧吸音板1号	RW-B	・凹凸タイプ (· 12 · 15 · 19 ·) · 不燃				
・グラスウール吸音ボード32K	GW-B	※12.5(不燃) · 15(不燃)				
①せっこうボード	GB-NC	9.5(不燃) 化粧無(下地張り用) 化粧有(トラバーチン模様)				
・シングルせっこうボード	GB-S	12.5 (· 不燃 · 準不燃)				
・強化せっこうボード	GB-F	12.5(不燃) · 15(不燃)				
・せっこうスラブ	GB-L	9.5				
・化粧せっこうボード(木目)	GB-D	12.5(不燃) 幅440mm程度 横様 (· 痘目 · 板目) 専用下地材有り				
②化粧せっこうボード(トラバーチン模様)	GB-D	9.5(準不燃)				
・普通合板	G	表板の樹種 生地、透明塗料塗り (※ラウン程度 ·) 不透明塗料塗り (※(な)程度 ·) 板面の品質 (·) 厚さ(mm) (·) 接着の程度 · 1類 · 2類 ・防虫処理				
・天然木化粧板	G	樹種名 (·) 接着の程度 · 1類 · 2類 厚さ(mm) (·) ・防虫処理 · 難燃処理 · 防炎処理				
・特殊加工化粧板	G	化粧加工の方法 (· オーバーレイ · プリント · 塗装) 表面性能 (·) タイプ 接着の程度 · 1類 · 2類 厚さ(mm) (·) ・防虫処理				
・メラミン樹脂化粧板		JIS K 6903による (· 1.2 ·)				
・ポリエチル樹脂化粧板						
・ミディアムテンシティファイバーボード	G	MDF · 3 · 7 · 9 · 12 ·				
・単板張りバーティカルボード	G	・無研磨板VN · 研磨板VS · 10 · 12 · 15 · 18 ·				
・化粧バーティカルボード	G	・単板オーバーレイ DV ・プラスチックオーバーレイ DO ・塗装 DC · 10(難燃) · 12(難燃) ·				
・ハードボード(素地)	HB	・未研磨板 (· スタンダード · テンバード RN) ・研磨板 (· スタンダード · テンバード RS)				
・ハードボード(化粧)	G	・内装用 D1 · 外装用 D E · 2.5 · 3.5 · 5 · 7 ·				
・インシュレーションボード	G	IB A級 (· 天井仕上 · 内装仕上 ·) · 9 · 12 · 15 · 18 ·				
天井のボード類(ロックウール化粧板を除く)の重ね張りを行なう場合						
※表示による						
合板類、MDF及びバーティカルボードのホルムアルデヒド放散量						
※規制対象外						
合板類の表付け · A種 · B種						
せっこうボードの目地工法		・				
せっこうボード上表による						
ホルムアルデヒド放散量		※規制対象外				
施工箇所		壁面の種類				
紙	織物	テヌ	無機質	その他	防火性能	備考
・ · · · ·	· · · ·	·	·	·	· 不燃 · 準不燃 · 難燃	
・ · · · ·	· · · ·	·	·	·	· 不燃 · 準不燃 · 難燃	
モルタル · せっこうボード面の素地ごしらえの種別	※B種					
コンクリート面の素地ごしらえの種別	※B種					
せっこうボード及びモルタル面の素地ごしらえの種別	※B種					
モルタル	※場調合材料	既調合材料(材料)				
既製目地材	・設けられ	・形状(※図示)				
床の目地	・設ける(目地割り · 2m程度(最大目地間隔3m程度) (種類) ※押し目地)					
・設けない						
外装タイル張り等下地モルタル塗り及び下地調整材塗りの接着力試験	・適用する	・適用しない				
壁面の仕上げ厚又は全塗り厚が25mmを超える場合の下地処理	・	・				
接着剤の等の充填モルタルに使用する防水剤	(品質 · 性能)					
(試験方法)	JIS A 1404「建築用セメント防水試験方法」による。					
項目	品質 · 性能					
防水剤の種別	建築用のモルタルに用いるセメント防水剤					
混合割合	セメント重量の5%以下					
凝結及び安定性	(凝結時間) 始め · 1時間以上 終結 · 10時間以内 (安定性) 吸収性、膨張性のひび割れ及びその有無について確認する。					
曲げ及び圧縮強度比	防水剤を混入したもの、しないものの曲げ強度及び圧縮強度比 70%以上					
吸水比	防水剤を混入したもの、しないものの吸水比 95%以下					
透水比	防水剤を混入したもの、しないものの透水比 80%以下 ただし、透水試験における水圧は、3.0×10Paとし1時間行う。					

種類	JIS記号	厚さ(mm)、規格等				
・硬質木セメント板	G	HW				
・中質木セメント板	G	MW				
・普通木セメント板	G	NW				
・硬質木セメント板	G	HF				
・普通木セメント板	G	NF				
・けい酸カルシウム板	0.8FK 1.0FK	タイプ2(無石綿) · 6 · 8				
・ロックウール化粧吸音板	DR	・フラットタイプ (· 9 · 12 ·) · 不燃				
・ロックウール化粧吸音板1号	RW-B	・凹凸タイプ (· 12 · 15 · 19 ·) · 不燃				
・グラスウール吸音ボード32K	GW-B	※12.5(不燃) · 15(不燃)				
①せっこうボード	GB-NC	9.5(不燃) 化粧無(下地張り用) 化粧有(トラバーチン模様)				
・シングルせっこうボード	GB-S	12.5 (· 不燃 · 準不燃)				
・強化せっこうボード	GB-F	12.5(不燃) · 15(不燃)				
・せっこうスラブ	GB-L	9.5				
・化粧せっこうボード(木目)	GB-D	12.5(不燃) 幅440mm程度 横様 (· 痘目 · 板目) 専用下地材有り				
②化粧せっこうボード(トラバーチン模様)	GB-D	9.5(準不燃)				
・普通合板	G	表板の樹種 生地、透明塗料塗り (※ラウン程度 ·) 不透明塗料塗り (※(な)程度 ·) 板面の品質 (·) 厚さ(mm) (·) 接着の程度 · 1類 · 2類 ・防虫処理				
・天然木化粧板	G	樹種名 (·) 接着の程度 · 1類 · 2類 厚さ(mm) (·) ・防虫処理 · 難燃処理 · 防炎処理				
・特殊加工化粧板	G	化粧加工の方法 (· オーバーレイ · プリント · 塗装) 表面性能 (·) タイプ 接着の程度 · 1類 · 2類 厚さ(mm) (·) ・防虫処理				
・メラミン樹脂化粧板		JIS K 6903による (· 1.2 ·)				
・ポリエチル樹脂化粧板						
・ミディアムテンシティファイバーボード	G	MDF · 3 · 7 · 9 · 12 ·				
・単板張りバーティカルボード	G	・無研磨板VN · 研磨板VS · 10 · 12 · 15 · 18 ·				
・化粧バーティカルボード	G	・単板オーバーレイ DV ・プラスチックオーバーレイ DO ・塗装 DC · 10(難燃) · 12(難燃) ·				
・ハードボード(素地)	HB	・未研磨板 (· スタンダード · テンバード RN) ・研磨板 (· スタンダード · テンバード RS)				
・ハードボード(化粧)	G	・内装用 D1 · 外装用 D E · 2.5 · 3.5 · 5 · 7 ·				
・インシュレーションボード	G	IB A級 (· 天井仕上 · 内装仕上 ·) · 9 · 12 · 15 · 18 ·				
天井のボード類(ロックウール化粧板を除く)の重ね張りを行なう場合						
※表示による						
合板類、MDF及びバーティカルボードのホルムアルデヒド放散量						
※規制対象外						
合板類の表付け · A種 · B種						
せっこうボードの目地工法		・				
せっこうボード上表による						
ホルムアルデヒド放散量		※規制対象外				
施工箇所		壁面の種類				
紙	織物	テヌ	無機質	その他	防火性能	備考
・ · · · ·	· · · ·	·	·	·	· 不燃 · 準不燃 · 難燃	
・ · · · ·	· · · ·	·	·	·	· 不燃 · 準不燃 · 難燃	
モルタル · せっこうボード面の素地ごしらえの種別	※B種					
コンクリート面の素地ごしらえの種別	※B種					
せっこうボード及びモルタル面の素地ごしらえの種別	※B種					
モルタル	※場調合材料	既調合材料(材料)				
既製目地材	・設けられ	・形状(※図示)				
床の目地	・設ける(目地割り · 2m程度(最大目地間隔3m程度) (種類) ※押し目地)					
・設けない						
外装タイル張り等下地モルタル塗り及び下地調整材塗りの接着力試験	・適用する	・適用しない				
壁面の仕上げ厚又は全塗り厚が25mmを超える場合の下地処理	・	・				
接着剤の等の充填モルタルに使用する防水剤	(品質 · 性能)					
(試験方法)	JIS A 1404「建築用セメント防水試験方法」による。					
項目	品質 · 性能					
防水剤の種別	建築用のモルタルに用いるセメント防水剤					
混合割合	セメント重量の5%以下					
凝結及び安定性	(凝結時間) 始め · 1時間以上 終結 · 10時間以内 (安定性) 吸収性、膨張性のひび割れ及びその有無について確認する。					
曲げ及び圧縮強度比	防水剤を混入したもの、しないものの曲げ強度及び圧縮強度比 70%以上					
吸水比	防水剤を混入したもの、しないものの吸水比 95%以下					
透水比	防水剤を混入したもの、しないものの透水比 80%以下 ただし、透水試験における水圧は、3.0×10Paとし1時間行う。					

種類	JIS記号	厚さ(mm)、規格等
・硬質木セメント板	G	HW
・中質木セメント板	G	MW
・普通木セメント板	G	NW
・硬質木セメント板	G	HF
・普通木セメント板	G	NF
・けい酸カルシウム板	0.8FK 1.0FK	タイプ2(無石綿) · 6 · 8
・ロックウール化粧吸音板	DR	・フラットタイプ (· 9 · 12 ·) · 不燃
・ロックウール化粧吸音板1号	RW-B	・凹凸タイプ (· 12 · 15 · 19 ·) · 不燃
・グラスウール吸音ボード32K	GW-B	※12.5(不燃) · 15(不燃)
①せっこうボード	GB-NC	9.5(不燃) 化粧無(下地張り用) 化粧有(トラバーチン模様)
・シングルせっこうボード	GB-S	12.5 (· 不燃 · 準不燃)
・強化せっこうボード	GB-F	12.5(不燃) · 15(不燃)
・せっこうスラブ	GB-L	9.5
・化粧せっこうボード(木目)	GB-D	12.5(不燃) 幅440mm程度 横様 (· 痘目 · 板目) 専用下地材有り
②化粧せっこうボード(トラバーチン模様)	GB-D	9.5(準不燃)
・普通合板	G	表板の樹種 生地、透明塗料塗り (※ラウン程度 ·) 不透明塗料塗り (※(な)程度 ·) 板面の品質 (·) 厚さ(mm) (·) 接着の程度 · 1類 · 2類 ・防虫処理
・天然木化粧板	G	樹種名 (·) 接着の程度 · 1類 · 2類 厚さ(mm) (·) ・防虫処理 · 難燃処理 · 防炎処理
・特殊加工化粧板	G	化粧加工の方法 (· オーバーレイ · プリント · 塗装) 表面性能 (·) タイプ 接着の程度 · 1類 · 2類 厚さ(mm) (·) ・防虫処理
・メラミン樹脂化粧板		JIS K 6903による (· 1.2 ·)
・ポリエチル樹脂化粧板		
・ミディアムテンシティファイバーボード	G	MDF · 3 · 7 · 9 · 12 ·
・単板張りバーティカルボード	G	・無研磨板VN · 研磨板VS · 10 · 12 · 15 · 18 ·
・化粧バーティカルボード	G	・単板オーバーレイ DV ・プラスチックオーバーレイ DO ・塗装 DC · 10(難燃) · 12(難燃) ·
・ハードボード(素地)	HB	・未研磨板 (· スタンダード · テンバード RN) ・研磨板 (· スタンダード · テンバード RS)
・ハードボード(化粧)	G	・内装用 D1 · 外装用 D E · 2.5 · 3.5 · 5 · 7 ·
・インシュレーションボード	G	IB A級 (· 天井仕上 · 内装仕上 ·) · 9 · 12 · 15 · 18 ·
天井のボード類(ロックウール化粧板を除く)の重ね張りを行なう場合		
※表示による		
合板類、MDF及びバーティカルボードのホルムアルデヒド放散量		
※規制対象外		
合板類の表付け · A種 · B種		
せっこうボードの目地工法		・
せっこうボード上表による		
ホルムアルデヒド放散量		※規制対象外
施工箇所		壁面の種類
紙	織物	

7 鉄骨工事	16 入熱、バス間温度の溶接条件 鋼材と溶接材料の組合せと溶接条件 ※ 構造関係共通事項による 図示による 溶接部の完全溶込み溶接部 梁、柱、ブーストのフランジ端部の完全溶込み溶接部 図示による 平12告第146号第二号に該する外観試験方法等 ・「突合せ縫手の食い違い仕口のずれの検査・補強マニュアル」3.5.2 受入検査による ・ 抜き取り検査 1 ・ 抜き取り検査 2 JASS 6 梁柱 6 【鉄骨精度検査基準】の付表3「溶接」に関する試験方法等 ・ JASS 6 梁柱 6 【受入検査】 e. 溶接部の外観検査(1)から(5)までによる。ただし、完全溶込み溶接部の外観検査の抜き取り箇所は、超音波探傷試験の検査箇所と同一とする。外観試験の不合格箇所は、すべて標準溶接部(6.13)による補修を行い、再試験する。 完全溶込み溶接部の超音波探傷試験 ※ 行う ・ 行わない 工場溶接の場合 A00L ※ 4.0% • 2.5% 表7. 6. 2~4	14 金属工事	1 アルミニウム及び アルミニウム合金の 表面処理 (14. 2. 1) (表14. 2. 1)	表14. 2. 1							
				種別	色合等	施工箇所 (成形板、笠木、建具以外)					
17 溶接部の試験 (7. 6. 12)	・標準色() • 特注色()										
	・標準色() • 特注色()										
陽極酸化皮膜の着色方法 ※二次電解着色 • 三次電解着色											
18 耐火被覆 (7. 9. 2~8)	2 鉄鋼の亜鉛めっき (14. 2. 2) (表14. 2. 2)	表14. 2. 2									
		表面処理方法	種別	施工箇所(手摺、タラップ以外)							
・A種											
・B種											
・C種											
・D種											
・E種											
・F種											
19 建方精度 (7. 10. 2)	3 軽量鉄骨天井下地 (14. 4. 2~4) (表14. 4. 1)	野縫等の種類									
		屋外(※ 25形 • 19形) 屋内(※ 19形 • 25形) 屋外の軒天井、ピロティ天井等									
20 アンカーボルトの保持 及び埋込み工法 (7. 2. 4) (7. 10. 3)	4 工法	建基準法に基づき定まる風圧力の(・1 • 1.15 • 1.3)倍の風圧力に応じた工法									
		野縫受、吊りボルト及びインサートの間隔 図示 周辺部の端から2の間隔 図示 野縫の間隔 図示 ・吊りボルトの間隔が900mmを超える場合 補強方法 ※ 図示 ・天井のところが3.0mを超える場合 補強方法 ※ 図示 ・天井下地材における耐震性を考慮した補強 補強箇所 ※ 高さが6mを超える天井、それ以外は図示 補強方法 ※ 「特定天井及び特定天井の構造耐力上安全な構造方法を定める件」(平成25年 国土交通省告示第771号) 第3項第二号に適合させる 図示									
21 銷止め塗装 (7. 8. 2~4) (18. 3. 2)	5 軽量鉄骨壁下地 (14. 5. 3) (表14. 5. 1)	スタッド、ランナーの種類									
		標準仕様書表14.5による スタッドの高さが5.0mを超える場合 ※ 図示 出入口及びこれに準ずる開口部の補強 ※ 標準仕様書14.5(5)による									
22 溶融亜鉛めっき工法 (7. 12. 1~6)	6 金属成形板張り (14. 6. 2. 3) (表14. 2. 1)	表14. 2. 1									
		種別	製法	形状	寸法 (mm)	板厚 (mm)	表面処理(標準仕様書14.2.1による)				
・押出し エンドリム ・ロール ・プレス バネル形			種別	色合等							
・											
23 梁貫通孔の補強	7 アルミニウム製笠木 (14. 7. 2. 3) (表14. 7. 1)	取付け用下地 ※ 標準仕様書14.4による 図示 伸縮調整継手 • 設ける(施工箇所 図示) • 設けない									
		種類 • 250形 • 300形 • 350形 表面処理 種別()種 色合等 • 無着色 • 標準色() • 特注色() 笠木の固定金具の工法等 建基準法に基づき定まる風圧力の(・1 • 1.15 • 1.3)倍の風圧力に応じた工法									
9 防水工事	4 塗膜防水 (9. 5. 3) (表9. 5. 1. 2)	表14. 2. 2									
		防水層の種類									
種別 施工箇所 仕上げ塗料 種類 使用量 保護層 高日射反射率 X-1 [G] • • 製造所の指定による • 製造所の指定による											
X-2 [G] • • 製造所の指定による • 製造所の指定による											
Y-1 ※ 地下外壁防水 • • 製造所の指定による											
Y-2 ※ 屋内防水 • • 製造所の指定による											
X-1(絶縁工法)の脱気装置の種類 ※ 主材料の製造所の仕様 X-1(絶縁工法)の脱気装置の設置箇所の設置箇所の仕様 個 Y-1、Y-2の工数及び各工数の使用量 ※標準仕様書表9.5.2による 主材料の製造所の仕様											
表9. 6. 1~2											
5 ケイ酸系塗膜防水 (9. 6. 1~4) (表9. 6. 1)	施工箇所										
	※ C-S-U1 エレベーターピット床、壁 C-S-U2										
壁及び天井部の防水層の下地 ※コンクリート打放し仕上げ(標準仕様書表6.2.4 B種) コンクリートの打継ぎ箇所の下地処理 ※ 壁及び天井部には、幅30mm及び深さ30mm程度の目地棒を用いる。目地棒の除去後、水洗い清掃し、 ケイ酸系塗膜防水材の仕様により、ポリマーセメントモルタルを充填する。 型枠付けにコンーンが使用されている部位及び防水材の兼用面以外の下地処理 ※ 図示											
6 脱気装置 (9. 2. 3) (9. 3. 3) (9. 4. 3) (9. 5. 3)	防水種別 脱気装置の種類・設置箇所										
	D-1 D-2 D1-1 D1-2 ※アフターフィング類製造所の指定による AS-T3 AS-T4 AS-J1 ASI-T1 ASI-J1 S-F1 S-F2 S-M1 S-M2 SI-F1 SI-F2 SI-M1 SI-M2 X-1 ※防水層の主材料の製造所の指定による										
7 シーリング (9. 7. 2. 3. 5) (表9. 7. 1)	下表以外は、標準仕様書9.7.1による ただし、外壁タイル接着剤張りの場合のシーリングは11章に、カーテンウォールの場合のシーリングは17章による 表9. 7. 1										
	施工箇所 シーリング材の種類(記号)										
シーリング材の目地寸法 ※標準仕様書9.7.3(1)(7)~(9)による 接着性試験 ※ 簡易接着性試験 引接接着性試験											
TITLE		県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)			SCALE	CHECK	DRAW	一級建築士事務所 鳥取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号 松田建築事務所 松田俊男 鳥取県米子市淀江町佐陀66-1 TEL 0859-56-2852 FAX 0859-56-2988			NO. A-4
NAME		改修工事特記仕様書(4)									TOTAL

鳥取県
令和6年度
J 2401479
西部環境建築局



建物概要 構造規模等

種別	施設名称	構造	階数	床面積(m ²)
改修	県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事	RC造	4F	8,217.93m ²

工事概要

県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事

- 既存管理教室棟内の床を撤去の上、昇降機用のシャフト及び支持フレームを新設し、昇降機設備（11人乗りロープ式）を設置

特記事項

- 仮設は、通常授業を行いながら、整備工事を実施するため、学校施設管理者と協議の上可能な限り学校運営に支障がでないよう配慮した仮設計画とすること。

鳥取県
令和6年度
J 2401479
西部環境建築局

TITLE	県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)	SCALE	CHECK	DRAW	一級建築士事務所 鳥取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号 松田建築事務所 鳥取県米子市淀江町佐陀66-1	NO. A-5
NAME	工事概要・配置図・付近見取図	S = 1/1000			TEL 0859-56-2852 FAX 0859-56-2988	TOTAL

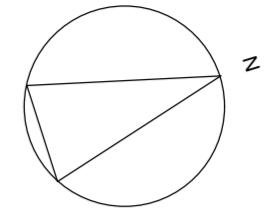
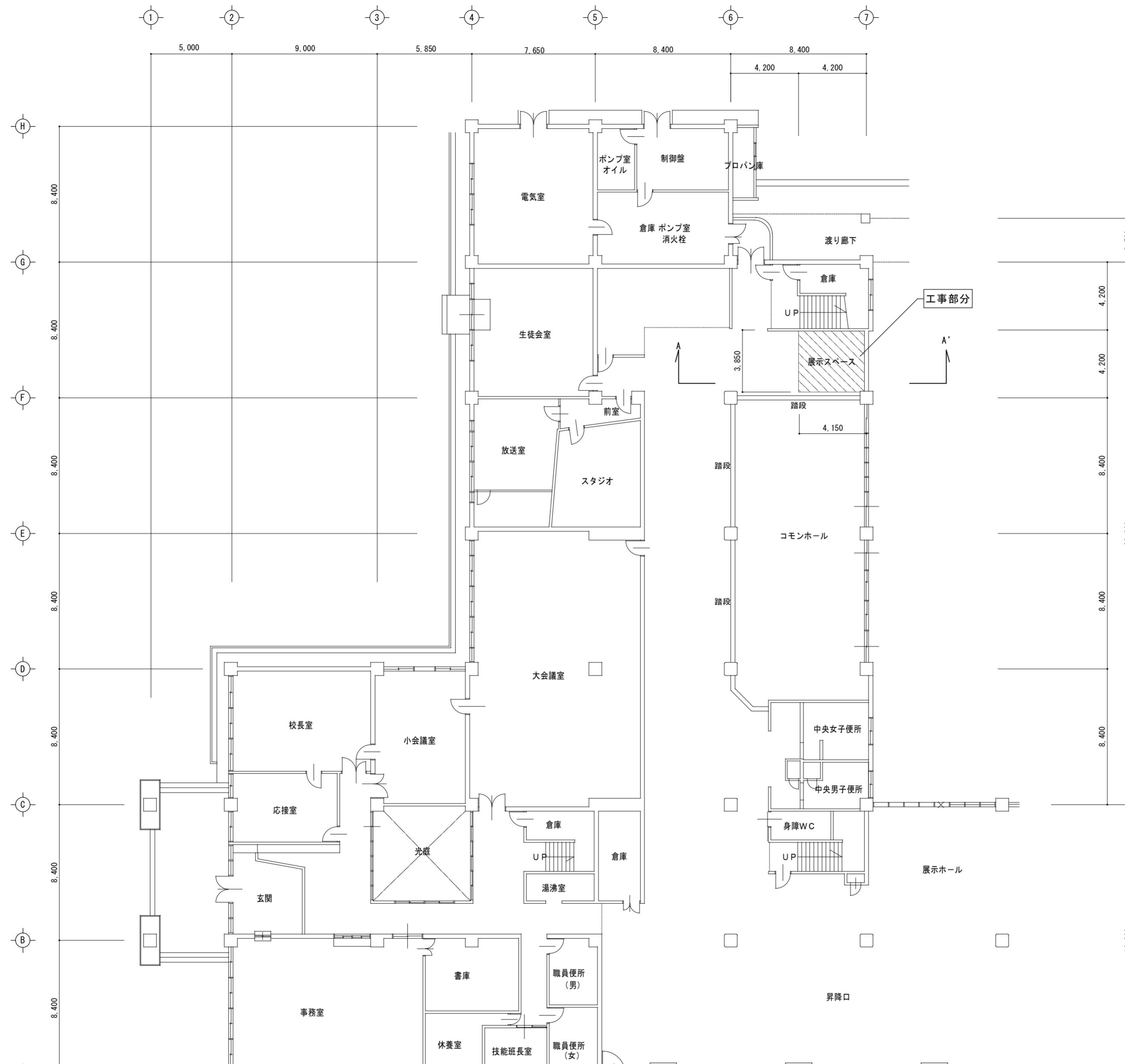
管理教室棟改修部 内部仕上表								
室名	工事種別	床	巾木	腰壁・壁	天井	廻縁	天井高さ	備考
1階展示スペース	改修前	土間コンクリート下地モルタル塗りの上 フローリングブロックt15【下地共撤去】 (※改修範囲: 平面詳細図参照)	木製H=100 SOP塗【撤去】 (※改修範囲: 平面詳細図参照)	モルタル塗り下地AEP塗装【既存のまま】	軽量鉄骨下地不燃石膏積層板t=9.0【撤去】 (※改修範囲: 天井伏図参照)	天井見切縁 【撤去】	CH=2,900	壁:AEP塗装 天井:不燃石膏積層板、化粧石膏ボード 【※アスペスト含有調査令和6年12月調査済・含有なし】
1階EVホール	改修後	土間コンクリート下地モルタル塗りの上 フローリングブロックt15【新設】 (※改修範囲: 平面詳細図参照)	LGS壁腰板部:木製H=100 WP塗【新設】 一般LGS壁部:ソフト巾木H=100【新設】	RC壁部:モルタル塗り下地AEP塗装【既存のまま】 LGS壁部:軽量鉄骨壁下地W=75 両面強化石膏ボードt12.5二重貼EP塗装 腰壁一部杉板縦張り【新設】(※改修範囲: 展開図参照)	軽量鉄骨下地不燃石膏積層板t=9.5【新設】 (※改修範囲: 天井伏図参照)	塗装見切縁 【新設】	CH=2,900	
2階コンピュータ室	改修前	タイルカーペット貼(クリアセラフ)【撤去】 踏込:フローリングブロックt15【撤去】 (※改修範囲: 平面詳細図参照)	木製H=100 SOP塗【撤去】 (※改修範囲: 展開図参照)	モルタル塗り下地AEP塗装【撤去】 (※改修範囲: 平面詳細図参照)	軽量鉄骨下地不燃石膏積層板t=9.0【撤去】 (※改修範囲: 天井伏図参照)	天井見切縁 【撤去】	CH=2,960	
2階廊下	改修前	モルタル塗り金鏡押えの上長尺塗ビシートt=2.5【撤去】 (※改修範囲: 平面詳細図参照)	ヒニル巾木H=100【撤去】 (※改修範囲: 平面詳細図参照)	モルタル塗り下地AEP塗装【撤去】 (※改修範囲: 平面詳細図参照)	軽量鉄骨下地化粧石膏ボードt=9.0【撤去】 (※改修範囲: 天井伏図参照)	天井見切縁 【撤去】	CH=2,700	
2階コンピュータ室	改修後	タイルカーペット貼(クリアセラフ)【新設】 踏込:長尺塗ビシートt2.5【新設】 (※改修範囲: 平面詳細図参照)	LGS壁部:ソフト巾木H=100【新設】	LGS壁部:軽量鉄骨壁下地W=75 両面強化石膏ボードt12.5二重貼EP塗装【新設】 (※改修範囲: 平面詳細図参照)	軽量鉄骨下地不燃石膏積層板t=9.5【新設】 (※改修範囲: 天井伏図参照)	塗装見切縁 【新設】	CH=2,960	上り框t=2.0(SUS304:ヘアライン)【新設】
2階EVホール	改修後	モルタル塗り金鏡押えの上長尺塗ビシートt=2.5【新設】 (※改修範囲: 平面詳細図参照)	LGS壁腰板部:木製H=100 WP塗【新設】 一般LGS壁部:ソフト巾木H=100【新設】	RC壁部:モルタル塗り下地AEP塗装【既存のまま】 LGS壁部:軽量鉄骨壁下地W=75 両面強化石膏ボードt12.5二重貼EP塗装 腰壁一部杉板縦張り【新設】(※改修範囲: 展開図参照)	軽量鉄骨下地不燃石膏積層板t=9.5【新設】 (※改修範囲: 天井伏図参照)	塗装見切縁 【新設】	CH=2,700	
3階視聴覚準備室	改修前	ペニヤt=15下地複合フローリングt=15【床組共撤去】 (※改修範囲: 平面詳細図参照)	木製H=100 SOP塗【撤去】	モルタル塗り下地AEP塗装【撤去】 (※改修範囲: 平面詳細図参照)	軽量鉄骨下地化粧石膏ボードt=9.0【撤去】 (※改修範囲: 天井伏図参照)	天井見切縁 【撤去】	CH=2,750	木製棚、地袋【撤去】 手洗器【撤去】(機械設備工事)
3階廊下	改修前	モルタル塗り金鏡押えの上長尺塗ビシートt=2.5【撤去】 (※改修範囲: 平面詳細図参照)	ヒニル巾木H=100【撤去】 (※改修範囲: 平面詳細図参照)	モルタル塗り下地AEP塗装【撤去】 (※改修範囲: 平面詳細図参照)	軽量鉄骨下地化粧石膏ボードt=9.0【撤去】 (※改修範囲: 天井伏図参照)	天井見切縁 【撤去】	CH=2,700	
3階EVホール	改修後	モルタル塗り金鏡押えの上長尺塗ビシートt=2.5【新設】 (※改修範囲: 平面詳細図参照)	LGS壁腰板部:木製H=100 WP塗【新設】 RC壁部:ソフト巾木H=100【新設】 (※改修範囲: 展開図参照)	RC壁部:モルタル塗り下地EP塗装(H=450)【新設】 LGS壁部:軽量鉄骨壁下地W=75 両面強化石膏ボードt12.5二重貼EP塗装 腰壁一部杉板縦張り【新設】(※改修範囲: 展開図参照)	軽量鉄骨下地化粧石膏ボードt=9.5【新設】 (※改修範囲: 天井伏図参照)	天井見切縁 【新設】	CH=2,700	
3階ミーティングルーム	改修後	ペニヤt=4.0の上タイルカーペット貼【既存のまま】	木製H=100 SOP塗【既存のまま】	RC壁部:モルタル塗り下地AEP塗装【既存のまま】 開口塞ぎ:軽量鉄骨壁下地W=90(千鳥スタッド工法) 両面強化石膏ボードt12.5二重貼EP塗装【新設】(※改修範囲: 展開図参照)	有孔石膏ボードt=9.0、平石膏ボード【既存のまま】 【既存のまま】	天井見切縁 【既存のまま】	CH=3,050	
4階LL準備室	改修前	モルタル塗りの上フローリングブロックt15【撤去】 (※改修範囲: 平面詳細図参照)	木製H=100 SOP塗【撤去】 (※改修範囲: 平面詳細図参照)	モルタル塗り下地AEP塗装【撤去】 (※改修範囲: 平面詳細図参照)	軽量鉄骨下地化粧石膏ボードt=9.0【撤去】 (※改修範囲: 天井伏図参照)	天井見切縁 【撤去】	CH=3,030	掲示板(1200*900)【撤去】
4階廊下	改修前	モルタル塗り金鏡押えの上長尺塗ビシートt=2.5【撤去】 (※改修範囲: 平面詳細図参照)	ヒニル巾木H=100【撤去】 (※改修範囲: 平面詳細図参照)	モルタル塗り下地AEP塗装【撤去】 (※改修範囲: 平面詳細図参照)	軽量鉄骨下地化粧石膏ボードt=9.0【撤去】 (※改修範囲: 天井伏図参照)	天井見切縁 【撤去】	CH=2,700	掲示板(2500*1200)【撤去】
4階EVホール	改修後	モルタル塗り金鏡押えの上長尺塗ビシートt=2.5【新設】 (※改修範囲: 平面詳細図参照)	LGS壁腰板部:木製H=100 WP塗【新設】 RC壁部:ソフト巾木H=100【新設】 (※改修範囲: 展開図参照)	RC壁部:モルタル塗り下地AEP塗装【既存のまま】 LGS壁部:軽量鉄骨壁下地W=75 両面強化石膏ボードt12.5二重貼EP塗装 腰壁一部杉板縦張り【新設】(※改修範囲: 展開図参照)	軽量鉄骨下地化粧石膏ボードt=9.5【新設】 (※改修範囲: 天井伏図参照)	天井見切縁 【新設】	CH=2,700	
倉庫(1階)	改修後	土間コンクリート下地モルタル金鏡押え 長尺塗ビシートt=2.5【新設】(※改修範囲は平面詳細図参照)	ソフト巾木H=100【新設】	両面強化石膏ボードt12.5二重貼EP塗装【新設】	コンクリートスラブ現し【既存のまま】	—	—	
倉庫(2~4階)	改修後	モルタル塗り金鏡押えの上長尺塗ビシートt=2.5【新設】 (※改修範囲は平面詳細図参照)	ソフト巾木H=100【新設】	両面強化石膏ボードt12.5二重貼EP塗装【新設】	コンクリートスラブ現し【既存のまま】	—	—	4階ピット内火災報知器点検口設置
昇降路(共通)	改修後	1階:土間コンクリート金鏡押え【新設】 (※改修範囲は平面詳細図参照) 2~4階:モルタル塗り【既存のまま】	—	両面強化石膏ボードt12.5二重貼EP塗装【新設】	コンクリートスラブ現し【既存のまま】	—	—	

材料名称	略号	認定番号
強化石膏ボードt=12.5	GB-F	NM-8615
不燃積層石膏ボードt=9.5(天井)	GB-NC	NM-0441
化粧石膏ボードt=9.5(天井)	GB-D	QM-0524

間仕切り壁仕様
間仕切り壁(1時間耐火) FP060NP-0483
GB-F t=12.5 + GB-F t=12.5 (両面貼)
軽量鉄骨下地間仕切壁 W=75@455 ※スラブ下まで

鳥取県
令和6年度
J 2401479
西部環境建築局

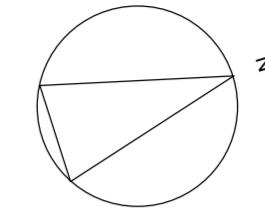
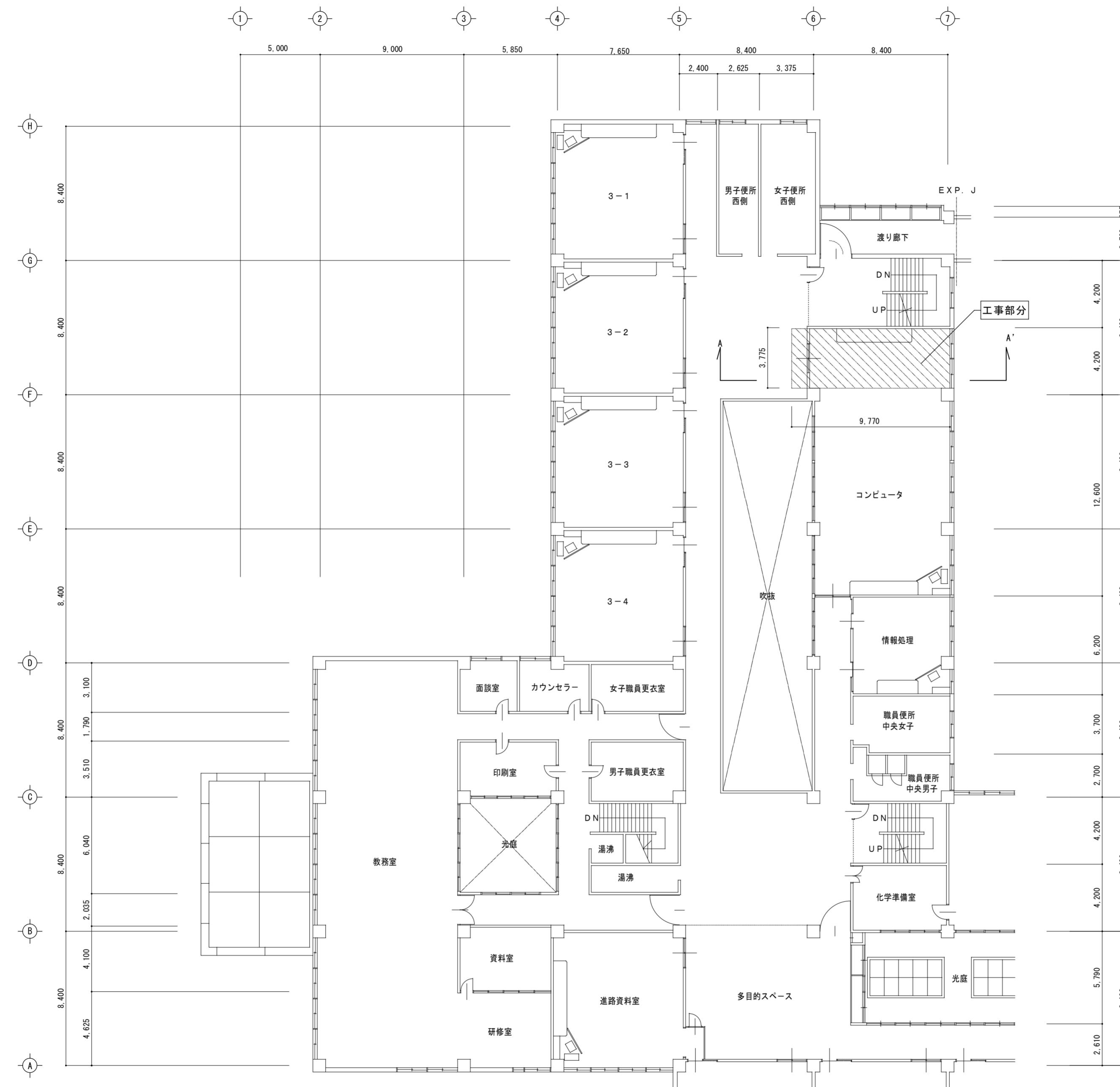
TITLE	県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)	SCALE	CHECK	DRAW	一級建築士事務所 鳥取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号			NO. A-6
					松田建築事務所	松田俊男		
NAME	【改修前・改修後】仕上表				鳥取県米子市淀江町佐陀66-1	TEL 0859-56-2852	FAX 0859-56-2988	TOTAL



鳥取県
改修工事部分を示す
令和6年度
内装改修工事範囲
J 24 01479
西部環境建築局

管理教室棟 1階平面図 S=1/200

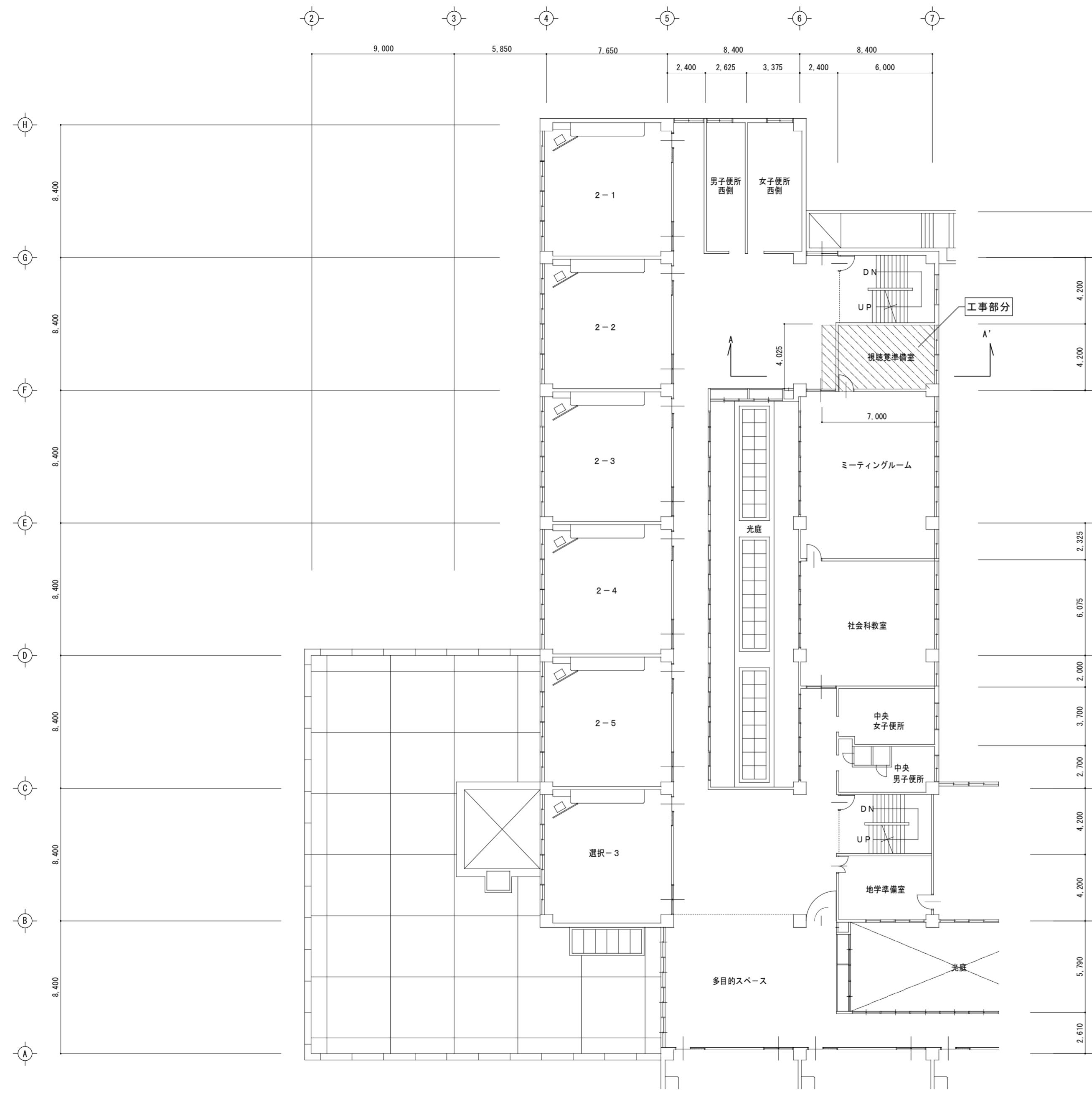
TITLE	県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)	SCALE	CHECK	DRAW	一級建築士事務所 鳥取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号	NO. A-7
	管理教室棟 1階平面図				松田建築事務所 鳥取県米子市淀江町佐陀66-1	
NAME		S = 1/200			TEL 0859-56-2852 FAX 0859-56-2988	TOTAL



鳥取県
■改修工事部分を示す
令和6年度
内装改修工事範囲
J 2401479
西部環境建築局

管理教室棟 2階平面図 S=1/200

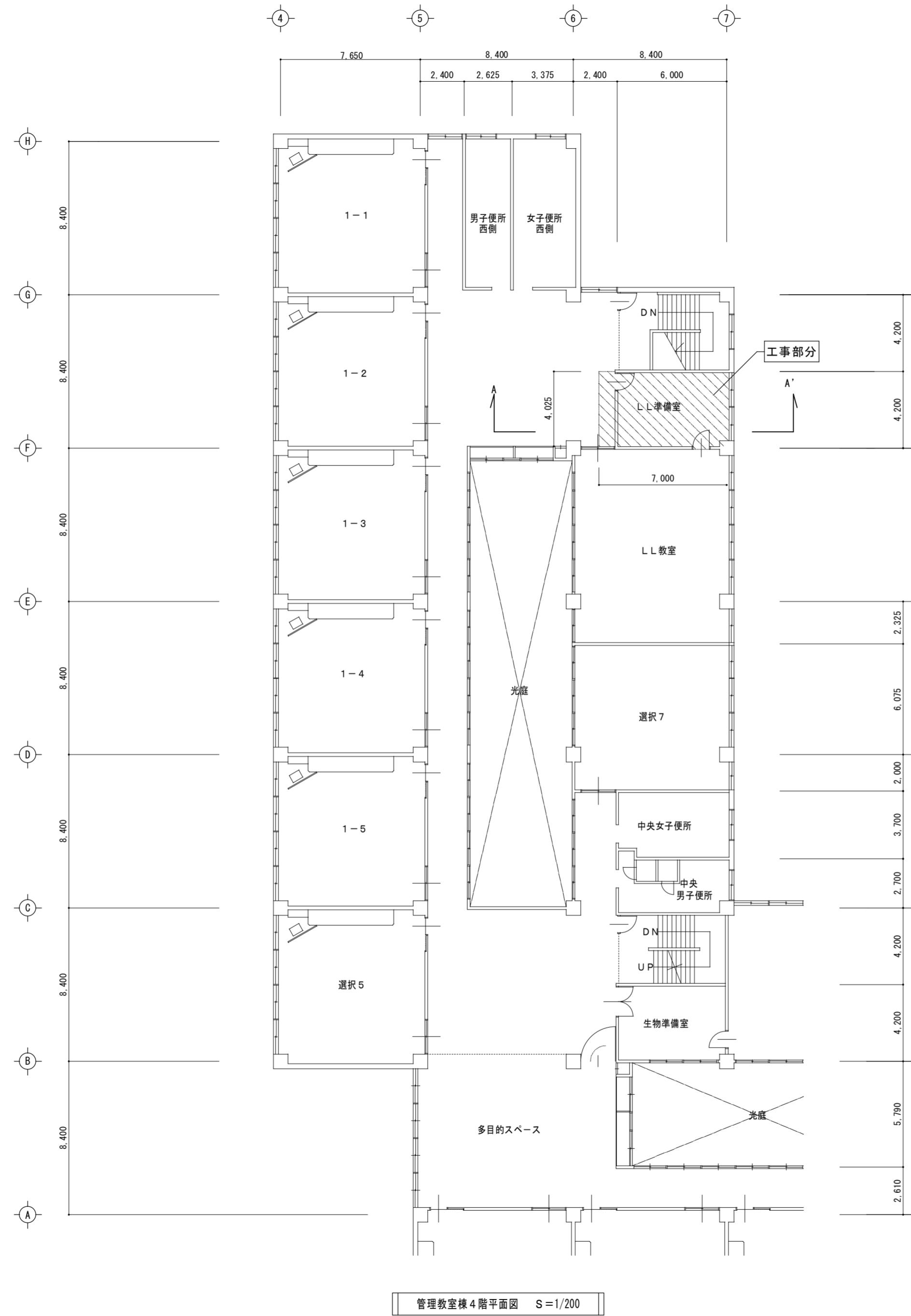
TITLE	県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)	SCALE	CHECK	DRAW	一級建築士事務所 鳥取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号 松田建築事務所 松田俊男 鳥取県米子市淀江町佐陀66-1 TEL 0859-56-2852 FAX 0859-56-2988	NO. A-8
NAME	管理教室棟 2階平面図	S = 1/200				TOTAL



管理教室棟 3 階平面図 S=1/200

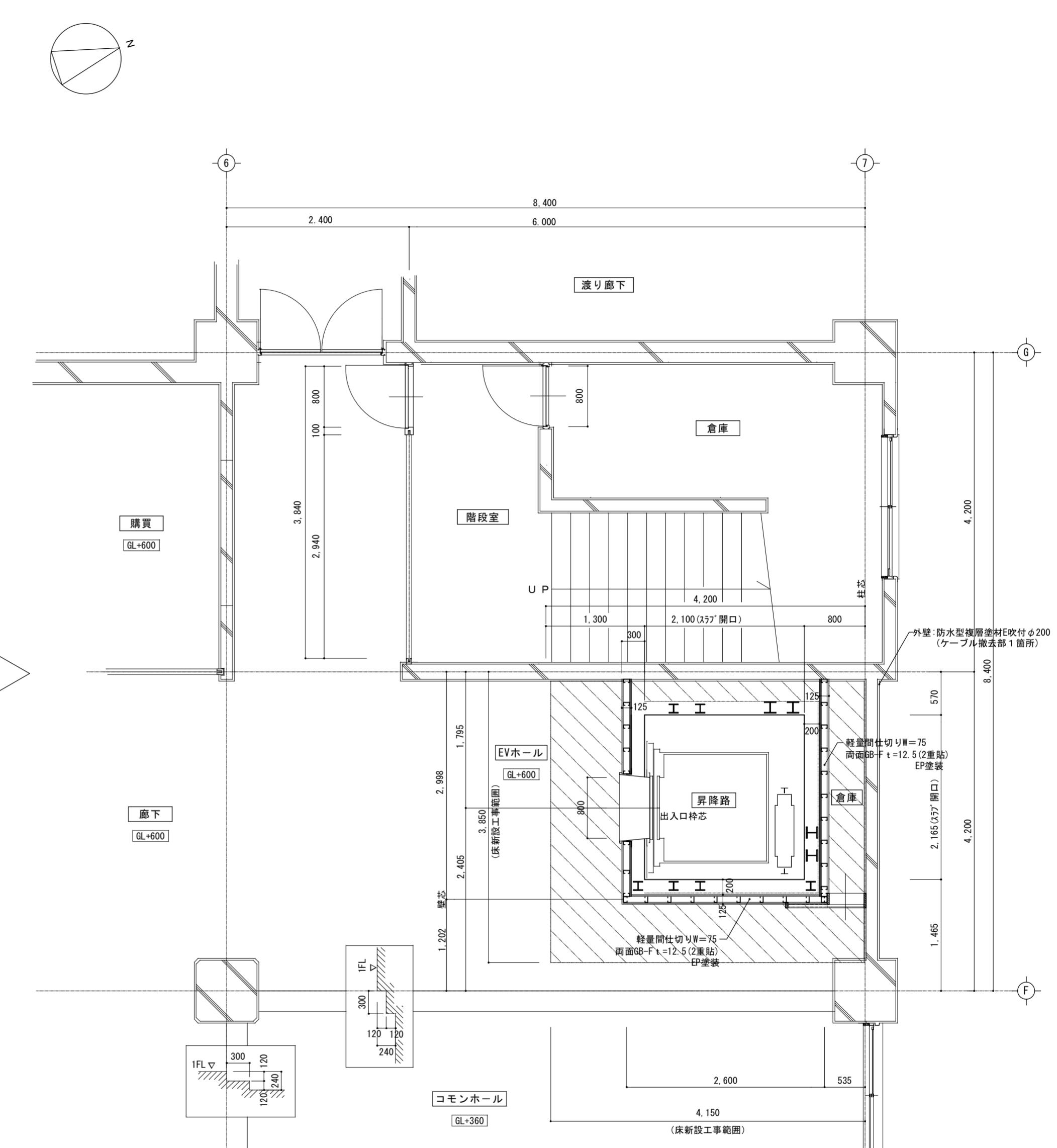
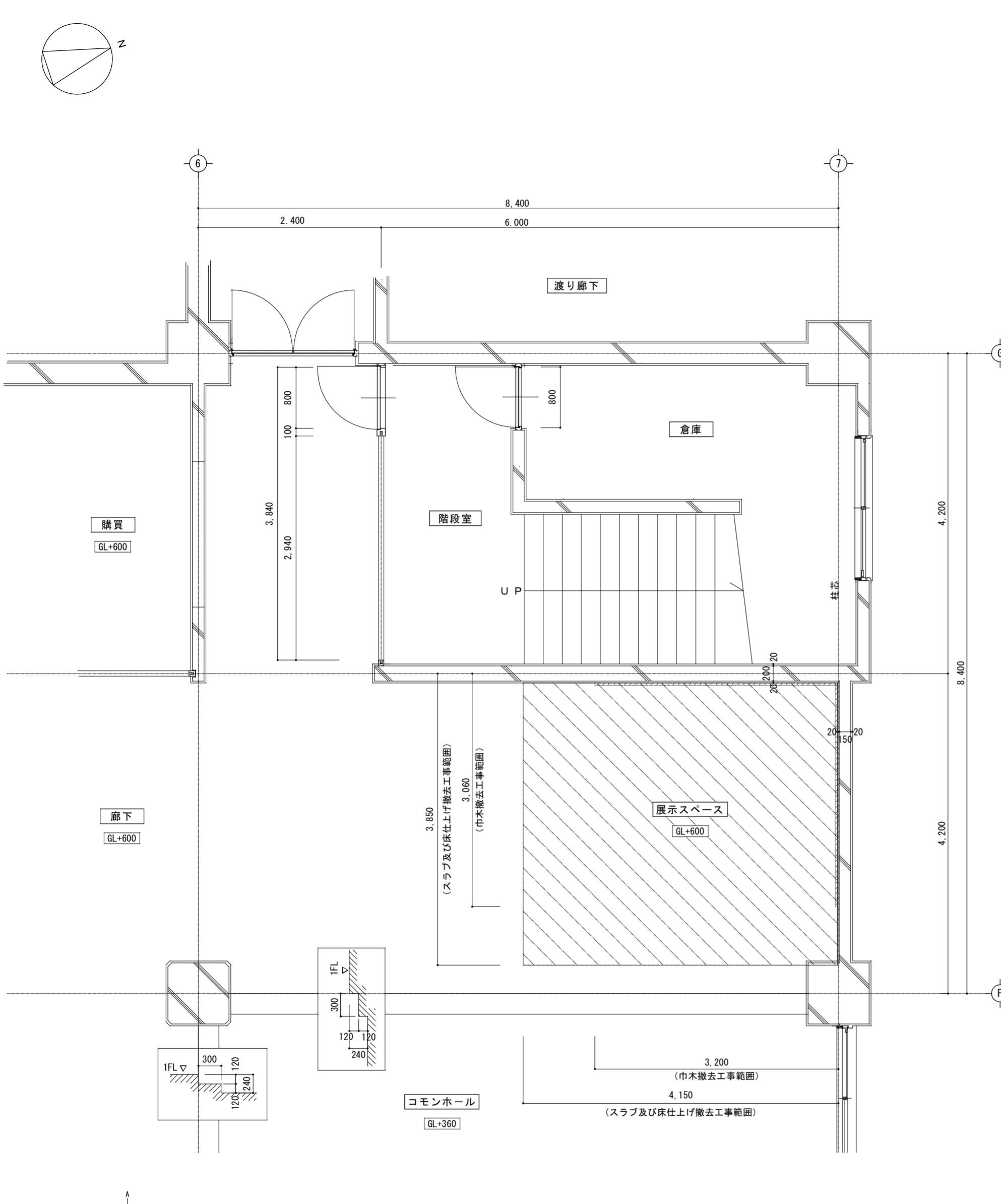
鳥取県
■改修工事部分を示す
令和6年度
内装改修工事範囲
J2401479
西部環境建築局

TITLE	県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)	SCALE	CHECK	DRAW	一級建築士事務所 鳥取県知事登録05-353号	一級建築士登録 第128375号	NO. A-9
	管理教室棟 3 階平面図				松田建築事務所	松田俊男	
NAME		S=1/200			鳥取県米子市淀江町佐陀66-1	TEL 0859-56-2852 FAX 0859-56-2988	TOTAL



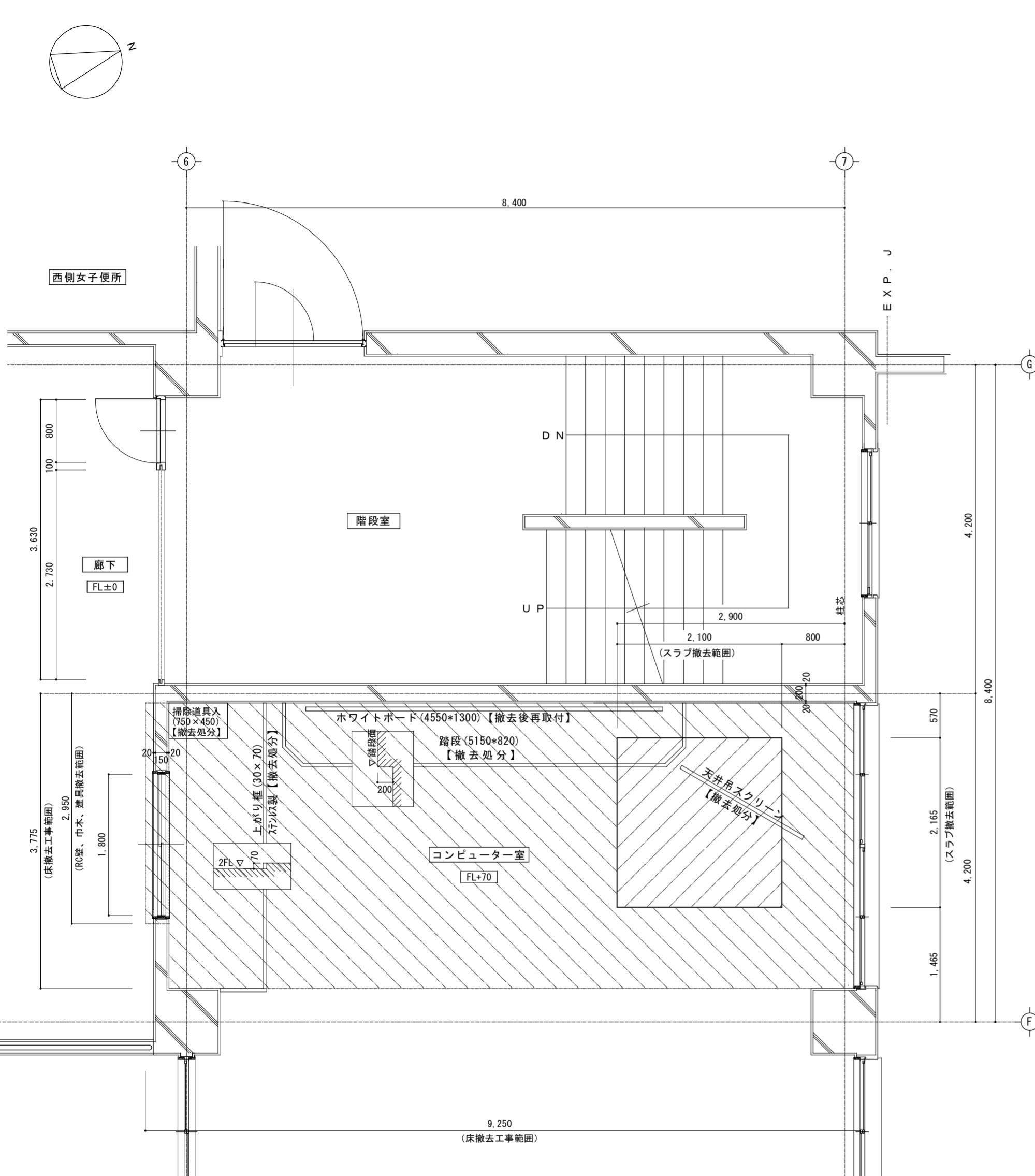
鳥取県
■改修工事部分を示す
令和6年度
内装改修工事範囲
J 2401479
西部環境建築局

TITLE	県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)	SCALE	CHECK	DRAW	一級建築士事務所 烏取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号	NO. A-10
	管理教室棟 4階平面図				松田建築事務所 鳥取県米子市淀江町佐陀66-1	
NAME		S = 1/200			TEL 0859-56-2852 FAX 0859-56-2988	TOTAL



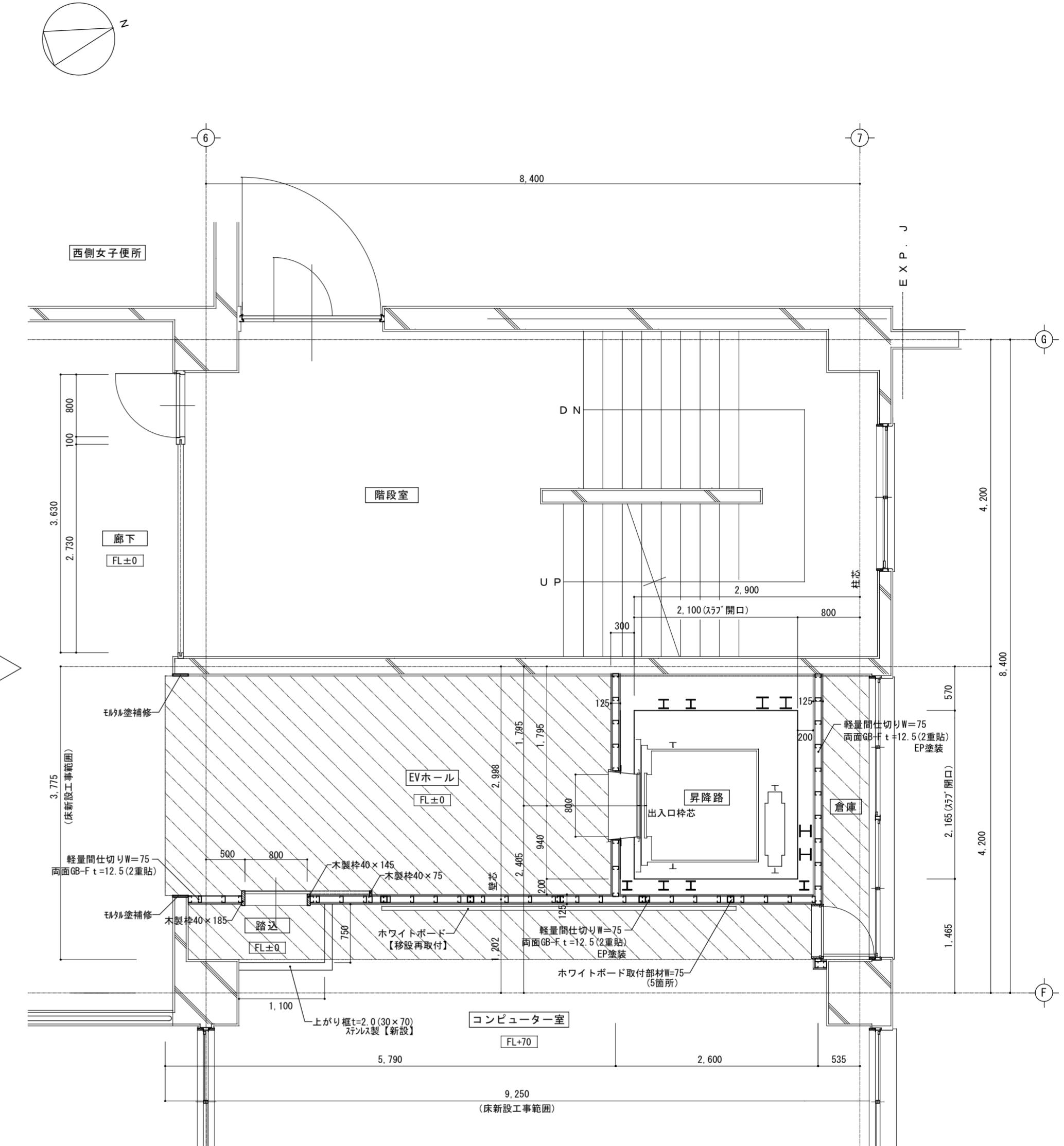
TITLE	県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)	SCALE	CHECK	DRAW	一級建築士事務所 總取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号 松田建築事務所 松田俊男 鳥取県米子市淀江町佐陀66-1 TEL 0859-56-2852 FAX 0859-56-2988	NO. A-11
NAME	【改修前・改修後】1階平面詳細図	S=1/50				TOTAL

鳥取県
令和6年度
J 2401479
西部環境建築局



改修前 2階平面詳細図 S=1/50

- 改修工事部分を示す



改修後 2階平面詳細図 S=1/50

改修工事部分を示す

命和6年度

2401479

南部環境建築局

A red curved line is positioned above a solid black horizontal line. The red curve is concave down, forming a slight arch. The two lines intersect at two points, creating a symmetrical shape.

A-12

741

一級建築士事務所 島取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号

松田建築事務所

公 田 俊 男

鳥取県米子市淀江町佐陀66-1 Tel 0859-56-2852 FAX 0859-56-2988

TEL 0859-56-2852 FAX 0859-56-2988

NO A-12

NO. A-12

TOTAL

TITLE 島立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建

SCALE

CHECK

DRAW 一級建築士事務所 鳥取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号

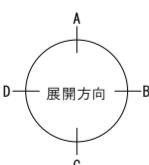
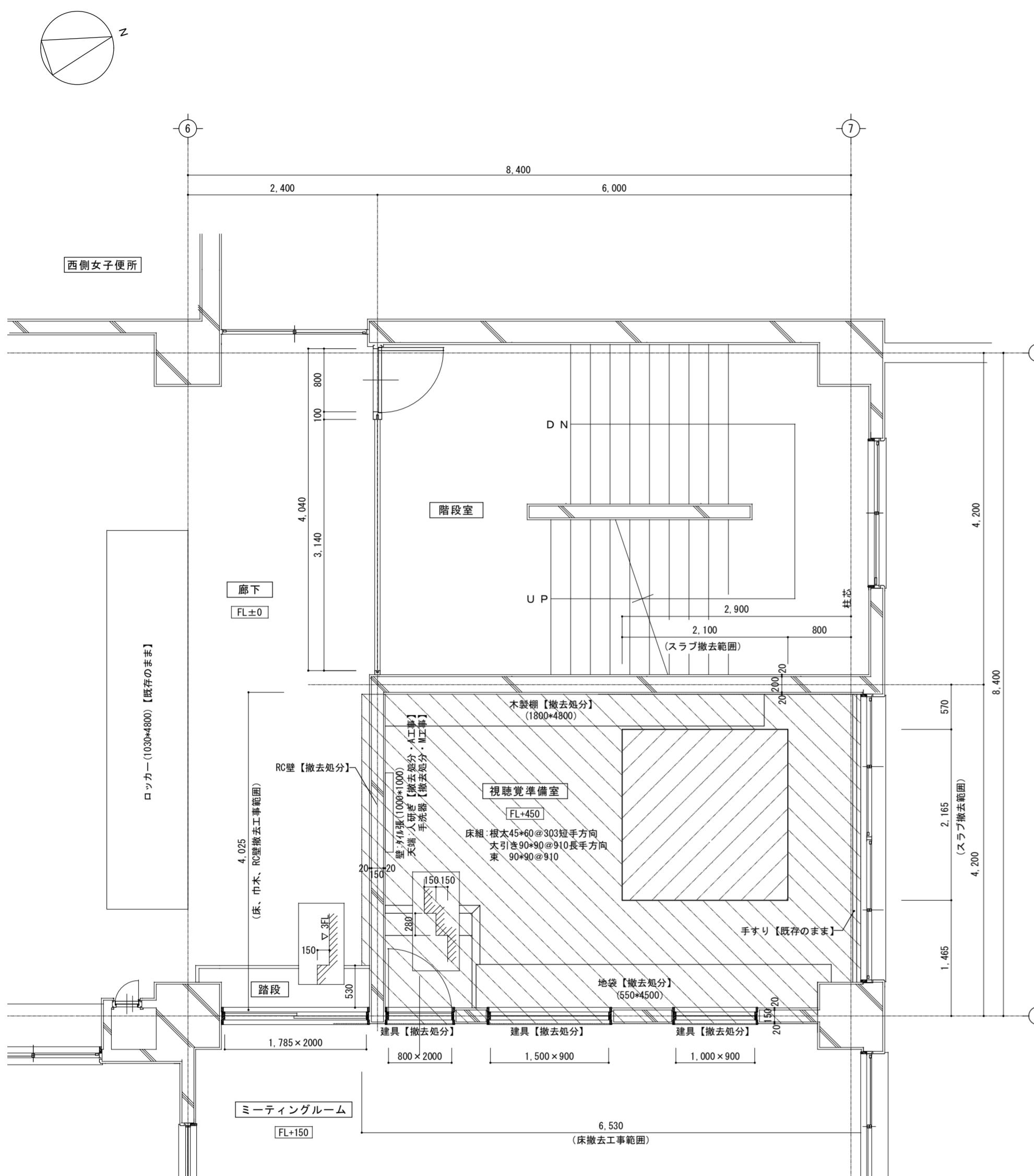
松田建築事務所

公 田 俊 男

鳥取県米子市淀江町佐陀66-1 Tel 0859-56-2852 FAX 0859-56-2988

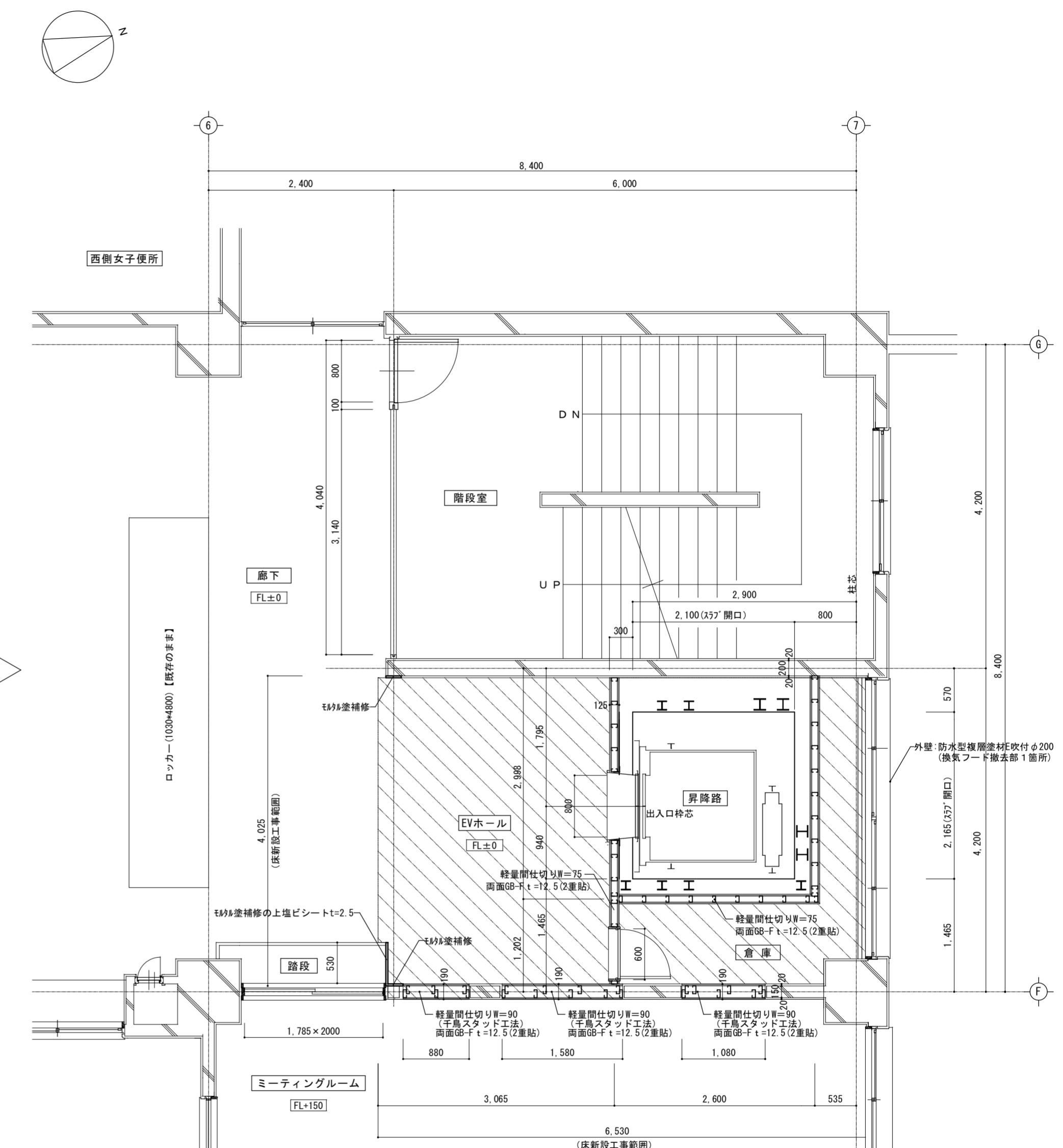
TEL 0859-56-2852 FAX 0859-56-2988

TOTAL



改修前 3階平面詳細図 S=1/50

■改修工事部分を示す
床材撤去工事範囲
スラブ撤去工事範囲

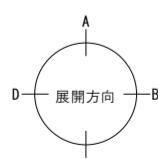
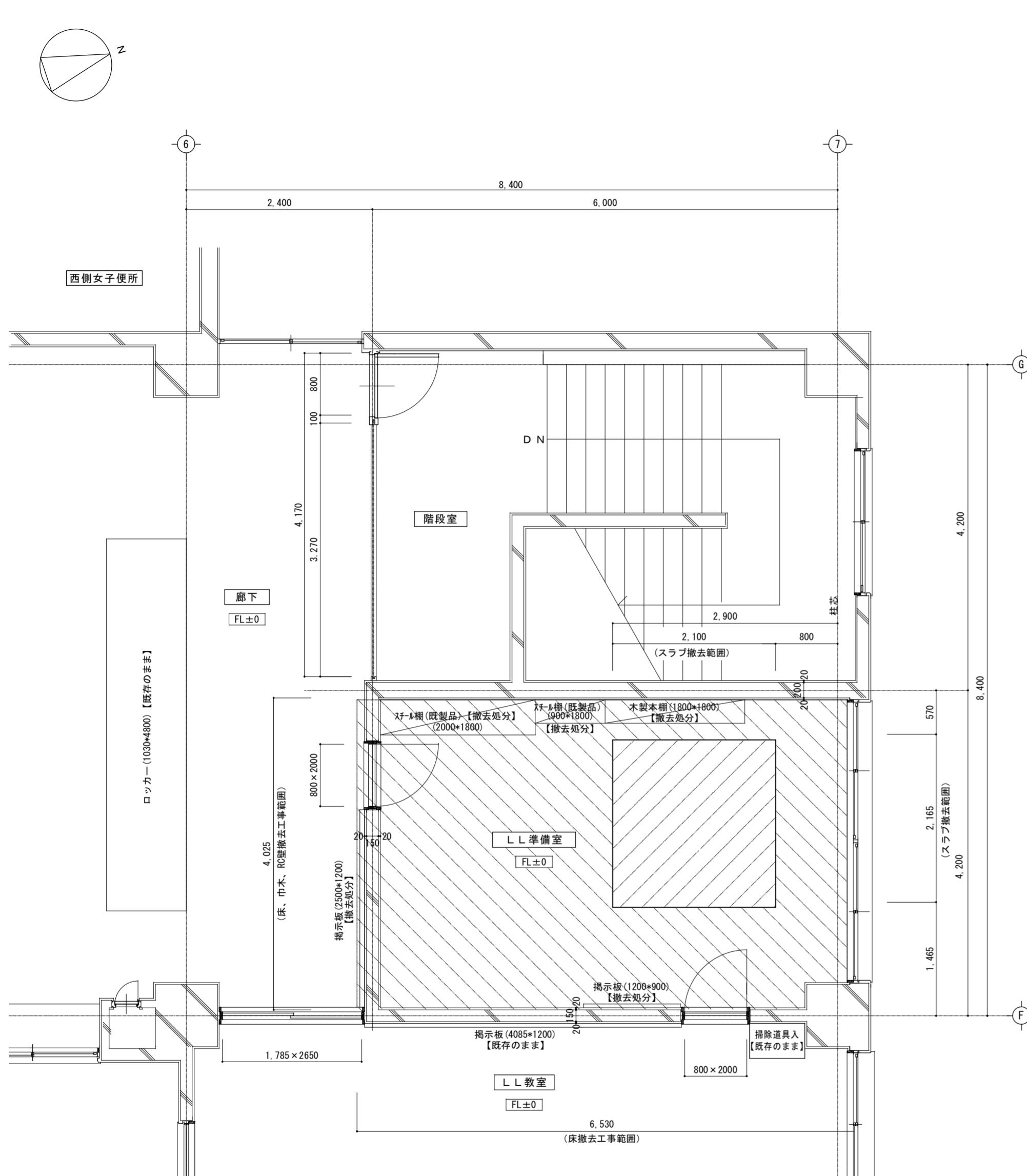


改修後 3階平面詳細図 S=1/50

■改修工事部分を示す
床新設工事範囲

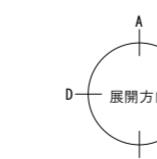
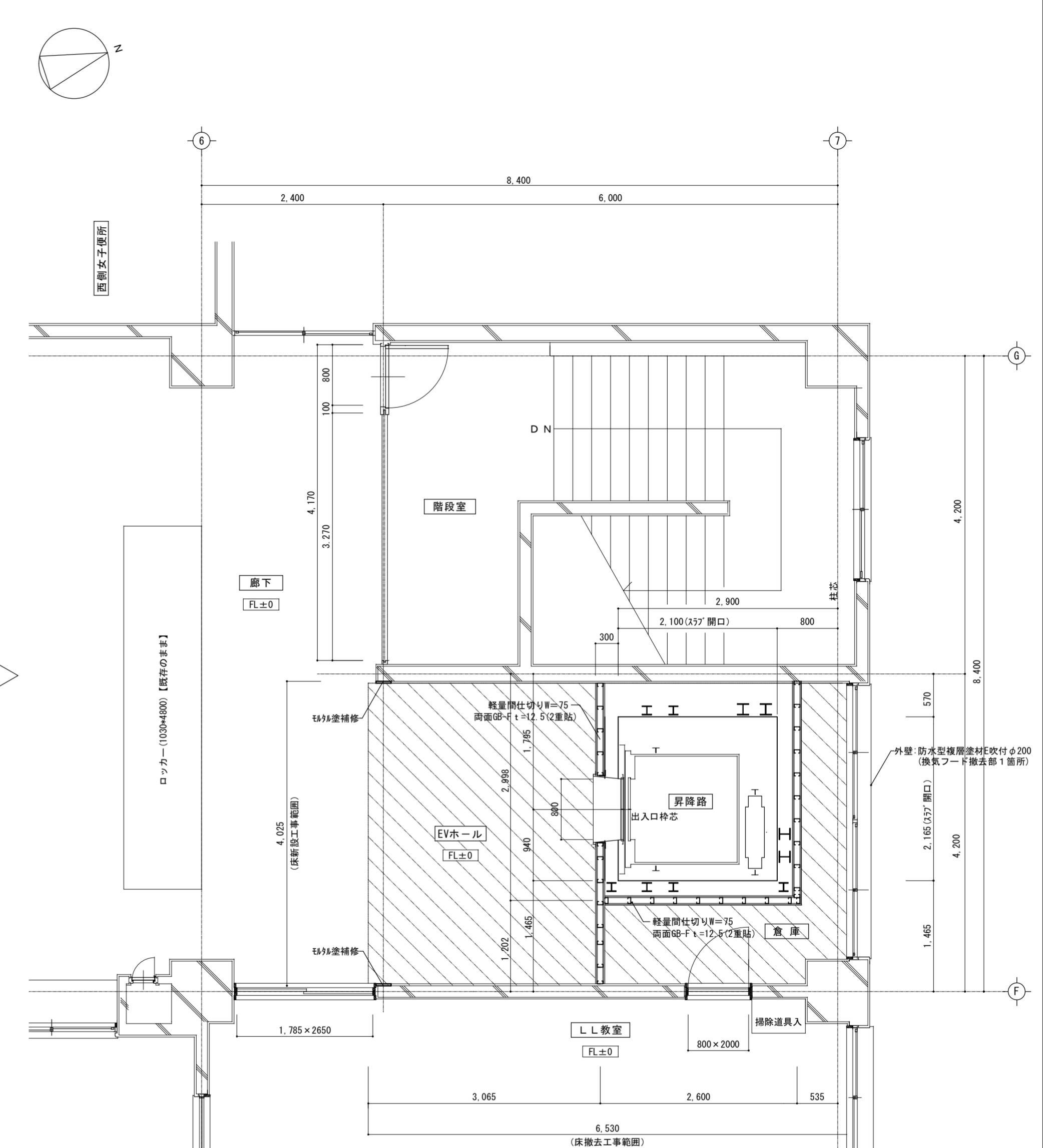
鳥取県
令和6年度
J 2401479
西部環境建築局

TITLE	NAME	【改修前・改修後】3階平面詳細図	SCALE S=1/50	CHECK	DRAW	一級建築士事務所 鳥取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号	NO. A-13				
						松田建築事務所					
県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)					鳥取県米子市淀江町佐陀66-1 TEL 0859-56-2852 FAX 0859-56-2988						
【改修前・改修後】3階平面詳細図					TOTAL						



改修前 4階平面詳細図 S=1/50

- 改修工事部分を示す



改修後 4階平面詳細図 S=1/50

■ 改修工事部分を示す
 床新設工事範囲

令和6年度

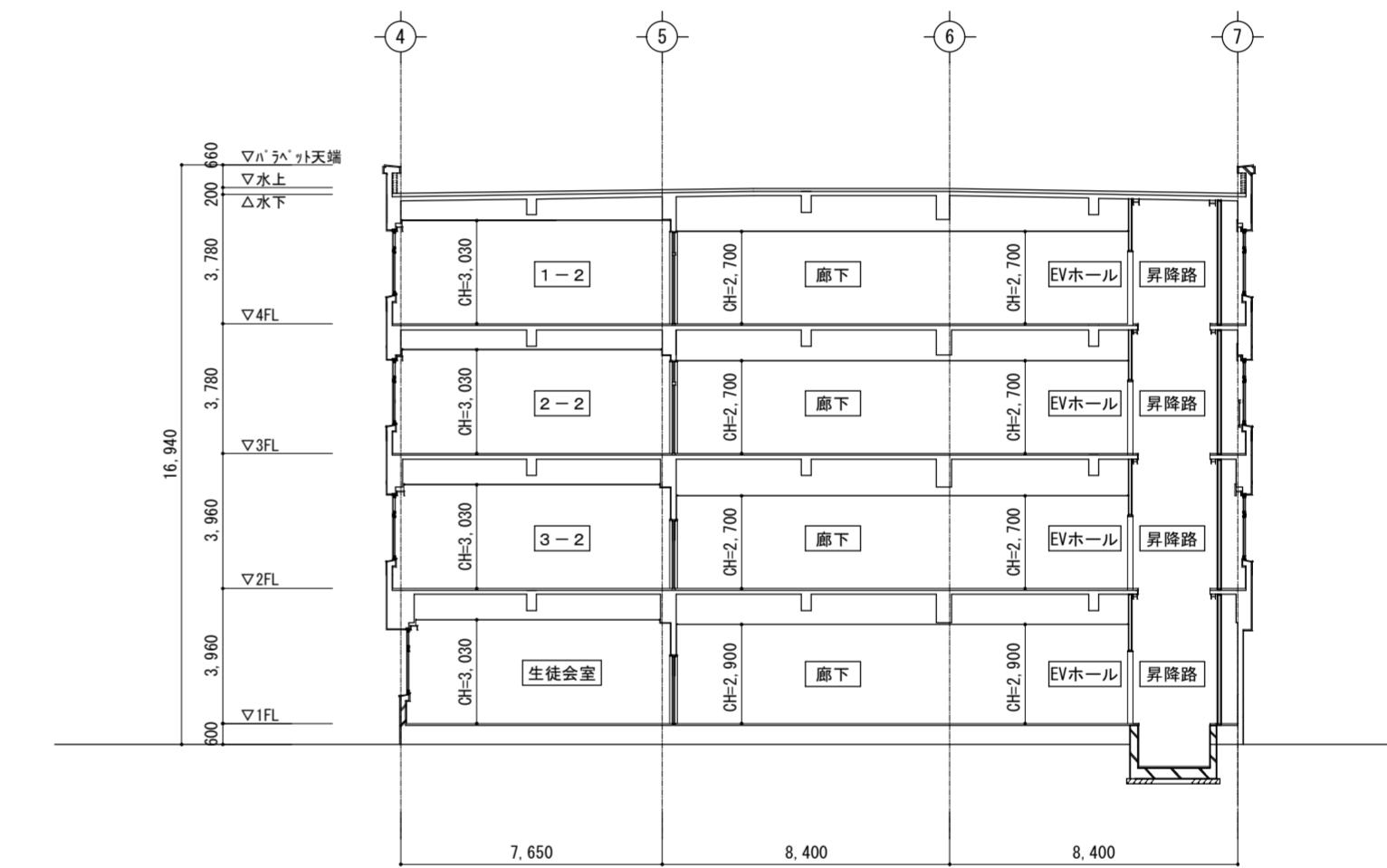
J 2401479

西部環境建築局

TITLE		県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)			SCALE	CHECK	DRAW	一級建築士事務所 鳥取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第12837号 松田建築事務所 松田俊男 鳥取県米子市淀江町佐陀66-1 TEL 0859-56-2852 FAX 0859-56-2983			NO. A-14
NAME		【改修前・改修後】4階平面詳細図			S = 1/50						TOTAL



【改修前】管理教室棟 A~A' 断面図 S = 1 : 200

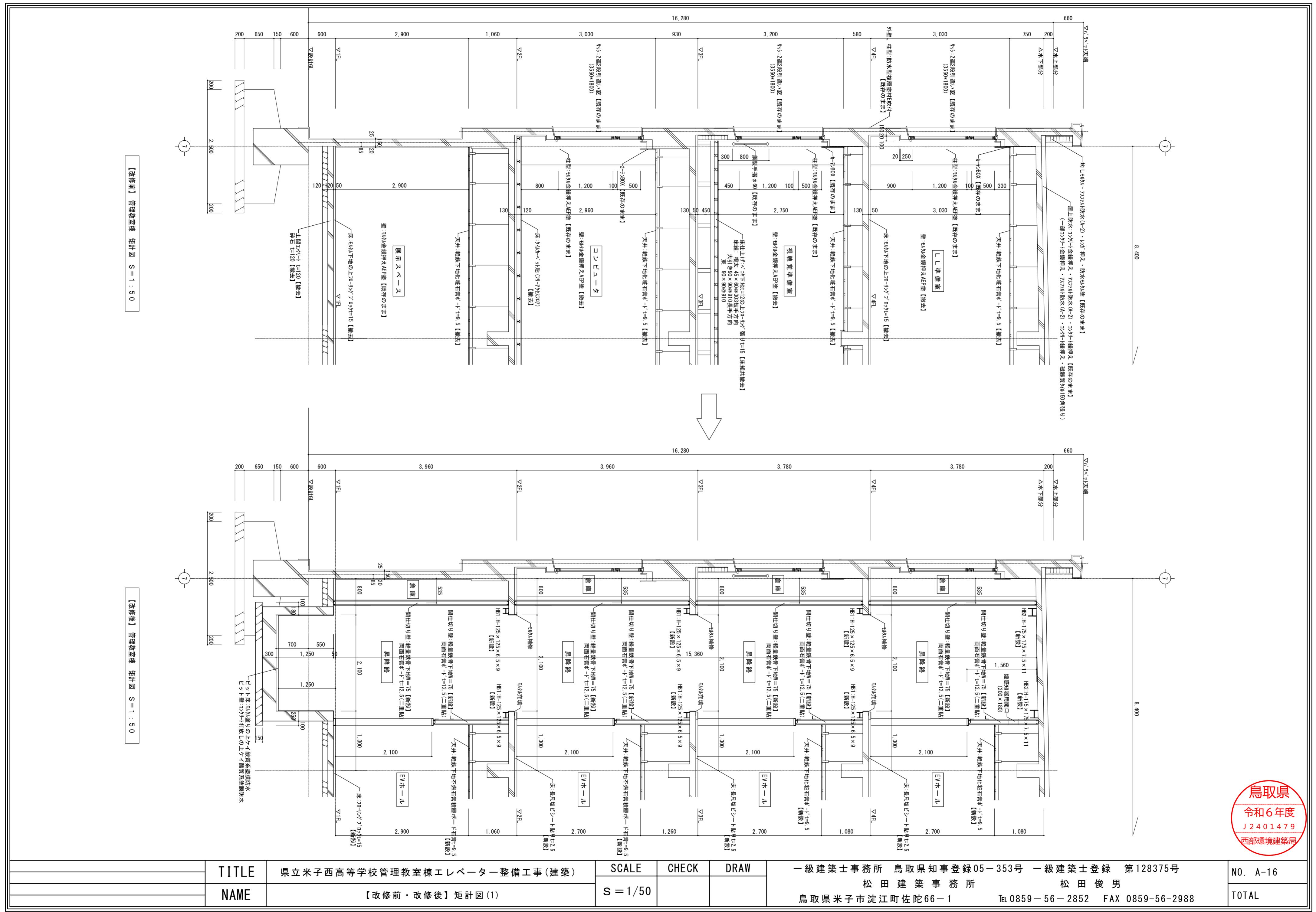


【改修後】管理教室棟 A~A' 断面図 S = 1 : 200

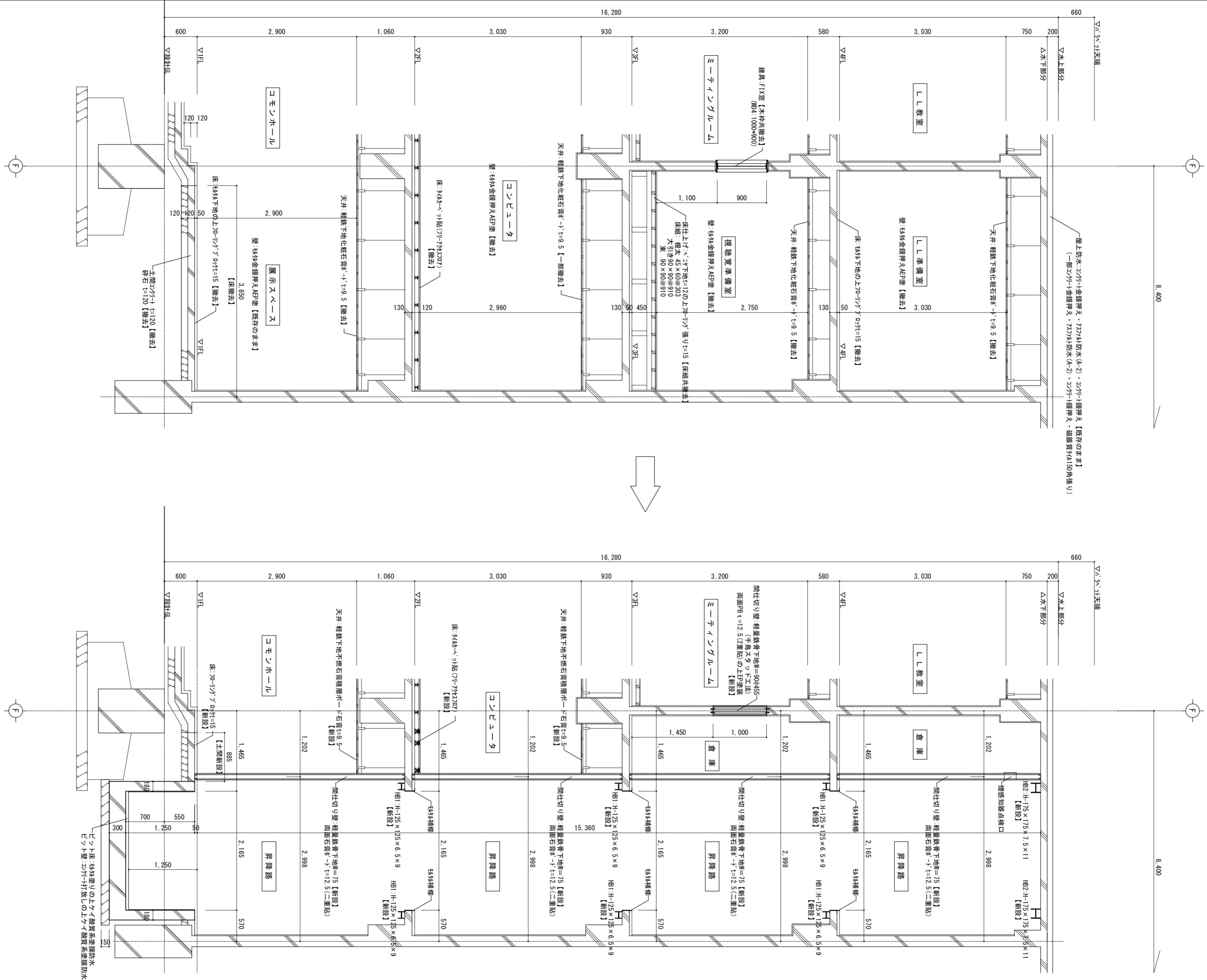
鳥取県
令和6年度
J 2401479
西部環境建築局

TITLE	県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)	SCALE	CHECK	DRAW	一級建築士事務所 鳥取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号 松田建築事務所 松田俊男 鳥取県米子市淀江町佐陀66-1 TEL 0859-56-2852 FAX 0859-56-2988	NO. A-15
		S = 1/200				
NAME	【改修前・改修後】断面図					TOTAL

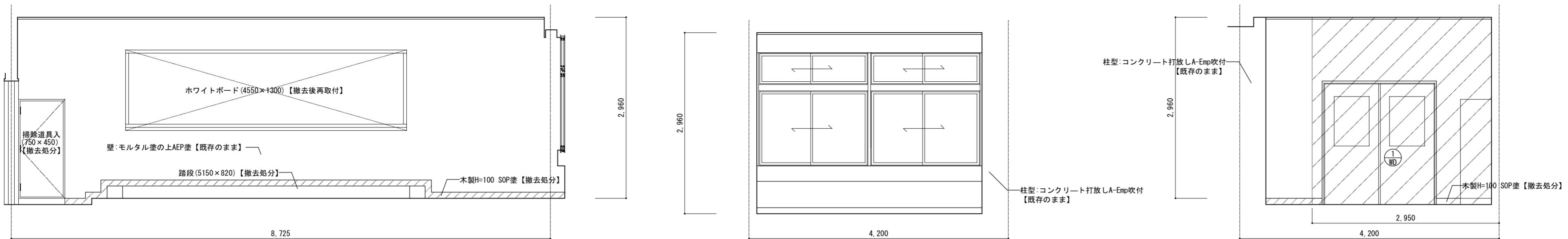
鳥取県
令和6年度
J 2401479
西部環境建築局



鳥取県
令和6年度
J 2401479
西部環境建築局



TITLE	NAME	一級建築士事務所 鳥取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号			NO. A-17
		SCALE	CHECK	DRAW	
	県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築) 【改修前・改修後】矩計図(2)	S = 1/50			鳥取県米子市淀江町佐陀66-1 TEL 0859-56-2852 FAX 0859-56-2988

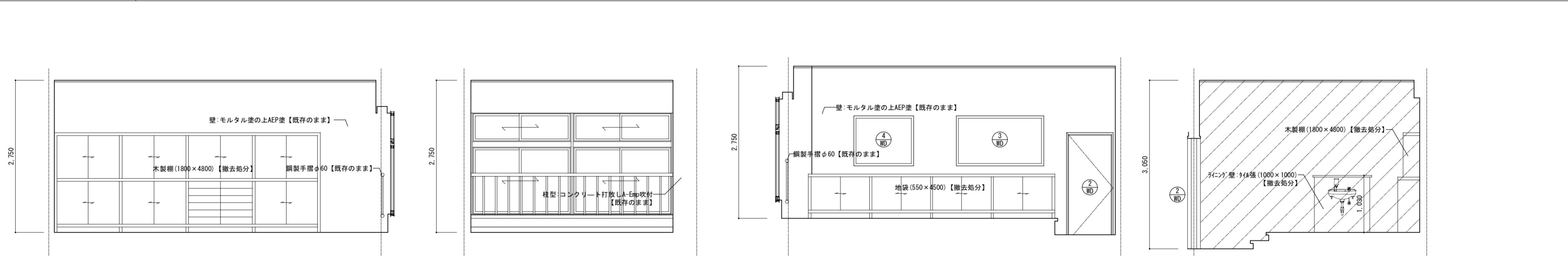


【改修前】2階コンピューター室

A面

B面

D面



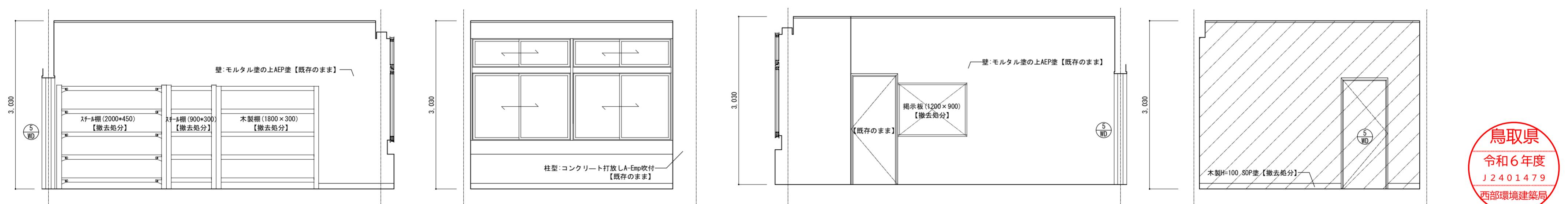
【改修前】3階視聴覚準備室

A面

B面

C面

D面



【改修前】4階L準備室

A面

B面

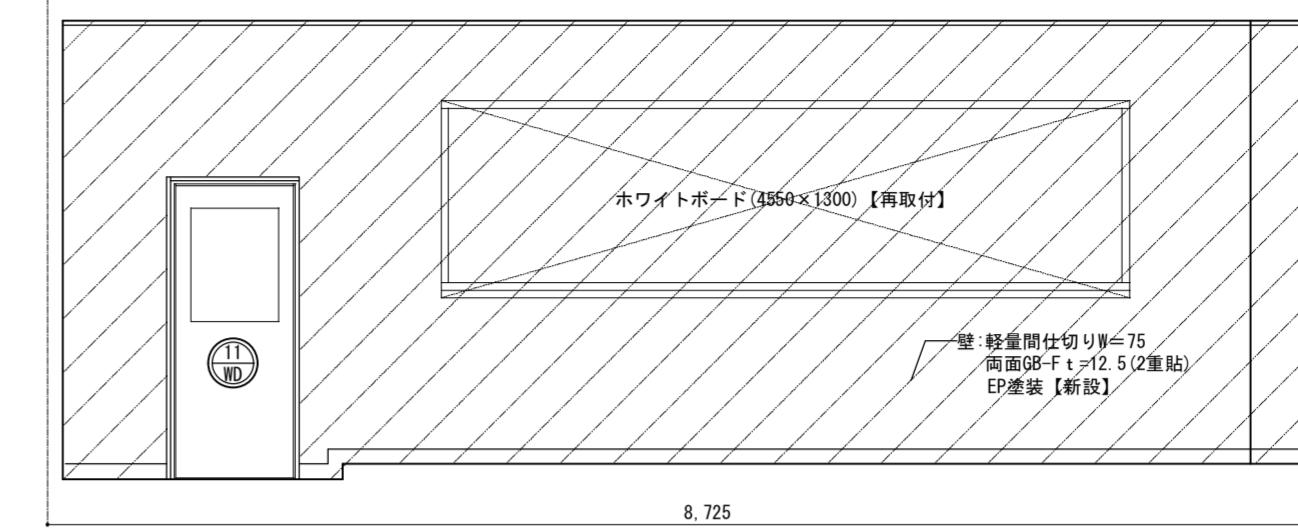
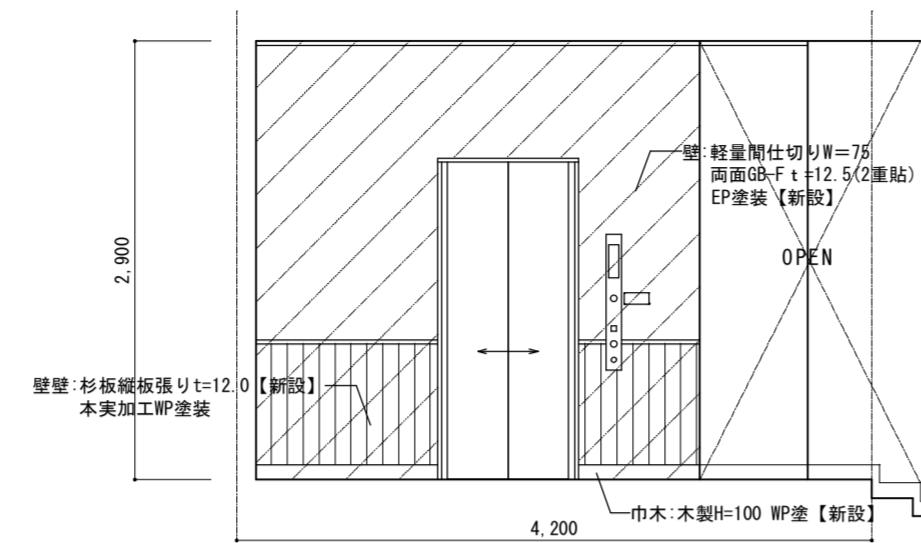
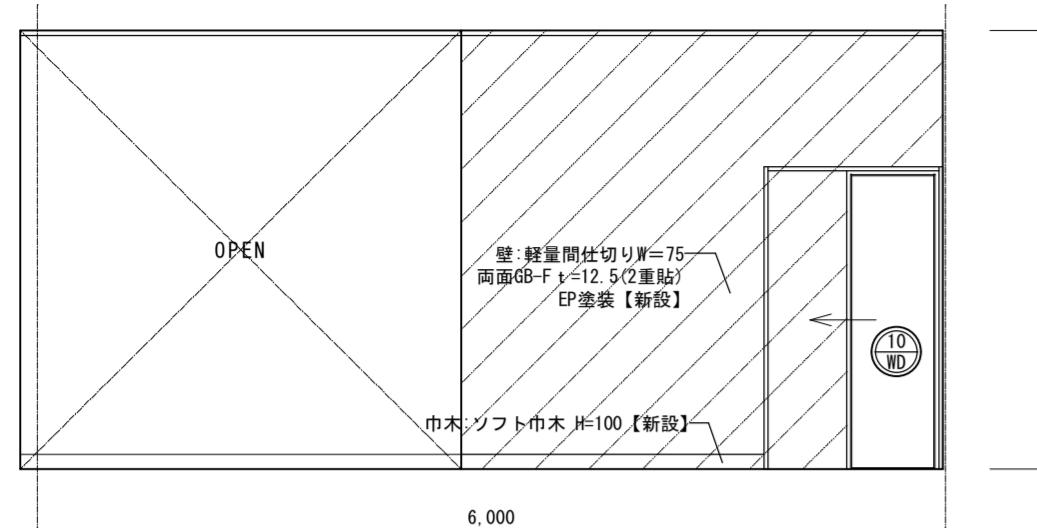
C面

D面

鳥取県
令和6年度
J 2401479
西部環境建築局

建具【枠共撤去処分】
間仕切り壁、巾木撤去部分

TITLE	県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)			SCALE	CHECK	DRAW	一級建築士事務所 鳥取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号			NO. A-18	
	【改修前】展開図						松田建築事務所 松田俊男				
NAME							鳥取県米子市淀江町佐陀66-1 TEL 0859-56-2852 FAX 0859-56-2988			TOTAL	



【改修後】1階EVホール

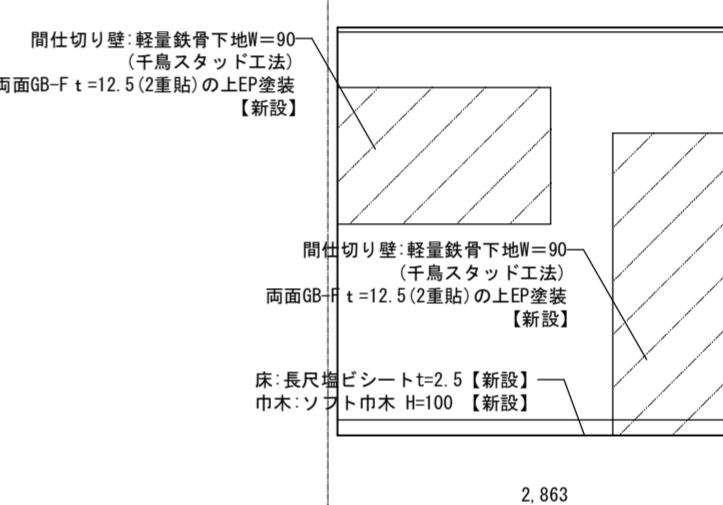
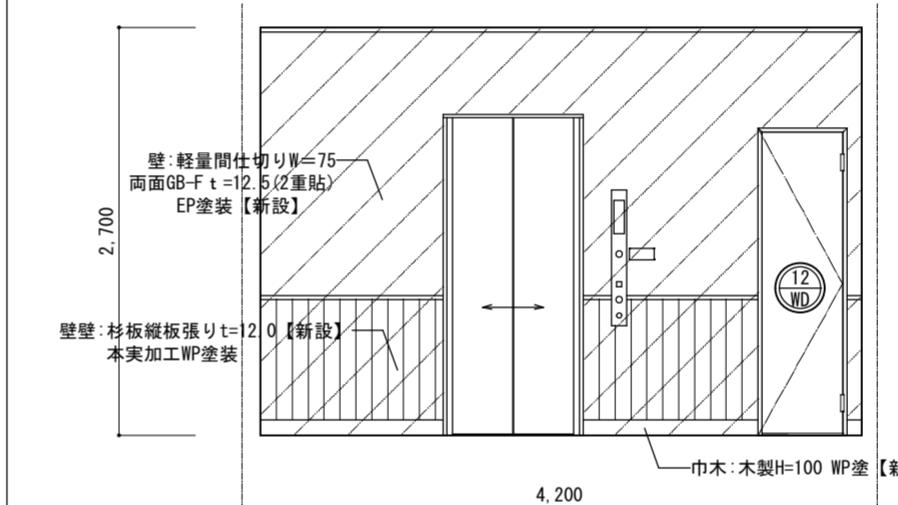
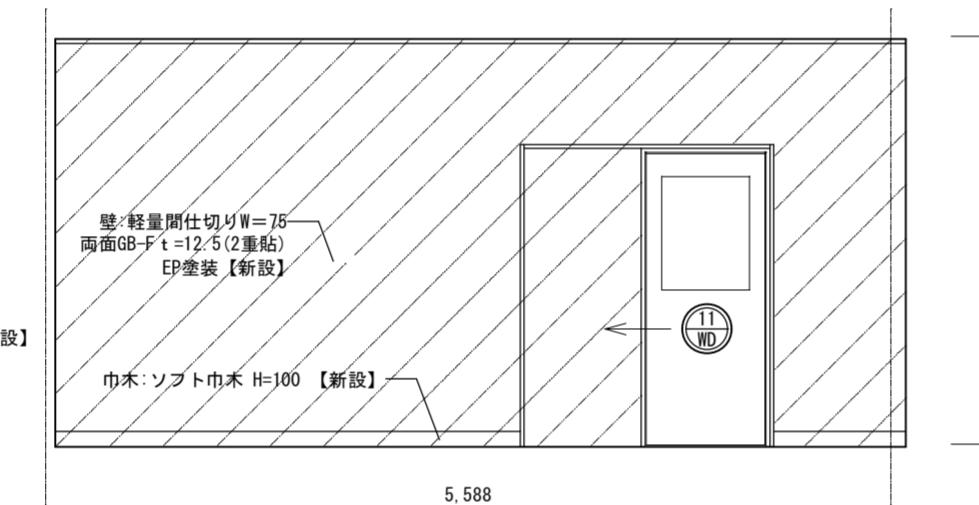
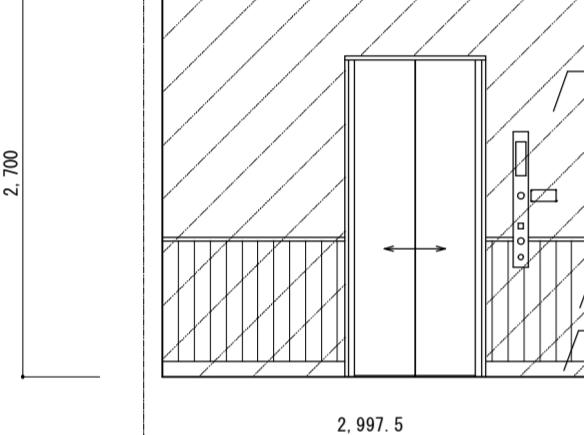
A面

B面

【改修後】2階コンピューター室

A面

● 建具【新設】
■ 間仕切り壁新設部分



● 建具【新設】
■ 間仕切り壁新設部分

【改修後】2階EVホール

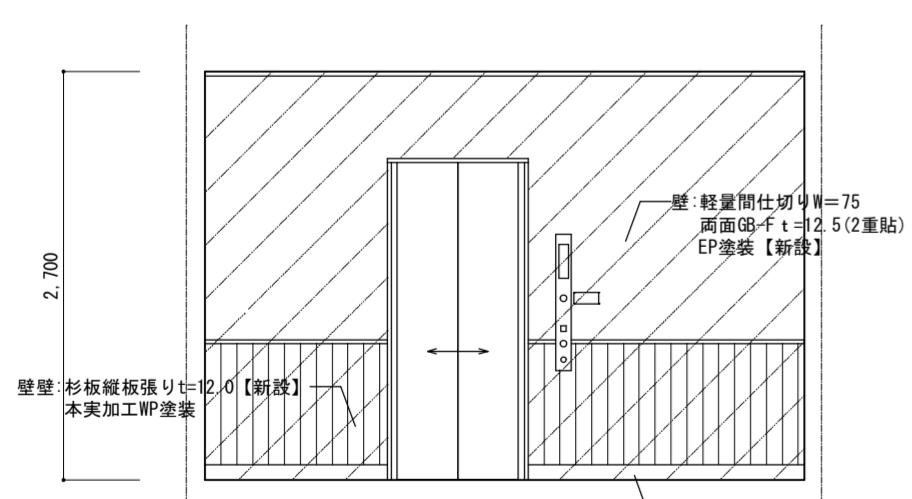
B面

C面

【改修後】3階EVホール

B面

C面



■ 間仕切り壁新設部分

【改修後】4階EVホール

B面

鳥取県
令和6年度
J 2401479
西部環境建築局

TITLE

県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)

SCALE

CHECK

DRAW

一級建築士事務所 鳥取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号

松田建築事務所

松田俊男

鳥取県米子市淀江町佐陀66-1 TEL 0859-56-2852 FAX 0859-56-2988

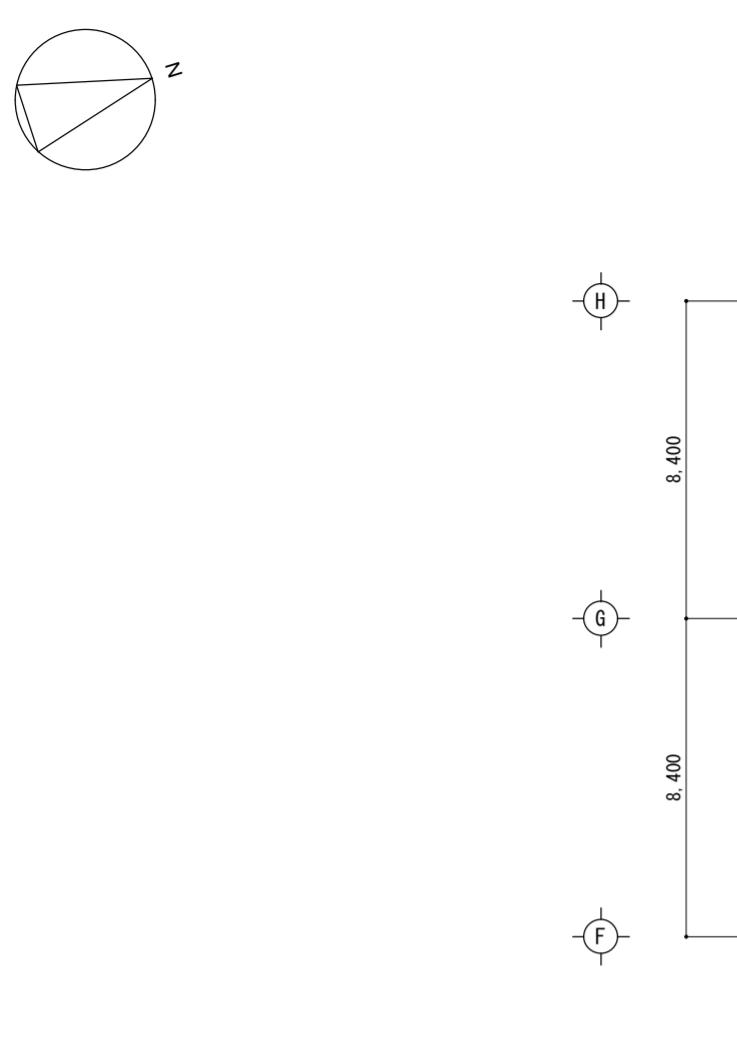
NO. A-19

NAME

【改修後】展開図

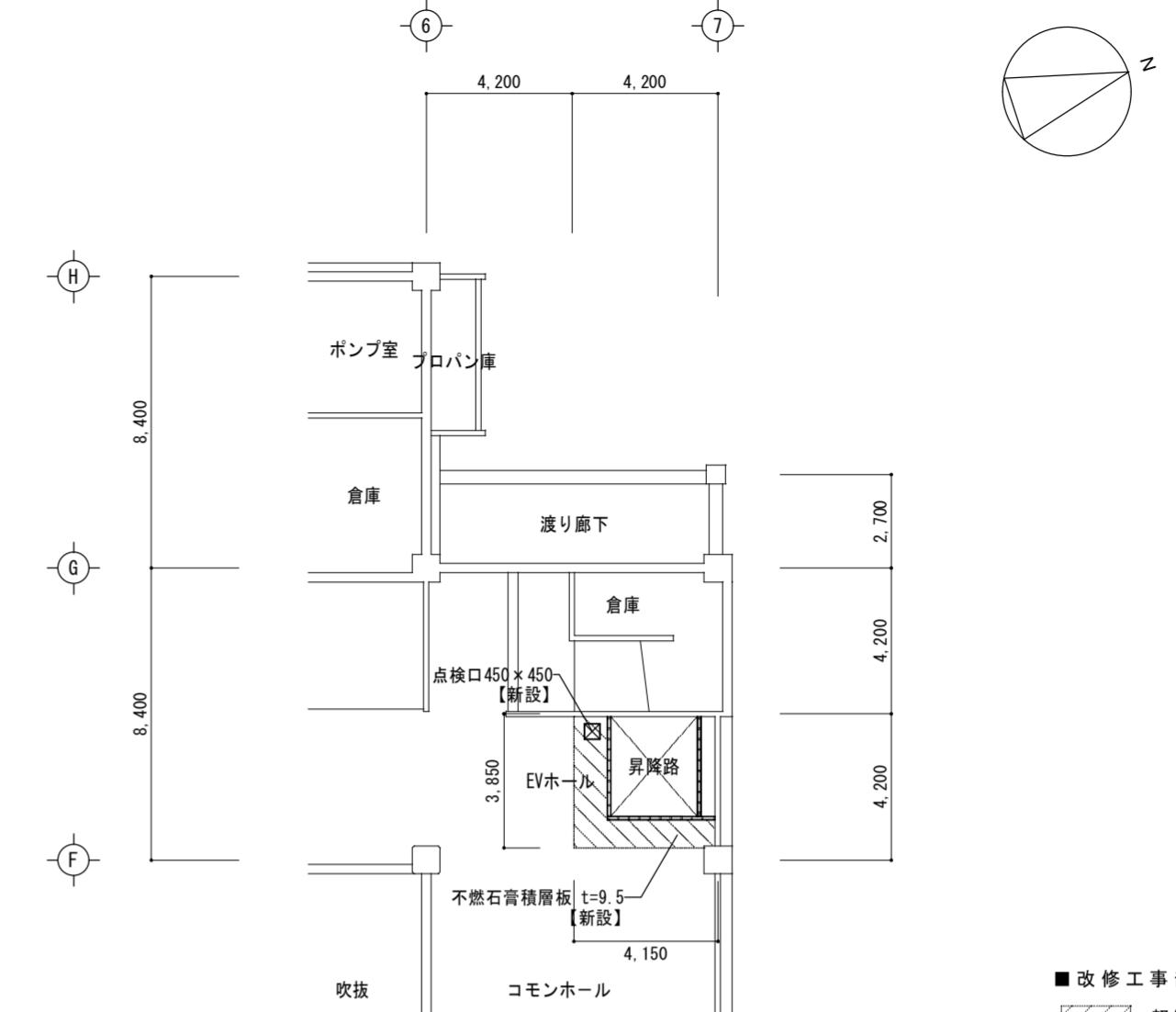
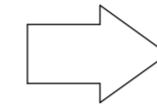
S = 1/50

TOTAL



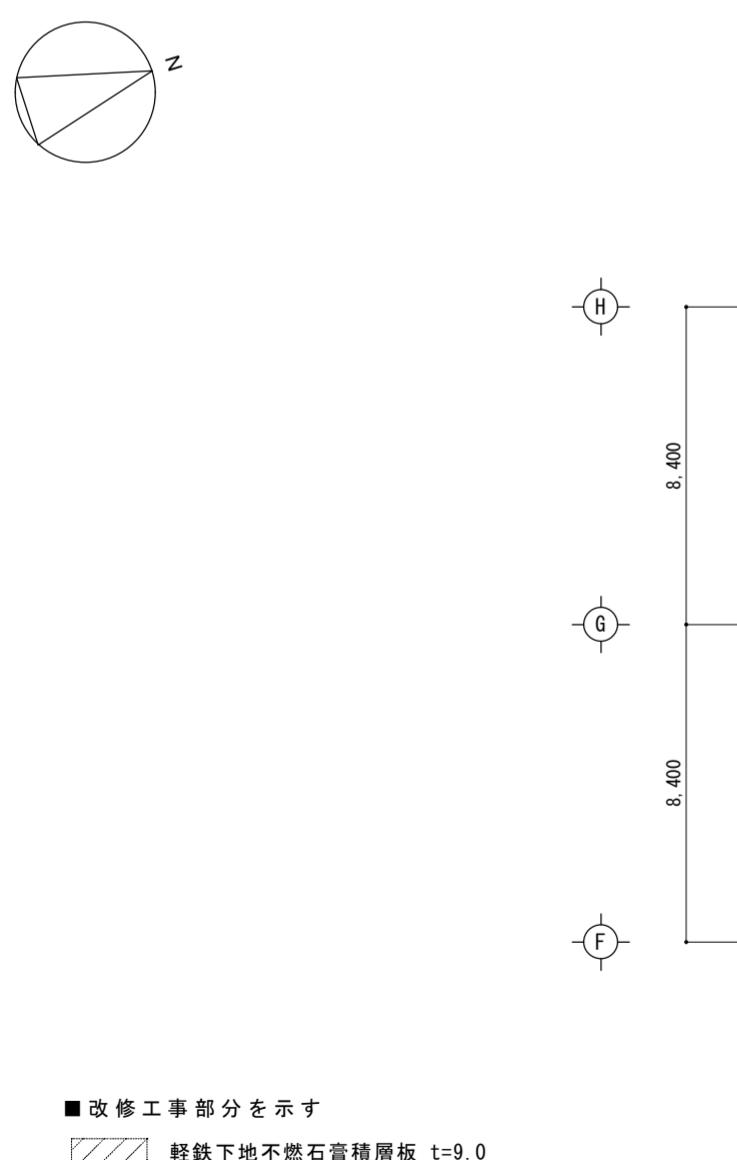
【改修前】管理教室棟 1階天井伏図 S=1/200

■改修工事部分を示す
軽鉄下地不燃石膏積層板 t=9.0 [下地共撤去処分]



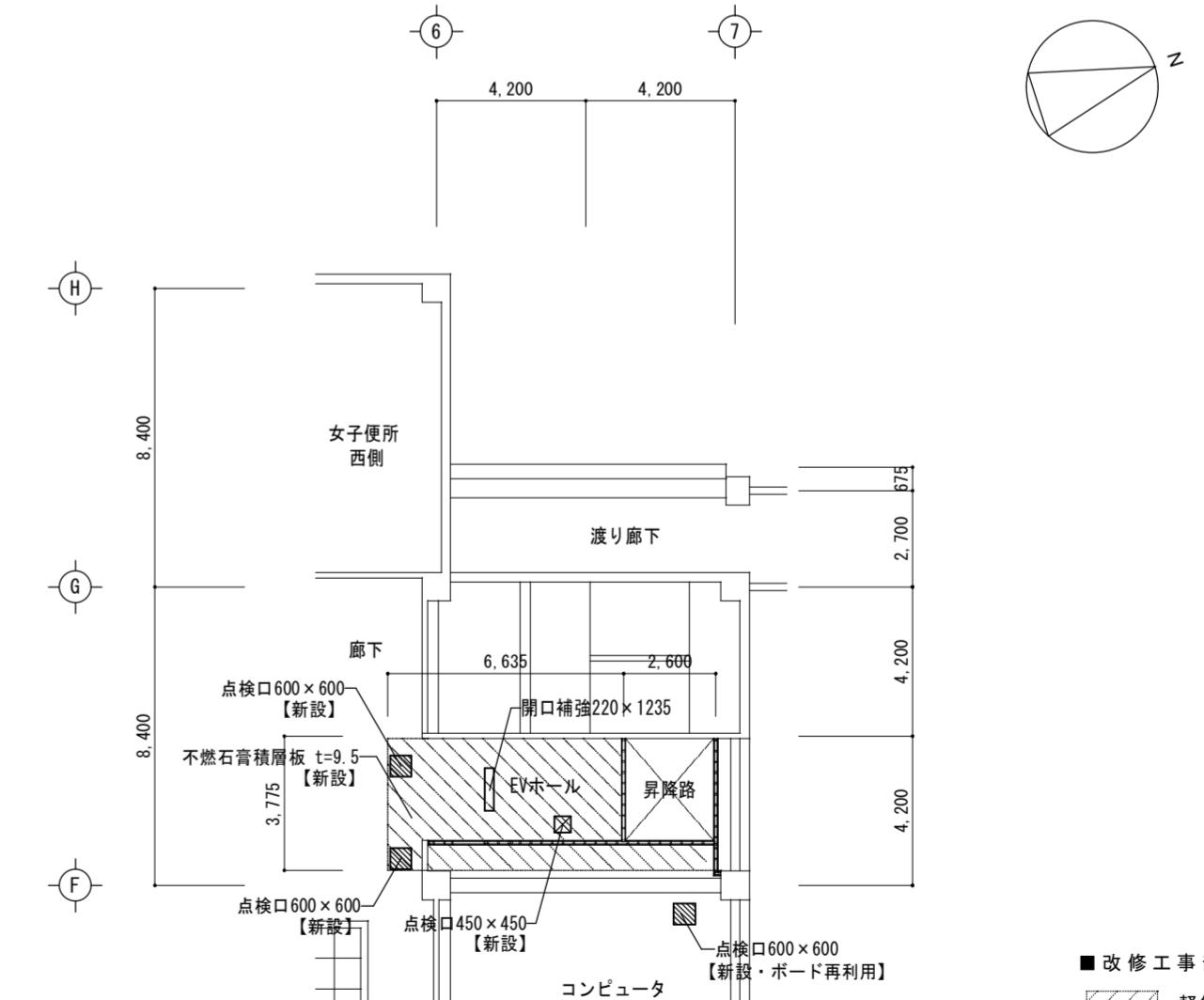
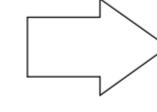
【改修後】管理教室棟 1階天井伏図 S=1/200

■改修工事部分を示す
軽鉄下地@300 吊りボルト@900 [新設]
吊りボルトは既設埋込インサートに接続
不燃石膏積層板t=9.5 (910×1820) [新設]
天井点検口 (450×450) [新設] 1ヶ所



【改修前】管理教室棟 2階天井伏図 S=1/200

■改修工事部分を示す
軽鉄下地不燃石膏積層板 t=9.0 [下地共撤去処分]

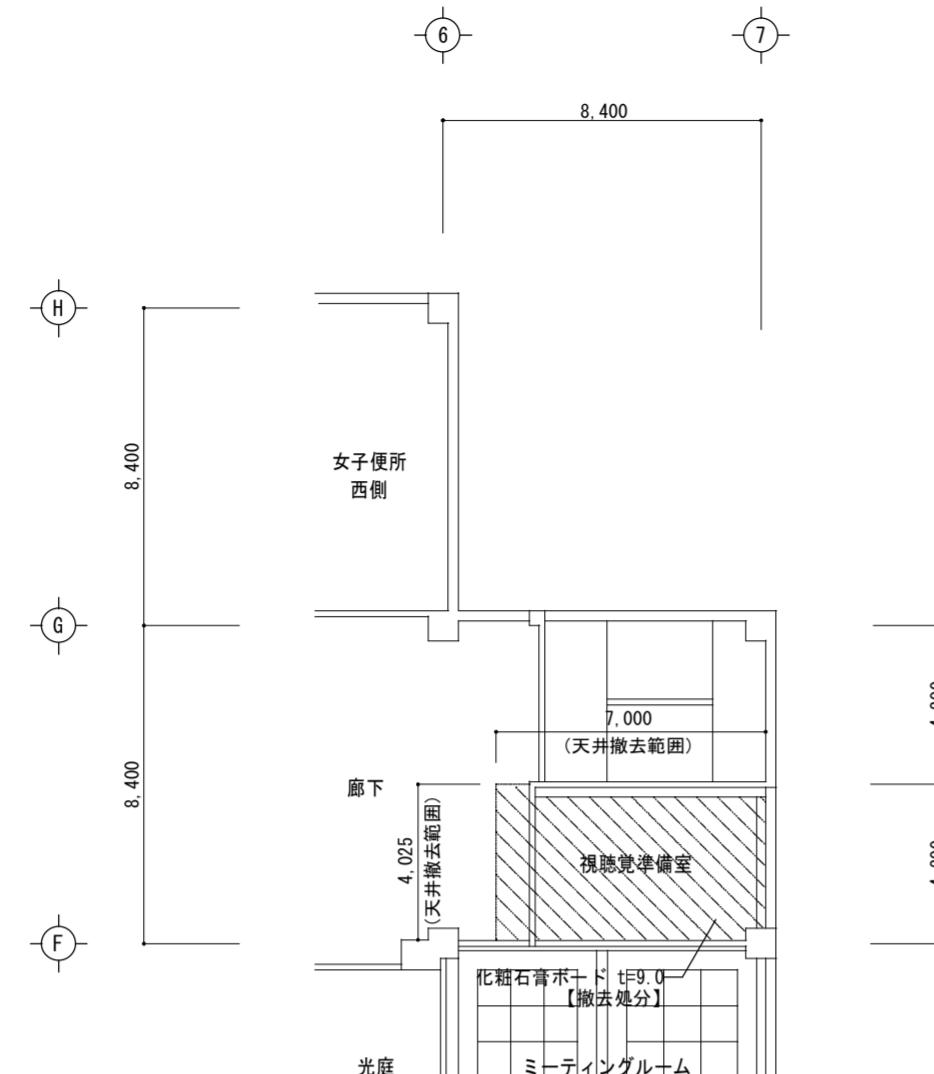
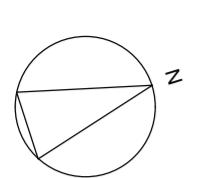


【改修後】管理教室棟 2階天井伏図 S=1/200

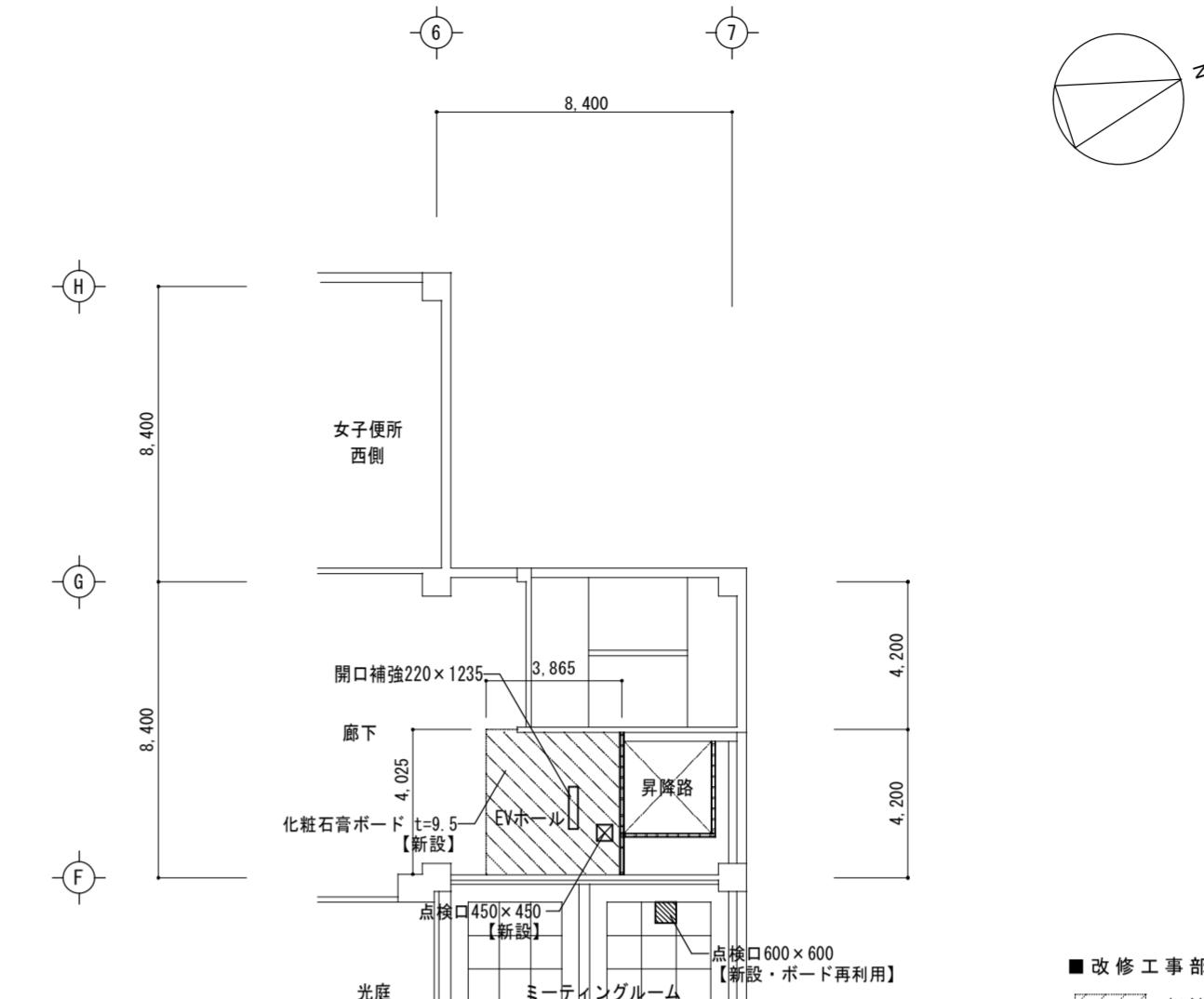
■改修工事部分を示す
軽鉄下地@300 吊りボルト@900 [新設]
吊りボルトは既設埋込インサートに接続
不燃石膏積層板t=9.5 (910×1820) [新設]
天井点検口 (450×450) [新設] 1ヶ所
天井点検口 (600×600) [新設] 3ヶ所

鳥取県
令和6年度
J 24 01479
西部環境建築局

TITLE	県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)	SCALE	CHECK	DRAW	一級建築士事務所 鳥取県知事登録05-353号	一級建築士登録 第128375号	NO. A-20
					松田建築事務所	松田俊男	
NAME	【改修前・改修後】1、2階天井伏図	S=1/200			鳥取県米子市淀江町佐陀66-1	TEL 0859-56-2852 FAX 0859-56-2988	TOTAL

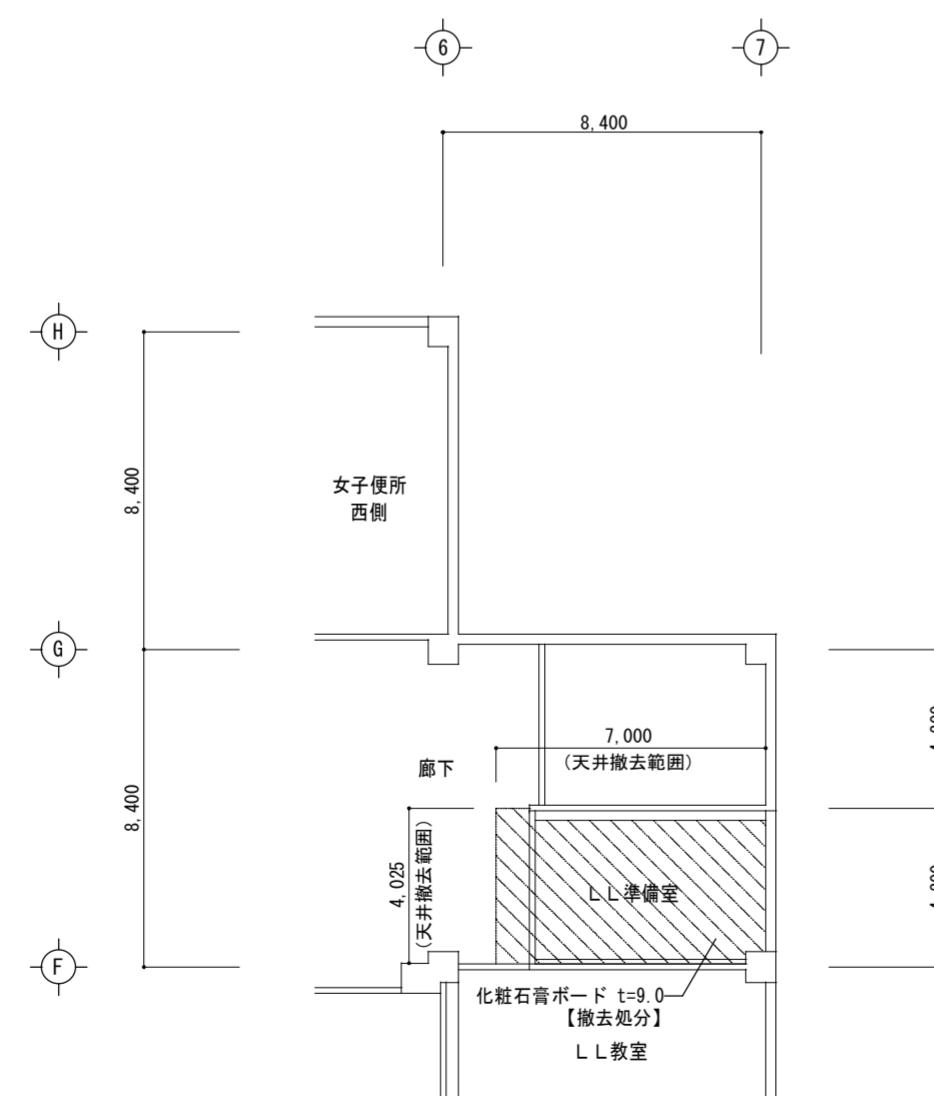
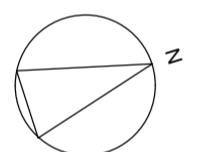


【改修前】管理教室棟 3階天井伏図 S=1/200

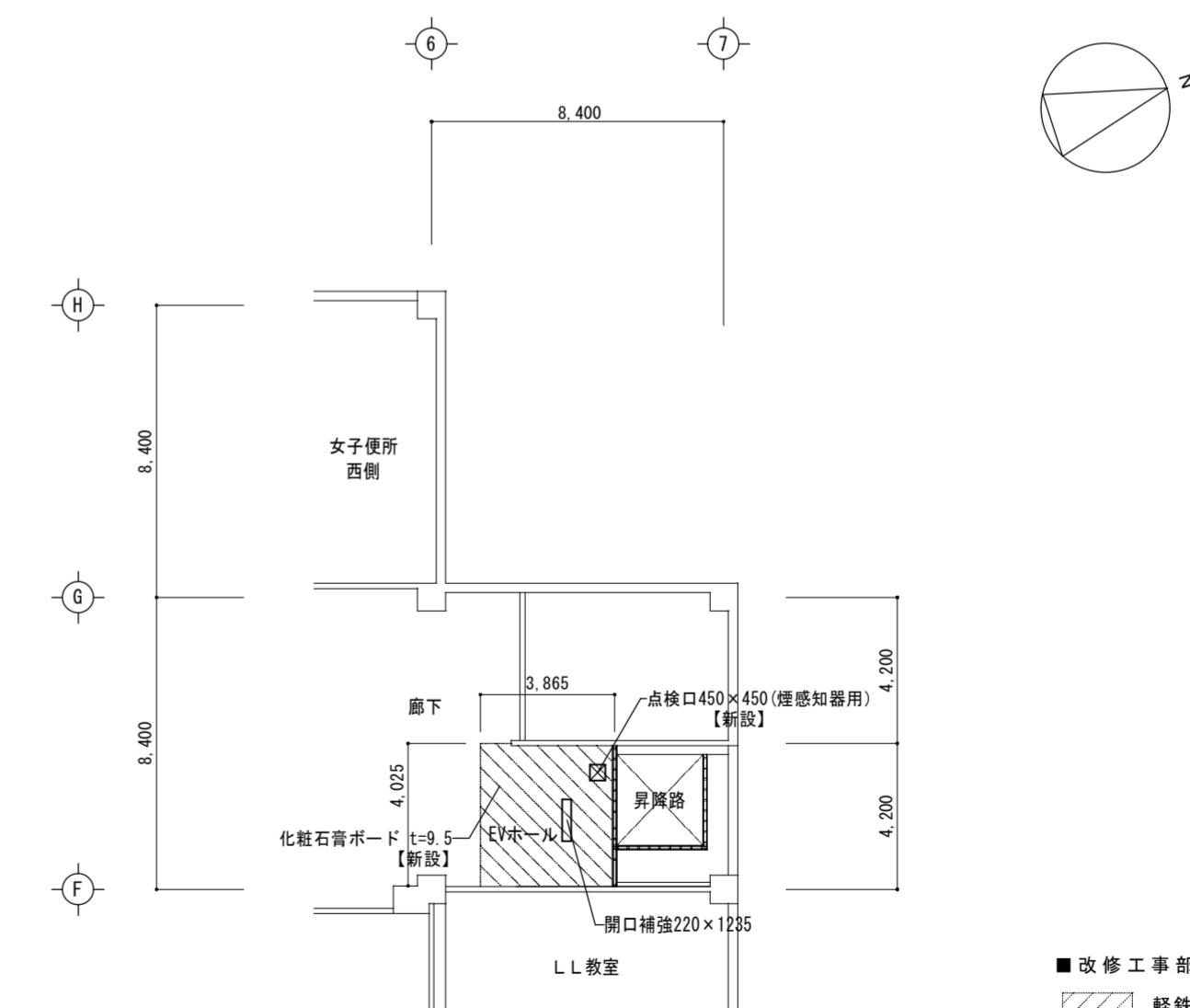


【改修後】管理教室棟 3階天井伏図 S=1/200

- 改修工事部分を示す
 軽鉄下地@300 吊りボルト@900【新設】
 吊りボルトは既設埋込インサートに接続
 化粧石膏ボード t=9.5 (910x1820)【新設】
 天井点検口 (450x450)【新設】1ヶ所
 天井点検口 (600x600)【新設】1ヶ所



【改修前】管理教室棟 4階天井伏図 S=1/200



- 改修工事部分を示す
 軽鉄下地@300 吊りボルト@900【新設】
 吊りボルトは既設埋込インサートに接続
 化粧石膏ボード t=9.5 (910x1820)【新設】
 天井点検口 (450x450) 煙感知器用【新設】1ヶ所

鳥取県
令和6年度
J 2401479
西部環境建築局

TITLE

県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)

SCALE

S=1/200

CHECK

DRAW

一級建築士事務所 鳥取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号

松田建築事務所

鳥取県米子市淀江町佐陀66-1

松田俊男

TEL 0859-56-2852 FAX 0859-56-2988

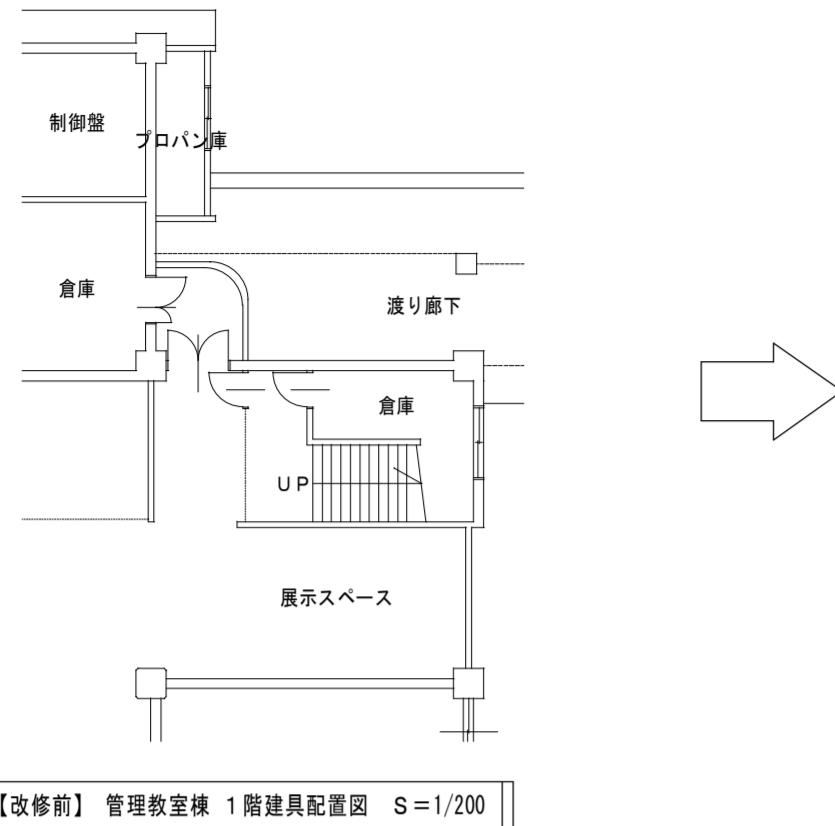
NO. A-21

TOTAL

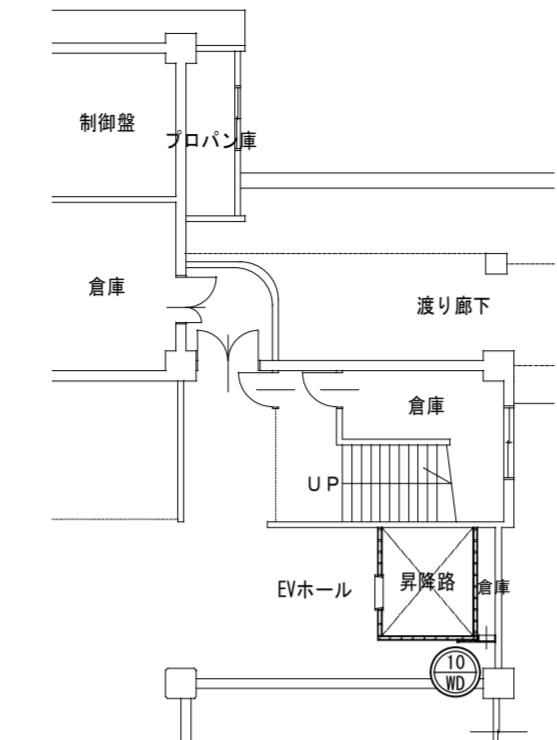
NAME

【改修前・改修後】3、4階天井伏図

【改修前・改修後】管理教室棟 1階建具配置図 S=1/200



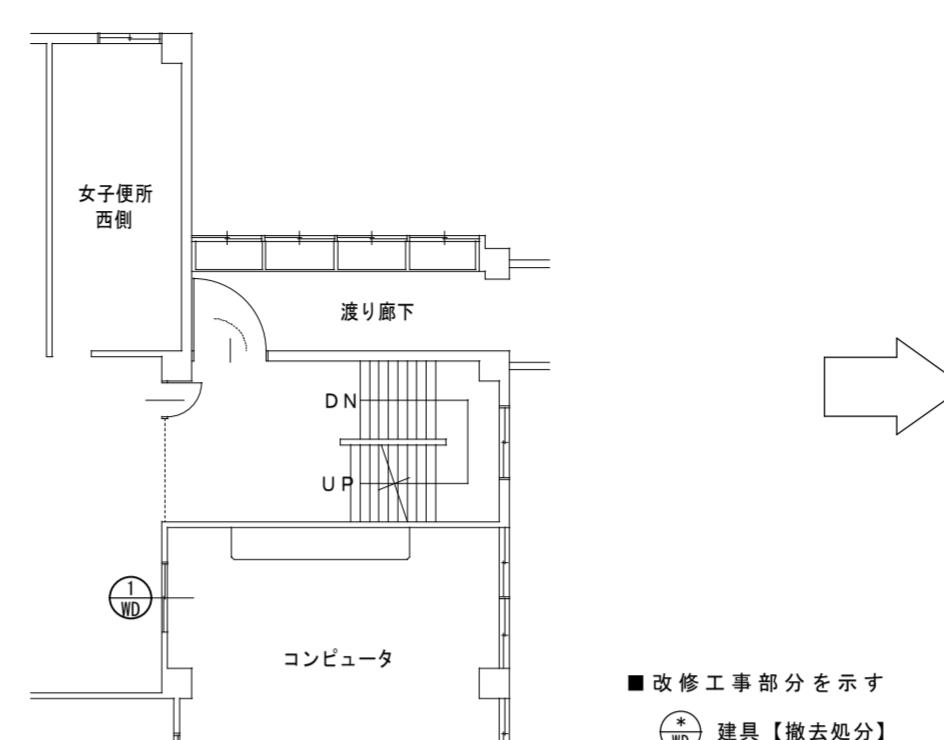
【改修前】管理教室棟 1階建具配置図 S=1/200



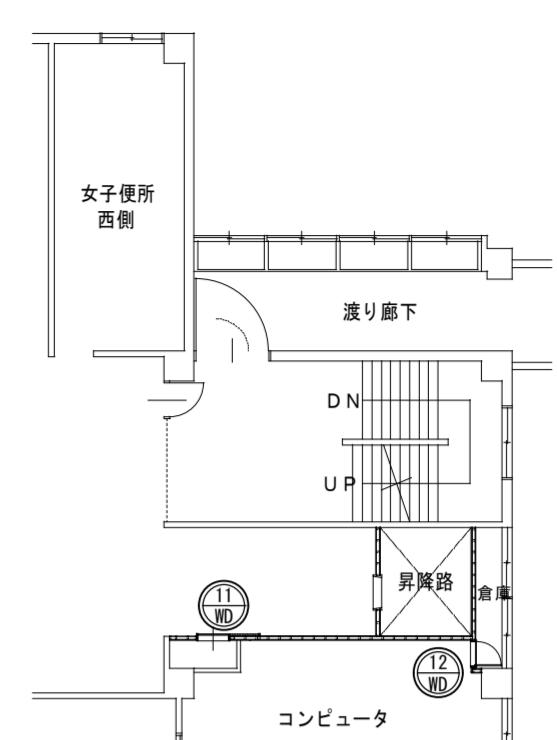
【改修後】管理教室棟 1階建具配置図 S=1/200

■改修工事部分を示す
** 建具【新設】

【改修前・改修後】管理教室棟 2階建具配置図 S=1/200



【改修前】管理教室棟 2階建具配置図 S=1/200

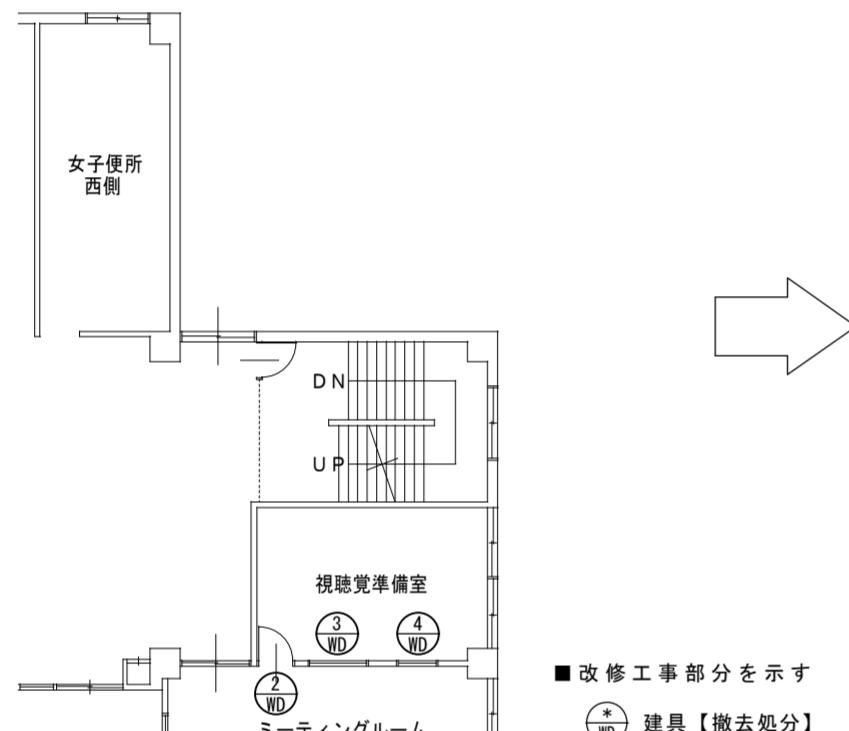


■改修工事部分を示す
* 建具【撤去処分】

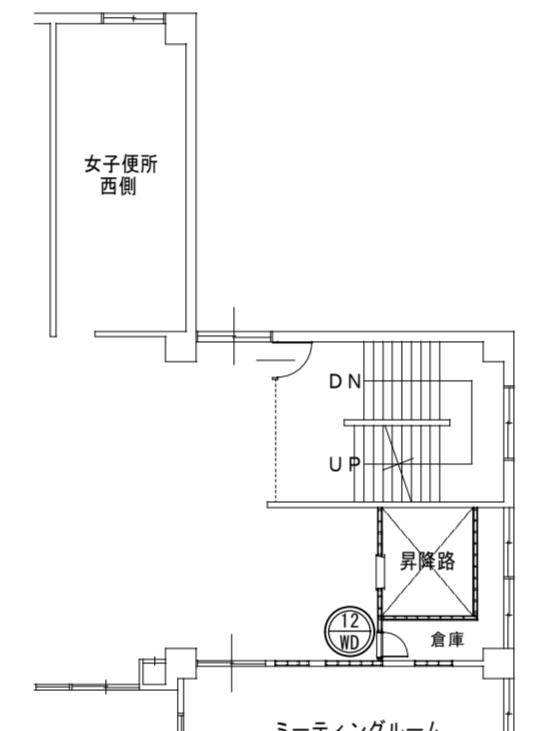
【改修後】管理教室棟 2階建具配置図 S=1/200

■改修工事部分を示す
** 建具【新設】

【改修前・改修後】管理教室棟 3階建具配置図 S=1/200



【改修前】管理教室棟 3階建具配置図 S=1/200

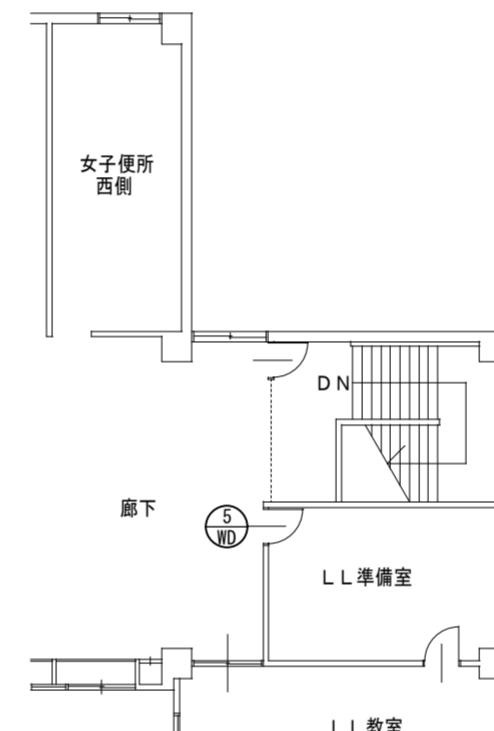


■改修工事部分を示す
* 建具【撤去処分】

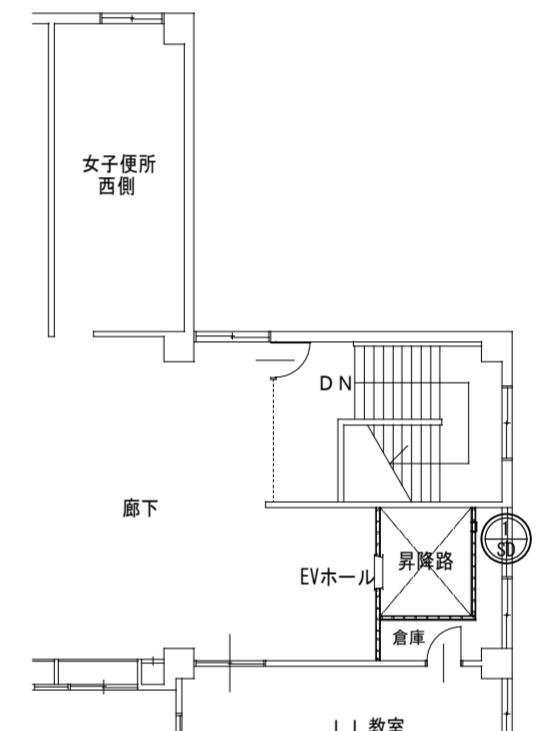
【改修後】管理教室棟 3階建具配置図 S=1/200

■改修工事部分を示す
** 建具【新設】

【改修前・改修後】管理教室棟 4階建具配置図 S=1/200



【改修前】管理教室棟 4階建具配置図 S=1/200



■改修工事部分を示す
* 建具【撤去処分】

【改修後】管理教室棟 4階建具配置図 S=1/200

■改修工事部分を示す
** 建具【新設】

【改修前・改修後】管理教室棟 建具表 S=1/100

記号	1 (WD) 【撤去処分】	2 (WD) 【撤去処分】	3 (WD) 【撤去処分】	4 (WD) 【撤去処分】	5 (WD) 【撤去処分】	10 (WD) 【新設】	11 (WD) 【新設】	12 (WD) 【新設】	1 (SD) 【新設】
形式	2枚引違い戸	片開き戸	FIX窓	FIX窓	片開き戸	木製フラッシュ片引戸	木製フラッシュ片引戸	片開き戸	煙感知器用点検口
姿 因	1,800 	800 	1,500 	1,000 	800 	500 	800 	600 	230
寸 法									
場 所	2階コンピューター室	3階視聴覚準備室	3階視聴覚準備室	3階視聴覚準備室	4階LL準備室	1階倉庫	2階コンピューター室	2階倉庫・3階倉庫	4階倉庫
数 量	1	1	1	1	1	1	1	2	1
仕上・材料	シナ合板 SOP塗	シナ合板 SOP塗	木製	木製	シナ合板 SOP塗	シナ合板 SOP塗	シナ合板 SOP塗	シナ合板 SOP塗	鋼板t=1.6
見 込	40	40	70	70	40	40	40	40	
ガラス	型板硝子 t 4.0	—	トメイ硝子 t 3.0	トメイ硝子 t 3.0	型板硝子 t 4.0	—	型板硝子 t 4.0	—	—
金 物	ステール枠、引手、戸車、敷居ステンレス シリンドー錠	丁番、ドアチェック、ステール枠、下枠ステンレス シリンドー錠			丁番、ドアチェック、ステール枠、下枠ステンレス シリンドー錠	木製枠杉材、引手、戸車、敷居ステンレス シリンドー錠	木製枠杉材、引手、戸車、敷居ステンレス シリンドー錠	丁番、ドアチェック、木製枠杉材 シリンドー錠	
備 考									参考品番: バナソニック株式会社BV95381H

TITLE 県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)

SCALE

S=1/100

CHECK

S=1/200

DRAW

一級建築士事務所 矢取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号

松田建築事務所

松田俊男

鳥取県米子市淀江町佐陀66-1

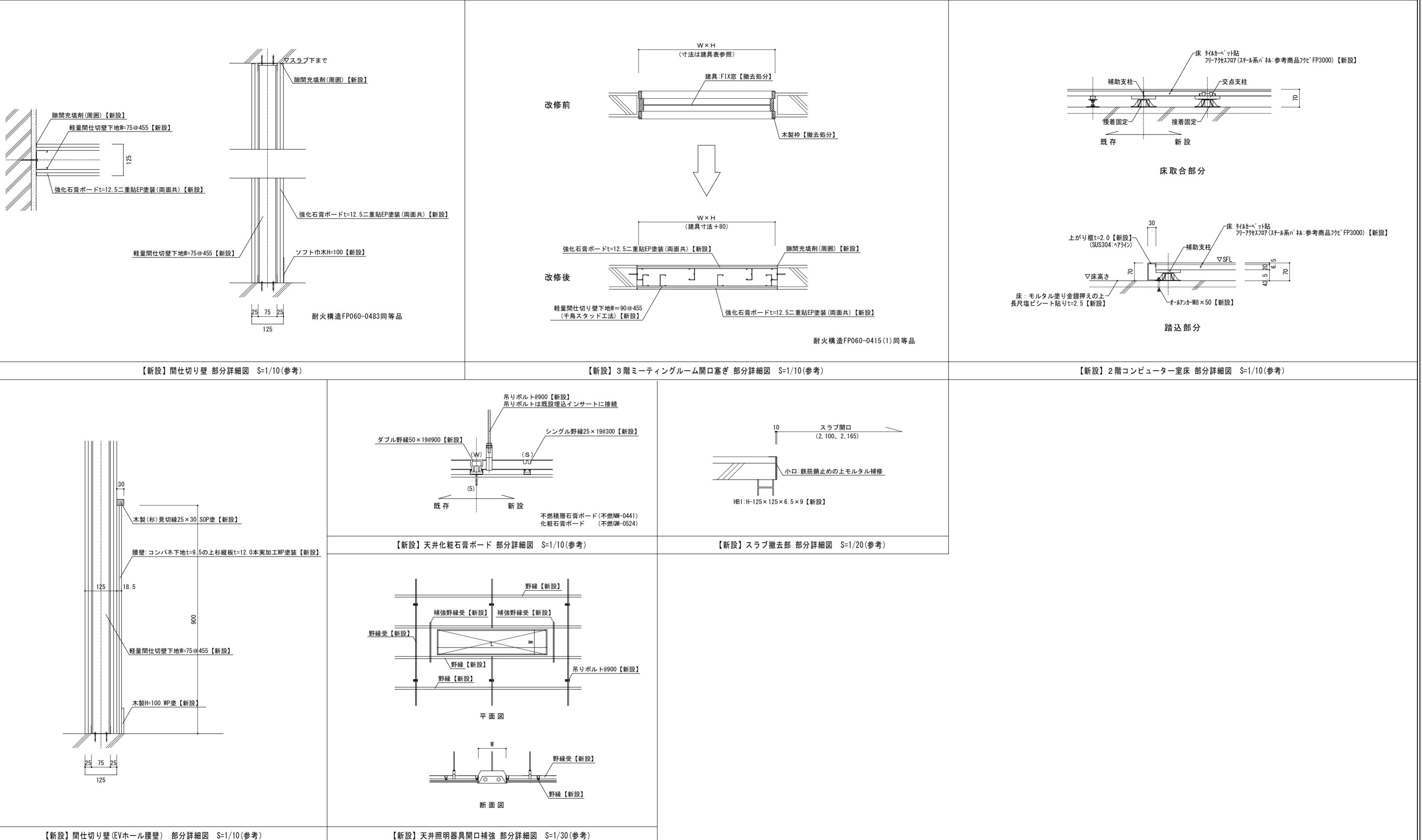
TEL 0859-56-2852 FAX 0859-56-2988

NO. A-22

TOTAL

NAME 【改修前・改修後】建具表・建具配置図

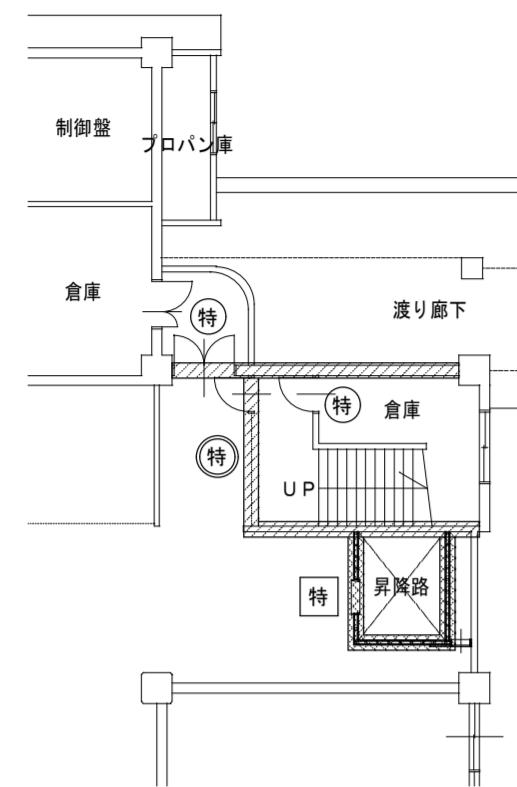
鳥取県
令和6年度
J 2401479
西部環境建築局



鳥取県
令和6年度
J 2401479
西部環境建築局

TITLE	県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)			SCALE	CHECK	DRAW	一級建築士事務所 鳥取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号			NO. A-23
	部分詳細図						松田建築事務所		松田 俊男	
NAME				S = 1/10			鳥取県米子市淀江町佐陀66-1	TEL 0859-56-2852	FAX 0859-56-2988	TOTAL

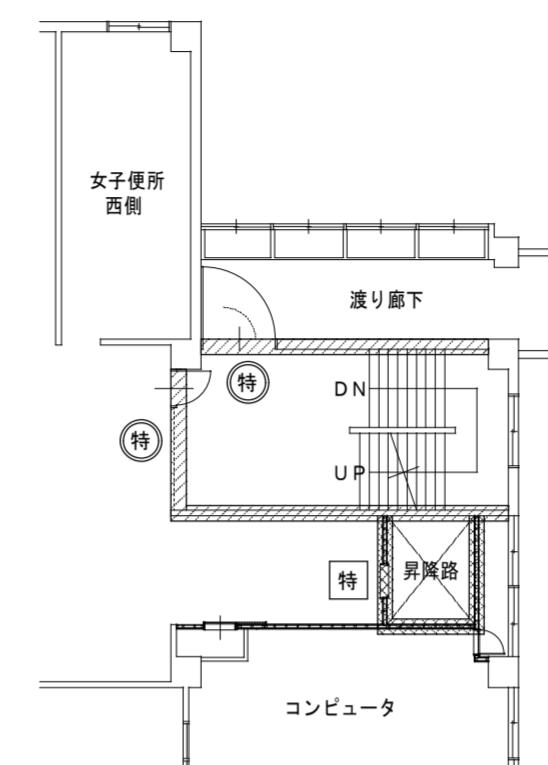
管理教室棟改修部 1階区画壁等平面図 S=1/200



耐火壁リスト		
凡例	壁仕様	備考
面積区画・堅穴区画(建築基準法施行令112条第1項、第11項)		
【既存】	鉄筋コンクリート造	1h耐火 告示第1399号第一ニイ
【新設】	軽量間仕切壁下地W=75 強化石膏ボードTt=12.5二重貼 (各両面貼り)	1h耐火 F P O 6 0 N P - 0 4 8 3

凡 例		
(特)	特定防火設備(常時閉鎖型)	
(特)	特定防火設備(常時閉鎖型煙感連動式)	
特	特定防火設備(ELVト'7)遮煙性能検定合格品	

管理教室棟改修部 1階区画壁等平面図 S=1/200

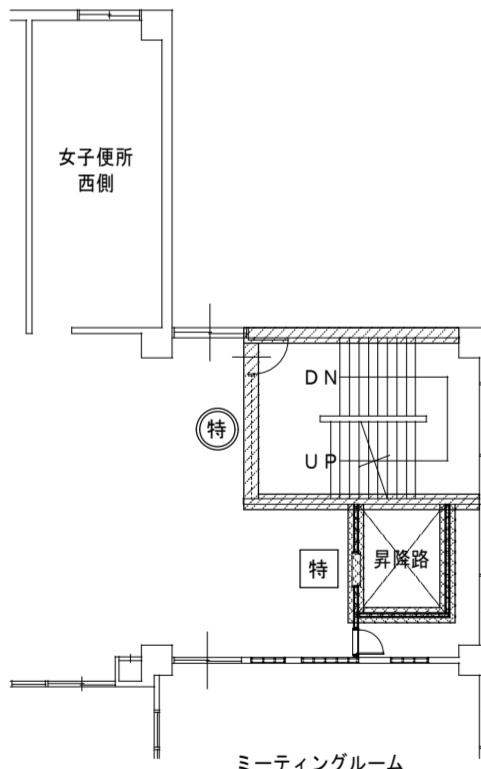


耐火壁リスト		
凡例	壁仕様	備考
面積区画・堅穴区画(建築基準法施行令112条第1項、第11項)		
【既存】	鉄筋コンクリート造	1h耐火 告示第1399号第一ニイ
【新設】	軽量間仕切壁下地W=75 強化石膏ボードTt=12.5二重貼 (各両面貼り)	1h耐火 F P O 6 0 N P - 0 4 8 3

凡 例		
(特)	特定防火設備(常時閉鎖型煙感連動式)	
特	特定防火設備(ELVト'7)遮煙性能検定合格品	

管理教室棟改修部 2階区画壁等平面図 S=1/200

管理教室棟改修部 3階区画壁等平面図 S=1/200

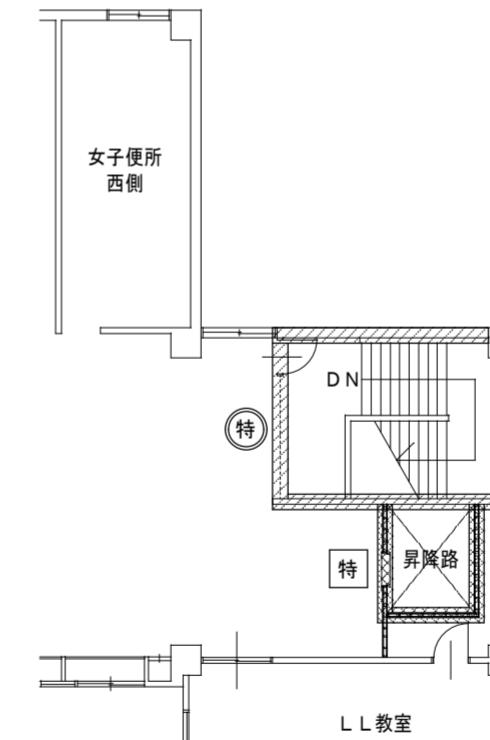


耐火壁リスト		
凡例	壁仕様	備考
面積区画・堅穴区画(建築基準法施行令112条第1項、第11項)		
【既存】	鉄筋コンクリート造	1h耐火 告示第1399号第一ニイ
【新設】	軽量間仕切壁下地W=75 強化石膏ボードTt=12.5二重貼 (各両面貼り)	1h耐火 F P O 6 0 N P - 0 4 8 3

凡 例		
(特)	特定防火設備(常時閉鎖型煙感連動式)	
特	特定防火設備(ELVト'7)遮煙性能検定合格品	

管理教室棟改修部 3階区画壁等平面図 S=1/200

管理教室棟改修部 4階区画壁等平面図 S=1/200



耐火壁リスト		
凡例	壁仕様	備考
面積区画・堅穴区画(建築基準法施行令112条第1項、第11項)		
【既存】	鉄筋コンクリート造	1h耐火 告示第1399号第一ニイ
【新設】	軽量間仕切壁下地W=75 強化石膏ボードTt=12.5二重貼 (各両面貼り)	1h耐火 F P O 6 0 N P - 0 4 8 3

凡 例		
(特)	特定防火設備(常時閉鎖型煙感連動式)	
特	特定防火設備(ELVト'7)遮煙性能検定合格品	

管理教室棟改修部 4階区画壁等平面図 S=1/200

鳥取県
令和6年度
J 2401479
西部環境建築局

TITLE

県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)

SCALE

S=1/200

CHECK

DRAW

一級建築士事務所 鳥取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号

松田建築事務所

松田俊男

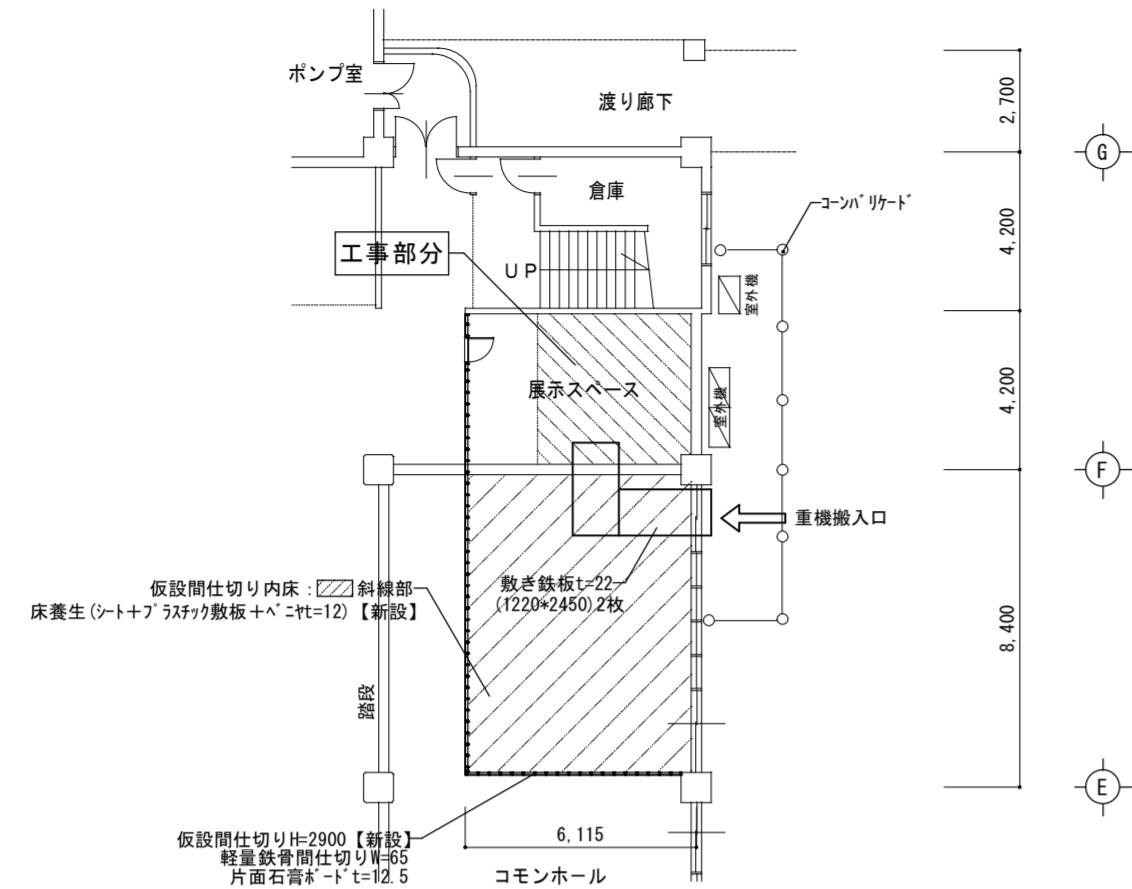
鳥取県米子市淀江町佐陀66-1 TEL 0859-56-2852 FAX 0859-56-2988

NO. A-24

NAME

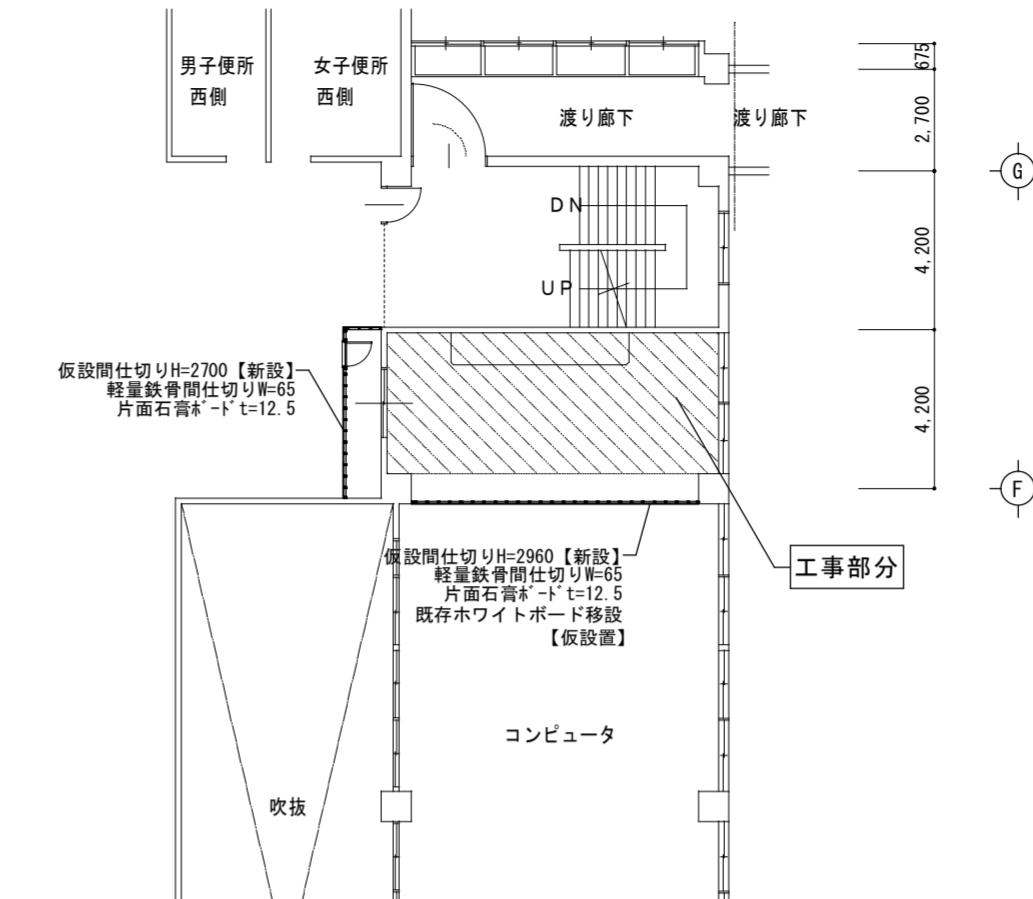
管理教室棟改修部 区画壁等平面図

TOTAL

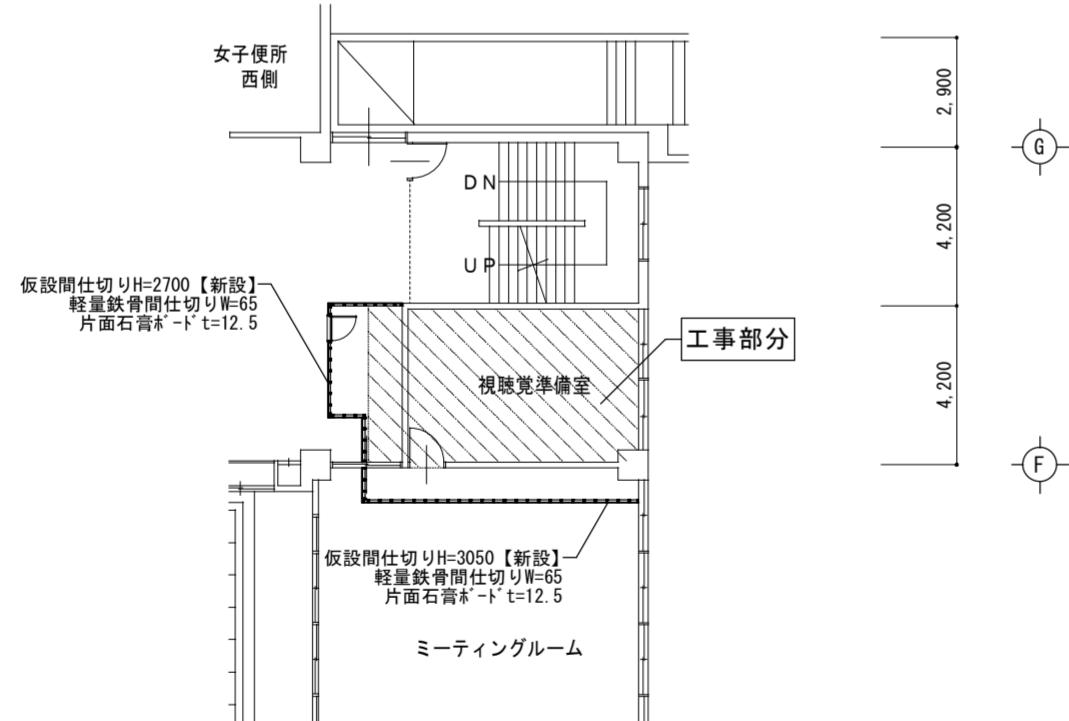


管理教室棟 1階 参考仮設計画図 S=1/200

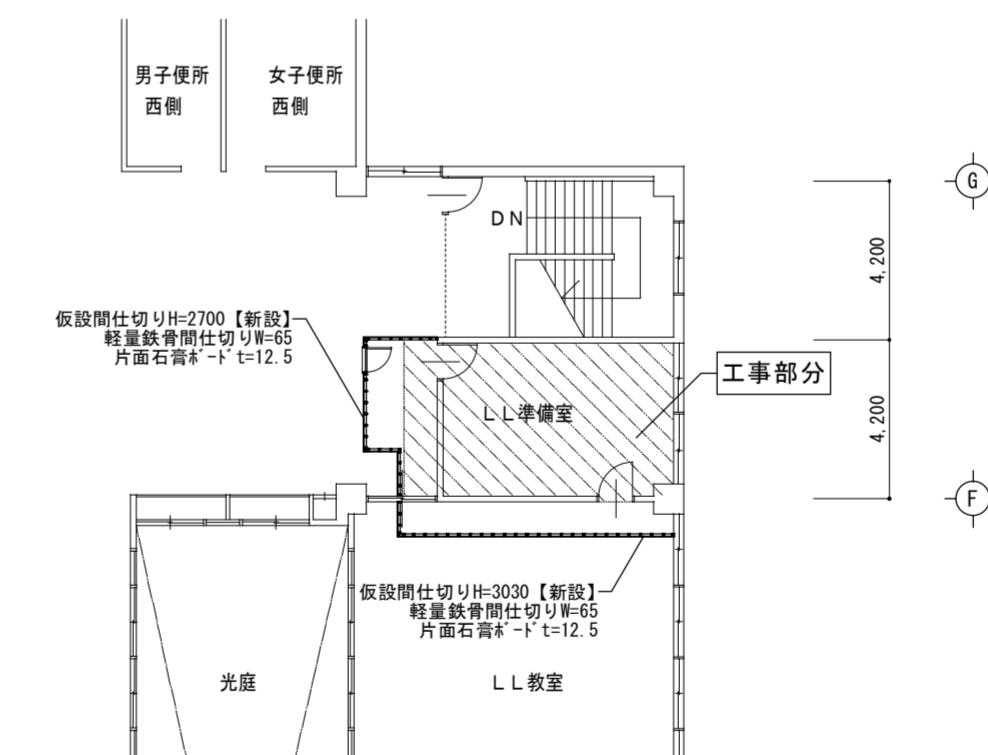
※間仕切り壁においては、周囲の居室に
粉塵が漏れないよう四周目張りすること



管理教室棟 2階 参考仮設計画図 S=1/200



管理教室棟 3階 参考仮設計画図 S=1/200



凡 例
△ 重機出入口の予定場所を示す。

※仮設計画においては参考図とする



管理教室棟 4階 参考仮設計画図 S=1/200

TITLE	県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)	SCALE	CHECK	DRAW	一級建築士事務所 鳥取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号 松田建築事務所 鳥取県米子市淀江町佐陀66-1	NO. A-25 松田俊男 TEL 0859-56-2852 FAX 0859-56-2988
		S=1/200				
NAME	参考仮設計画図					TOTAL

構造特記仕様書 2022年度版

§ 1 一般事項		選択項目は◎印を適用し、◎印が無い場合は※印を適用する。 ◎印が複数ある場合は、共に適用する。
1-1 使用材料は原則としてJIS規格品、又は大臣認定品とする。		
1-2 設計図書の優先順位は下記による。		
1) 本特記仕様書		
2) 設計図		
3) 標準図		・鉄筋コンクリート構造配筋標準図・鉄骨工作標準図 ・鉄筋コンクリート構造標準図・高強度せん断補強筋施工仕様書 ・鉄筋コンクリート壁式標準配筋図
4) 仕様書 (・公共建築協会 *日本建築家協会)		
5) 日本建築学会標準仕様書、JASS5、JASS6		
1-3 各工事に際して、施工計画書及び施工図を提出し、工事監理者の承諾を得る。		
1-4 構造関係材料及び各種試験成績書・検査報告書を作成し提出する。		
第三者機関による検査・試験費用は工事費に(*含む・含まない)		
1-5 設計図書に示されていない材料、工法等を採用する場合は文書にて工事監理者の承諾を得る。		
1-6 梁貫通位置、径、及び箇所数は(●)意匠図・構造図・設備図による。		
1-7 その他		

§ 2 構造計算ルート

方向	構造計算ルート
X	ルート1・ルート2・ルート3・
Y	ルート1・ルート2・ルート3・

2-2 鉄筋の継手 (定着については設計図若しくは標準図による)

構造計算ルート別による主筋又は、耐力壁の鉄筋の継手の重ね長さ
※ 建築基準法施行令第73条第2項による仕様規定

・日本建築学会 JASS5(2015), 鉄筋コンクリート造配筋指針・同解説
・日本建築学会 RC規準2010

XY両方向共ルート3及び限界耐力計算の場合は、政令第73条第2項の仕様規定によらずJASS5(2018),
鉄筋コンクリート造配筋指針・同解説及びRC規準2018とすることができる。

§ 3 仮設工事、土工事

3-1 山留め、根切り	
3-2 埋戻し土、盛土、残土処分	
埋戻し土	※ 根切り土の中の良土・搬入良土 (埋戻し土は30cm毎に転圧締固めを行うこと)
盛土	※ 根切り土の中の良土・搬入良土
残土処分	・場内地汚し ※ 場外搬出処分(*自由・指定場所)

§ 4 地業工事

4-1 基礎及びスラブ下地業 (単位:mm)			
場所	捨てコンクリート厚さ	A : 砕石 B : 割れ石	厚さ
基礎	独立、布 ベタ	* 50・60・100 * 50・60・100 * 50・60・100	* A・B * 60・100・150・50 * 60・100・150 * 60・100・150
基礎梁		* A・B	* 60・100・150・50
土間スラブ	* 50・60・100	* A・B	* 60・100・150・
士間コンクリート	屋内 屋外	* 50・60・100 * 50・60・100	* A・B * 60・100・150 * 60・100・150

注1) アンカーボルト支撑用フレームの、あと施工アンカーを打込む部分は100以上とする。

注2) 端部aは100以上とする。

4-2 設計地耐力 長期 kN/m² 短期 kN/m² 終局 kN/m²

地耐力載荷試験・行う (箇所、長期設計耐力の3倍を確認する) ※ 行わない

4-3 地盤改良

・無筋コンクリート地盤・締固め工法・ソイルセメント杭

・セメント系固化材攪拌・圧密排水工法・

・載荷試験・一軸圧縮試験・行う (箇所) ※ 行わない

・六箇クロム溶出試験・行う ※ 行わない

4-4 既製コンクリート杭、鋼管杭、その他特殊杭

1)杭種

・PHC杭 A種 B種 C種

・ST杭 A種 B種 C種

・SC杭 t mm

・PRC杭 I種 II種 III種 IV種

・筋杭 A種 B種 C種

・鋼管杭

2)工法

・打設工法 油圧ハンマー ディーゼルハンマー

・埋込み工法 ブレーリングセメントミルク注入工法

・ブレーリング杭大根固め工法(認定工法)

・杭周固定液 ※あり・なし

・中掘大根固め工法(認定工法)

・回転式根固め工法(認定工法)

・回転杭工法 先行掘削 ※あり・なし

・回転式根固め工法(認定工法)

・回転杭工法 先行掘削 ※あり・なし

TITLE 県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)

NAME 構造特記仕様書 (1)

SCALE CHECK DRAW

一級建築士事務所 烏取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号

松田建築事務所 松田俊男

鳥取県米子市淀江町佐陀66-1 TEL 0859-56-2852 FAX 0859-56-2988

NO. S-1 TOTAL

3)杭径、設計耐力、本数表

杭径(括底部)mm	長期kN	短期kN	終局kN	本数	備考
()					
()					
()					
()					

4)杭の構成は設計図による。

5)杭頭補強

・かご筋 ・スタッド溶接 ・杭外周溶接

4-5 場所打筋コンクリート杭、場所打鋼管コンクリート杭

1)工法

・アースドリル工法 ・括底アースドリル工法

・リバース工法 ・オールケーシング工法 (・ベント工法・)

・BH工法

2)杭径、設計耐力、本数表(括底部は施工径を示す)

杭径(括底部)mm	管厚 mm	長期kN	短期kN	終局kN	本数	備考
()						
()						
()						
()						

3)杭先端深さ GL- m

4)孔壁測定 (2方向)

※ 行う (・全数・%・) 行わない

5)使用材料 コンクリートの仕様は設計図による。特記のない場合JASS5水中コンクリートによる。

コンクリート Fc (・普通ボルトランドセメント・高炉セメントB種)

鉄筋 D 以下 SD295 D 以上 SD345

鋼管(リブ付) SKK400 SKK490

4-6 杭打地業共通事項

1) [・杭長決定用先行杭・試験掘] 行う (本) 行わない

2)載荷試験 行う (箇所、長期設計耐力の3倍を確認する) 行わない

3)SL塗布 行う ※ 行わない

§ 5 鉄筋工事

5-1 材種

種類	径	継手
SD295	D 16 以下	※重ね継手・スパイアル・工場溶接
SD345	D 19 以上	重ね継手 ※ ガス圧接・溶接継手
SD390	D 以上	※ガス圧接・溶接継手・機械継手(級)
SD490	D 以上	ガス圧接 ※ 溶接継手・機械継手(級)
溶接金網		重ね継手
・高強度せん断補強筋	1275級 P 785級 K 685級 U	・フック加工・スパイアル・工場溶接

5-2 ガス圧接部の検査(第三者機関による)外観検査全数(引張り試験の場合、施工者自主検査でもよい)

・抜取り検査

・引張り試験 (JISZ3120)

1)検査ロットにつき * 3本 原則柱・梁の径毎に3本

・超音波探傷試験 (JISZ3062)

1)検査ロットにつき 30箇所 热間押抜き試験

○ 不合格となった杭接部は切り取って再圧接を行う。また残り全数に対して超音波探傷試験を行う。

1)検査ロットは組の作業班が1日に施工した杭接箇所の数で200箇所以内

鉄筋コンクリート構造配筋標準図(1)

<p>1-1 基本事項</p> <p>1-2 その他</p> <p>2-1 鉄筋の表示記号</p> <p>2-2 鉄筋の折り曲げ</p> <p>2-3 鉄筋の定着及び重ね継手の長さ [JASS5(2015)]に準拠</p>	<p>§ 1 一般事項</p> <p>1. 使用材料、工法等は構造特記仕様書による。 2. 設計図書に記載なき場合は本標準図に従うものとする。 また本標準図に明記なき場合は構造特記仕様書1-2-4に指定した共通仕様書及び日本建築学会「JASS5(2018)」及び「鉄筋コンクリート造筋指針・同解説(2021)」による。 3. 本標準図に異形鉄筋を対象とし、dは呼び名に用いた数値とする。 4. 本標準図に示す単位は特記なき限りすべてmmとする。</p> <p>§ 2 共通事項</p> <p>鉄筋の表示記号及び最外径は下表による。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>記号</td> <td>●</td> <td>×</td> <td>∅</td> <td>○</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◆</td> <td>◆</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>呼び径d</td> <td>D10</td> <td>D13</td> <td>D16</td> <td>D19</td> <td>D22</td> <td>D25</td> <td>D29</td> <td>D32</td> <td>D35</td> <td>D38</td> <td>D41</td> </tr> <tr> <td>最外径D</td> <td>11</td> <td>14</td> <td>18</td> <td>22</td> <td>26</td> <td>29</td> <td>33</td> <td>37</td> <td>40</td> <td>43</td> <td>47</td> </tr> </table> <p>○フックのない場合 ○フックのある場合 ○本数に差がある場合 ○機械式継手表示 ○ガス圧接、溶接継手表示</p> <p>柱・梁・基礎の主筋、及び、その他の鉄筋の折曲げ形状・寸法</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>折曲げ角度</td> <td>図</td> <td>鉄筋の使用箇所による呼称</td> <td>鉄筋の種類</td> <td>鉄筋の径による区分</td> <td>鉄筋の折曲げ内法寸法(D)</td> </tr> <tr> <td>180°</td> <td></td> <td>柱・梁主筋 基礎主筋 帯筋 あら筋 スパイラル筋 スラブ筋 壁筋</td> <td>SD295 SD345 SD390 SD490</td> <td>D16以下 4d以上 D19~D41 4d以上 D41以下 5d以上 D25以下 5d以上 D29~D41 6d以上</td> <td>3d以上</td> </tr> <tr> <td>135°</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>90°</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>鉄筋の定着及び重ね継手の長さ [JASS5(2015)]に準拠</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2">鉄筋の種類</td> <td rowspan="2">設計基準強度(N/mm²)</td> <td colspan="2">重ね継手の長さ</td> <td rowspan="2">定着の長さ</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>小梁・床スラブ</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">SD295</td> <td rowspan="10">18</td> <td>上段 直線 L₁</td> <td>上段 直線 L₂</td> <td>上端筋 下端筋</td> </tr> <tr> <td>下段 フック付 L_{1h}</td> <td>下段 フック付 L_{2h}, L_a</td> <td>フック付 L_b L_a, L_b</td> </tr> <tr> <td>45d(50d)</td> <td>40d</td> <td>15d</td> <td rowspan="10">L_a=20d L_{bh}=10d</td> </tr> <tr> <td>35d</td> <td>30d , 20d</td> <td></td> </tr> <tr> <td>21</td> <td>40d(45d)</td> <td>35d</td> <td></td> </tr> <tr> <td>35d(40d)</td> <td>30d(35d)</td> <td>40(30)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>25d(30d)</td> <td>20d(25d)</td> <td>, 15(20)d</td> <td></td> </tr> <tr> <td>30~36</td> <td>35d</td> <td>30d , 15d</td> <td></td> </tr> <tr> <td>39~45</td> <td>30d(35d)</td> <td>25d(30d)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>48~60</td> <td>30d</td> <td>25d , 15d</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="10">SD390 (SD490)</td> <td rowspan="10">21</td> <td>50d(-)</td> <td>40d(-)</td> <td>20d(-)</td> <td rowspan="10">15d (-)</td> </tr> <tr> <td>35d(-)</td> <td>30d(-) , 20d(-)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>45d(55d)</td> <td>40d(45d)</td> <td>30d(35d) , 20(25)d</td> <td></td> </tr> <tr> <td>35d(45d)</td> <td>30d(35d)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>30~36</td> <td>40d(50d)</td> <td>35d(40d)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>39~45</td> <td>30d(35d)</td> <td>25d(30d) , 20(25)d</td> <td></td> </tr> <tr> <td>48~60</td> <td>35d(40d)</td> <td>30d(35d)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>20d(25d)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>, 15(20)d</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>一般定義の直線 L₂またはフック付の L_{2h}, L_a, L_bの図</p> <p>直線定着 90° フック付定着 135° フック付定着 180° フック付定着</p> <p>1. 重ね継手の長さは鉄筋の折曲げ起点間の距離、又、フック付きの L_{2h}は仕口面から鉄筋の折曲げ起点までとし、末端のフックは定着長さに含まない。 2. 軽量コンクリートを使用する場合は、2-3の数値に5dを加算する。</p>		記号	●	×	∅	○	◎	◎	◆	◆	×	呼び径d	D10	D13	D16	D19	D22	D25	D29	D32	D35	D38	D41	最外径D	11	14	18	22	26	29	33	37	40	43	47	折曲げ角度	図	鉄筋の使用箇所による呼称	鉄筋の種類	鉄筋の径による区分	鉄筋の折曲げ内法寸法(D)	180°		柱・梁主筋 基礎主筋 帯筋 あら筋 スパイラル筋 スラブ筋 壁筋	SD295 SD345 SD390 SD490	D16以下 4d以上 D19~D41 4d以上 D41以下 5d以上 D25以下 5d以上 D29~D41 6d以上	3d以上	135°						90°						鉄筋の種類	設計基準強度(N/mm²)	重ね継手の長さ		定着の長さ	一般	小梁・床スラブ	SD295	18	上段 直線 L ₁	上段 直線 L ₂	上端筋 下端筋	下段 フック付 L _{1h}	下段 フック付 L _{2h} , L _a	フック付 L _b L _a , L _b	45d(50d)	40d	15d	L _a =20d L _{bh} =10d	35d	30d , 20d		21	40d(45d)	35d		35d(40d)	30d(35d)	40(30)		25d(30d)	20d(25d)	, 15(20)d		30~36	35d	30d , 15d		39~45	30d(35d)	25d(30d)		48~60	30d	25d , 15d		SD390 (SD490)	21	50d(-)	40d(-)	20d(-)	15d (-)	35d(-)	30d(-) , 20d(-)		45d(55d)	40d(45d)	30d(35d) , 20(25)d		35d(45d)	30d(35d)			30~36	40d(50d)	35d(40d)		39~45	30d(35d)	25d(30d) , 20(25)d		48~60	35d(40d)	30d(35d)				20d(25d)				, 15(20)d						<p>3. 構造特記仕様書2-2で政策第73条とした場合、主筋又は耐力壁の鉄筋の重ね長さは左下表 L₁かつ40d (軽量コンクリートを使用する場合は50d)とする。 4. 構造特記仕様書2-2でJASS5(2015)、RC基準2010とした場合、主筋又は、耐力壁の鉄筋の重ね長さは設計者の指示による。 参考値として上表(2015)に L₁, L₂を示す。</p> <p>1. ガス圧接、溶接継手 2. 機械式継ぎ手</p> <p>3. 重ね継手(壁、スラブ筋を除く。)</p> <p>4. D35以上の鉄筋は原則として重ね継手は用いない。(ガス圧接、溶接、機械式継手等による)</p> <p>5. 鉄筋継手を行う場合は原則として同一鋼種とし、鉄筋径の差はガス圧接の場合は2サイズ、突合せ溶接の場合は1サイズまでとする。</p> <p>6. 突合せ溶接継手及び機械式継手の場合はメーカー仕様による。</p> <p>7. 下記の1. ~ 7. に示す鉄筋の末端部にはフックを付ける。 1. あら筋及び帯筋 2. 煙突の鉄筋 3. 柱及び梁(基礎梁を除く)の出隅部分の鉄筋(下図参照)</p> <p>8. 鉄筋のあき</p> <p>9. かぶり厚さ</p> <p>10. 帯筋</p> <p>11. 柱</p> <p>12. 梁</p> <p>13. 柱の継手</p> <p>14. 梁の継手</p> <p>15. 柱の継手</p> <p>16. 梁の継手</p> <p>17. 柱の継手</p> <p>18. 梁の継手</p> <p>19. 柱の継手</p> <p>20. 梁の継手</p> <p>21. 柱の継手</p> <p>22. 梁の継手</p> <p>23. 柱の継手</p> <p>24. 梁の継手</p> <p>25. 柱の継手</p> <p>26. 梁の継手</p> <p>27. 柱の継手</p> <p>28. 梁の継手</p> <p>29. 柱の継手</p> <p>30. 梁の継手</p> <p>31. 柱の継手</p> <p>32. 梁の継手</p> <p>33. 柱の継手</p> <p>34. 梁の継手</p> <p>35. 柱の継手</p> <p>36. 梁の継手</p> <p>37. 柱の継手</p> <p>38. 梁の継手</p> <p>39. 柱の継手</p> <p>40. 梁の継手</p> <p>41. 柱の継手</p> <p>42. 梁の継手</p> <p>43. 柱の継手</p> <p>44. 梁の継手</p> <p>45. 柱の継手</p> <p>46. 梁の継手</p> <p>47. 柱の継手</p> <p>48. 梁の継手</p> <p>49. 柱の継手</p> <p>50. 梁の継手</p> <p>51. 柱の継手</p> <p>52. 梁の継手</p> <p>53. 柱の継手</p> <p>54. 梁の継手</p> <p>55. 柱の継手</p> <p>56. 梁の継手</p> <p>57. 柱の継手</p> <p>58. 梁の継手</p> <p>59. 柱の継手</p> <p>60. 梁の継手</p> <p>61. 柱の継手</p> <p>62. 梁の継手</p> <p>63. 柱の継手</p> <p>64. 梁の継手</p> <p>65. 柱の継手</p> <p>66. 梁の継手</p> <p>67. 柱の継手</p> <p>68. 梁の継手</p> <p>69. 柱の継手</p> <p>70. 梁の継手</p> <p>71. 柱の継手</p> <p>72. 梁の継手</p> <p>73. 柱の継手</p> <p>74. 梁の継手</p> <p>75. 柱の継手</p> <p>76. 梁の継手</p> <p>77. 柱の継手</p> <p>78. 梁の継手</p> <p>79. 柱の継手</p> <p>80. 梁の継手</p> <p>81. 柱の継手</p> <p>82. 梁の継手</p> <p>83. 柱の継手</p> <p>84. 梁の継手</p> <p>85. 柱の継手</p> <p>86. 梁の継手</p> <p>87. 柱の継手</p> <p>88. 梁の継手</p> <p>89. 柱の継手</p> <p>90. 梁の継手</p> <p>91. 柱の継手</p> <p>92. 梁の継手</p> <p>93. 柱の継手</p> <p>94. 梁の継手</p> <p>95. 柱の継手</p> <p>96. 梁の継手</p> <p>97. 柱の継手</p> <p>98. 梁の継手</p> <p>99. 柱の継手</p> <p>100. 梁の継手</p> <p>101. 柱の継手</p> <p>102. 梁の継手</p> <p>103. 柱の継手</p> <p>104. 梁の継手</p> <p>105. 柱の継手</p> <p>106. 梁の継手</p> <p>107. 柱の継手</p> <p>108. 梁の継手</p> <p>109. 柱の継手</p> <p>110. 梁の継手</p> <p>111. 柱の継手</p> <p>112. 梁の継手</p> <p>113. 柱の継手</p> <p>114. 梁の継手</p> <p>115. 柱の継手</p> <p>116. 梁の継手</p> <p>117. 柱の継手</p> <p>118. 梁の継手</p> <p>119. 柱の継手</p> <p>120. 梁の継手</p> <p>121. 柱の継手</p> <p>122. 梁の継手</p> <p>123. 柱の継手</p> <p>124. 梁の継手</p> <p>125. 柱の継手</p> <p>126. 梁の継手</p> <p>127. 柱の継手</p> <p>128. 梁の継手</p> <p>129. 柱の継手</p> <p>130. 梁の継手</p> <p>131. 柱の継手</p> <p>132. 梁の継手</p> <p>133. 柱の継手</p> <p>134. 梁の継手</p> <p>135. 柱の継手</p> <p>136. 梁の継手</p> <p>137. 柱の継手</p> <p>138. 梁の継手</p> <p>139. 柱の継手</p> <p>140. 梁の継手</p> <p>141. 柱の継手</p> <p>142. 梁の継手</p> <p>143. 柱の継手</p> <p>144. 梁の継手</p> <p>145. 柱の継手</p> <p>146. 梁の継手</p> <p>147. 柱の継手</p> <p>148. 梁の継手</p> <p>149. 柱の継手</p> <p>150. 梁の継手</p> <p>151. 柱の継手</p> <p>152. 梁の継手</p> <p>153. 柱の継手</p> <p>154. 梁の継手</p> <p>155. 柱の継手</p> <p>156. 梁の継手</p> <p>157. 柱の継手</p> <p>158. 梁の継手</p> <p>159. 柱の継手</p> <p>160. 梁の継手</p> <p>161. 柱の継手</p> <p>162. 梁の継手</p> <p>163. 柱の継手</p> <p>164. 梁の継手</p> <p>165. 柱の継手</p> <p>166. 梁の継手</p> <p>167. 柱の継手</p> <p>168. 梁の継手</p> <p>169. 柱の継手</p> <p>170. 梁の継手</p> <p>171. 柱の継手</p> <p>172. 梁の継手</p> <p>173. 柱の継手</p> <p>174. 梁の継手</p> <p>175. 柱の継手</p> <p>176. 梁の継手</p> <p>177. 柱の継手</p> <p>178. 梁の継手</p> <p>179. 柱の継手</p> <p>180. 梁の継手</p> <p>181. 柱の継手</p> <p>182. 梁の継手</p> <p>183. 柱の継手</p> <p>184. 梁の継手</p> <p>185. 柱の継手</p> <p>186. 梁の継手</p> <p>187. 柱の継手</p> <p>188. 梁の継手</p> <p>189. 柱の継手</p> <p>190. 梁の継手</p> <p>191. 柱の継手</p> <p>192. 梁の継手</p> <p>193. 柱の継手</p> <p>194. 梁の継手</p> <p>195. 柱の継手</p> <p>196. 梁の継手</p> <p>197. 柱の継手</p> <p>198. 梁の継手</p> <p>199. 柱の継手</p> <p>200. 梁の継手</p> <p>201. 柱の継手</p> <p>202. 梁の継手</p> <p>203. 柱の継手</p> <p>204. 梁の継手</p> <p>205. 柱の継手</p> <p>206. 梁の継手</p> <p>207. 柱の継手</p> <p>208. 梁の継手</p> <p>209. 柱の継手</p> <p>210. 梁の継手</p> <p>211. 柱の継手</p> <p>212. 梁の継手</p> <p>213. 柱の継手</p> <p>214. 梁の継手</p> <p>215. 柱の継手</p> <p>216. 梁の継手</p> <p>217. 柱の継手</p> <p>218. 梁の継手</p> <p>219. 柱の継手</p> <p>220. 梁の継手</p> <p>221. 柱の継手</p> <p>222. 梁の継手</p> <p>223. 柱の継手</p> <p>224. 梁の継手</p> <p>225. 柱の継手</p> <p>226. 梁の継手</p> <p>227. 柱の継手</p> <p>228. 梁の継手</p> <p>229. 柱の継手</p> <p>230. 梁の継手</p> <p>231. 柱の継手</p> <p>232. 梁の継手</p> <p>233. 柱の継手</p> <p>234. 梁の継手</p> <p>235. 柱の継手</p> <p>236. 梁の継手</p> <p>237. 柱の継手</p> <p>238. 梁の継手</p> <p>239. 柱の継手</p> <p>240. 梁の継手</p> <p>241. 柱の継手</p> <p>242. 梁の継手</p> <p>243. 柱の継手</p> <p>244. 梁の継手</p> <p>245. 柱の継手</p> <p>246. 梁の継手</p> <p>247. 柱の継手</p> <p>248. 梁の継手</p> <p>249. 柱の継手</p> <p>250. 梁の継手</p> <p>251. 柱の継手</p> <p>252. 梁の継手</p> <p>253. 柱の継手</p> <p>254. 梁の継手</p> <p>255. 柱の継手</p> <p>256. 梁の継手</p> <p>257. 柱の継手</p> <p>258. 梁の継手</p> <p>259. 柱の継手</p> <p>260. 梁の継手</p> <p>261. 柱の継手</p> <p>262. 梁の継手</p> <p>263. 柱の継手</p> <p>264. 梁の継手</p> <p>265. 柱の継手</p> <p>266. 梁の継手</p> <p>267. 柱の継手</p> <p>268. 梁の継手</p> <p>269. 柱の継手</p> <p>270. 梁の継手</p> <p>271. 柱の継手</p> <p>272. 梁の継手</p> <p>273. 柱の継手</p> <p>274. 梁の継手</p> <p>275. 柱の継手</p> <p>276. 梁の継手</p> <p>277. 柱の継手</p> <p>278. 梁の継手</p> <p>279. 柱の継手</p> <p>280. 梁の継手</p> <p>281. 柱の継手</p> <p>282. 梁の継手</p> <p>283. 柱の継手</p> <p>284. 梁の継手</p> <p>285. 柱の継手</p> <p>286. 梁の継手</p> <p>287. 柱の継手</p> <p>288. 梁の継手</p> <p>289. 柱の継手</p> <p>290. 梁の継手</p> <p>291. 柱の継手</p> <p>292. 梁の継手</p> <p>293. 柱の継手</p> <p>294. 梁の継手</p> <p>295. 柱の継手</p> <p>296. 梁の継手</p> <p>297. 柱の継手</p> <p>298. 梁の継手</p> <p>299. 柱の継手</p> <p>300. 梁の継手</p> <p>301. 柱の継手</p> <p>302. 梁の継手</p> <p>303. 柱の継手</p> <p>304. 梁の継手</p> <p>305. 柱の継手</p> <p>306. 梁の継手</p> <p>307. 柱の継手</p> <p>308. 梁の継手</p> <p>309. 柱の継手</p> <p>310. 梁の継手</p> <p>311. 柱の継手</p> <p>312. 梁の継手</p> <p>313. 柱の継手</p> <p>314. 梁の継手</p> <p>315. 柱の継手</p> <p>316. 梁の継手</p> <p>317. 柱の継手</p> <p>318. 梁の継</p>	
	記号	●	×	∅	○	◎	◎	◆	◆	×																																																																																																																																											
呼び径d	D10	D13	D16	D19	D22	D25	D29	D32	D35	D38	D41																																																																																																																																										
最外径D	11	14	18	22	26	29	33	37	40	43	47																																																																																																																																										
折曲げ角度	図	鉄筋の使用箇所による呼称	鉄筋の種類	鉄筋の径による区分	鉄筋の折曲げ内法寸法(D)																																																																																																																																																
180°		柱・梁主筋 基礎主筋 帯筋 あら筋 スパイラル筋 スラブ筋 壁筋	SD295 SD345 SD390 SD490	D16以下 4d以上 D19~D41 4d以上 D41以下 5d以上 D25以下 5d以上 D29~D41 6d以上	3d以上																																																																																																																																																
135°																																																																																																																																																					
90°																																																																																																																																																					
鉄筋の種類	設計基準強度(N/mm²)	重ね継手の長さ		定着の長さ																																																																																																																																																	
		一般	小梁・床スラブ																																																																																																																																																		
SD295	18	上段 直線 L ₁	上段 直線 L ₂	上端筋 下端筋																																																																																																																																																	
		下段 フック付 L _{1h}	下段 フック付 L _{2h} , L _a	フック付 L _b L _a , L _b																																																																																																																																																	
		45d(50d)	40d	15d	L _a =20d L _{bh} =10d																																																																																																																																																
		35d	30d , 20d																																																																																																																																																		
		21	40d(45d)	35d																																																																																																																																																	
		35d(40d)	30d(35d)	40(30)																																																																																																																																																	
		25d(30d)	20d(25d)	, 15(20)d																																																																																																																																																	
		30~36	35d	30d , 15d																																																																																																																																																	
		39~45	30d(35d)	25d(30d)																																																																																																																																																	
		48~60	30d	25d , 15d																																																																																																																																																	
SD390 (SD490)	21	50d(-)	40d(-)	20d(-)		15d (-)																																																																																																																																															
		35d(-)	30d(-) , 20d(-)																																																																																																																																																		
		45d(55d)	40d(45d)	30d(35d) , 20(25)d																																																																																																																																																	
		35d(45d)	30d(35d)																																																																																																																																																		
		30~36	40d(50d)	35d(40d)																																																																																																																																																	
		39~45	30d(35d)	25d(30d) , 20(25)d																																																																																																																																																	
		48~60	35d(40d)	30d(35d)																																																																																																																																																	
				20d(25d)																																																																																																																																																	
				, 15(20)d																																																																																																																																																	

鉄筋コンクリート構造配筋標準図(2)

鉄筋コンクリート構造配筋標準図(2)

4-4 補助筋

4-5 小梁及び片持梁

a) 小梁手

定着

b) 片持梁定着継手

4-6 基礎梁及び基礎小梁

a) 基礎梁の継手及び定着

4-7 梁の貫通補強

5-1 鉄筋の折り曲げ及び定着

5-2 継手

5-3 片持ちスラブ

5-4 補強筋

5-5 スラブ

6-1 定着及び継手

6-2 壁配筋

6-3 補強筋

7-1 独立基礎

7-2 杠基礎

7-3 べた基礎継手及び定着

7-4 基礎と基礎梁

8-1 階段

8-2 土間コンクリート

8-3 打増し補強

8-4 増築予定

§ 8 その他

片持階段

スラブ階段

R.C.壁・C.B.壁の補強

鳥取県
令和6年度
J 24 0 1 4 7 9
西部環境建築局

TITLE 県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)

NAME 構造特記仕様書(3)・鉄筋コンクリート構造配筋標準図(2)

SCALE

CHECK

DRAW

一級建築士事務所 鳥取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号
松田建築事務所
鳥取県米子市淀江町佐陀66-1 TEL 0859-56-2852 FAX 0859-56-2988

NO. S-3

TOTAL

鉄骨工作標準図(1)

<p>1-1 基本事項</p> <p>1-2 その他</p> <p>2-1 略号</p> <p>3-1 高力ボルト</p> <p>3-2 高力ボルトのビッチ</p> <p>3-3 形鋼のゲージ</p>	<p>§ 1 一般事項</p> <p>1) 使用材料、工法等は構造特記仕様書による。 2) 設計図書に記載なき場合は本標準図に従うものとする。また本標準図に明記なき場合は、構造特記仕様書1-2-4, 5に指定した共通仕様書および標準仕様書による。 3) 制作精度等に関しては、JAS S 6の付則6「鉄骨精度検査基準」による。 4) 本標準図に示す単位は特記なき限りすべてmmとする。</p>																																													
	<p>4-1 開肉溶接</p> <p>4-2 完全溶込み溶接(突合せ溶接)</p> <p>4-3 部分溶込み溶接</p>																																													
<p>§ 4 溶接接合</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;"> <p>$t \leq 16$</p> </td> <td style="width: 50%; text-align: center;"> <p>$16 < t \leq 40$</p> </td> </tr> <tr> <td colspan="10" style="text-align: center;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">t</td> <td style="width: 10%;">6以下</td> <td style="width: 10%;">9</td> <td style="width: 10%;">12</td> <td style="width: 10%;">14</td> <td style="width: 10%;">16</td> <td style="width: 10%;">19</td> <td style="width: 10%;">22</td> <td style="width: 10%;">25</td> <td style="width: 10%;">28</td> <td style="width: 10%;">32</td> <td style="width: 10%;">36</td> <td style="width: 10%;">40</td> </tr> <tr> <td>s</td> <td>7</td> <td>9</td> <td>10</td> <td>12</td> <td>11</td> <td>13</td> <td>15</td> <td>17</td> <td>19</td> <td>21</td> <td>24</td> </tr> </table> </td> </tr> </table>										<p>$t \leq 16$</p>	<p>$16 < t \leq 40$</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">t</td> <td style="width: 10%;">6以下</td> <td style="width: 10%;">9</td> <td style="width: 10%;">12</td> <td style="width: 10%;">14</td> <td style="width: 10%;">16</td> <td style="width: 10%;">19</td> <td style="width: 10%;">22</td> <td style="width: 10%;">25</td> <td style="width: 10%;">28</td> <td style="width: 10%;">32</td> <td style="width: 10%;">36</td> <td style="width: 10%;">40</td> </tr> <tr> <td>s</td> <td>7</td> <td>9</td> <td>10</td> <td>12</td> <td>11</td> <td>13</td> <td>15</td> <td>17</td> <td>19</td> <td>21</td> <td>24</td> </tr> </table>										t	6以下	9	12	14	16	19	22	25	28	32	36	40	s	7	9	10	12	11	13	15	17	19	21	24
<p>$t \leq 16$</p>	<p>$16 < t \leq 40$</p>																																													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">t</td> <td style="width: 10%;">6以下</td> <td style="width: 10%;">9</td> <td style="width: 10%;">12</td> <td style="width: 10%;">14</td> <td style="width: 10%;">16</td> <td style="width: 10%;">19</td> <td style="width: 10%;">22</td> <td style="width: 10%;">25</td> <td style="width: 10%;">28</td> <td style="width: 10%;">32</td> <td style="width: 10%;">36</td> <td style="width: 10%;">40</td> </tr> <tr> <td>s</td> <td>7</td> <td>9</td> <td>10</td> <td>12</td> <td>11</td> <td>13</td> <td>15</td> <td>17</td> <td>19</td> <td>21</td> <td>24</td> </tr> </table>										t	6以下	9	12	14	16	19	22	25	28	32	36	40	s	7	9	10	12	11	13	15	17	19	21	24												
t	6以下	9	12	14	16	19	22	25	28	32	36	40																																		
s	7	9	10	12	11	13	15	17	19	21	24																																			
<p>4-4 フレア溶接</p>																																														
<p>4-5 その他</p> <p>5-1 繼手リスト</p> <p>5-2 小梁仕口</p> <p>5-3 剛接合</p>																																														
<p>§ 5 繼手</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%; text-align: center;"> </td> <td style="width: 33%; text-align: center;"> </td> <td style="width: 33%; text-align: center;"> </td> </tr> <tr> <td colspan="10" style="text-align: center;"> </td> </tr> <tr> <td colspan="10" style="text-align: center;"> </td> </tr> <tr> <td colspan="10" style="text-align: center;"> </td> </tr> </table>																																														
<p>材種</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="width: 10%; text-align: center;"> <p>主材</p> <p>H-A×B×T₁×T₂ BH-A×B×T₁×T₂</p> </td> <td rowspan="2" style="width: 10%; text-align: center;"> <p>高力ボルト総本数</p> <p>2R- t₂₂×a₁×1₁</p> </td> <td colspan="2" style="width: 80%; text-align: center;"> <p>フランジ</p> </td> </tr> <tr> <td style="width: 40%; text-align: center;"> <p>外側添板</p> </td> <td style="width: 40%; text-align: center;"> <p>内側添板</p> </td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;"> <p>ボルト総本数</p> </td> <td colspan="2" style="text-align: center;"> <p>ウェブ添板</p> </td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;"> <p>2R- t₁₁×a₃×1₂</p> </td> <td colspan="2" style="text-align: center;"> <p>ビッチ</p> </td> </tr> </table>										<p>主材</p> <p>H-A×B×T₁×T₂ BH-A×B×T₁×T₂</p>	<p>高力ボルト総本数</p> <p>2R- t₂₂×a₁×1₁</p>	<p>フランジ</p>		<p>外側添板</p>	<p>内側添板</p>	<p>ボルト総本数</p>		<p>ウェブ添板</p>		<p>2R- t₁₁×a₃×1₂</p>		<p>ビッチ</p>																								
<p>主材</p> <p>H-A×B×T₁×T₂ BH-A×B×T₁×T₂</p>	<p>高力ボルト総本数</p> <p>2R- t₂₂×a₁×1₁</p>	<p>フランジ</p>																																												
		<p>外側添板</p>	<p>内側添板</p>																																											
<p>ボルト総本数</p>		<p>ウェブ添板</p>																																												
<p>2R- t₁₁×a₃×1₂</p>		<p>ビッチ</p>																																												
<p>5-4 フレア溶接</p> <p>5-5 その他</p>																																														
<p>TITLE 県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)</p> <p>SCALE CHECK DRAW</p> <p>一級建築士事務所 烏取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号 松田建築事務所 松田俊男 鳥取県米子市淀江町佐陀66-1 TEL 0859-56-2852 FAX 0859-56-2988</p> <p>NAME 構造特記仕様書(4)・鉄骨工作標準図(1)</p> <p>NO. S-4</p> <p>TOTAL</p>																																														

鳥取県
令和6年度
J 2401479
西部環境建築局

H形鋼 繰手標準図(1)

Figure showing 12 types of bolt layout configurations (Type 1 to Type 12) for flange bolts and web bolts on a structural beam. Each type includes a top view, a side view, and a cross-sectional view of the bolt arrangement.

Type 1: Top view: L₁ = 100, 100, 100. Side view: 100 (a₁). Cross-section: 1₂ = 170, 40, 40, 80, 10. a₃ = 40, p, p, p.

Type 2: Top view: L₁ = 290, 40, 40, 140. Side view: 40 (a₁). Cross-section: 1₂ = 290, 40, 60, 10. a₃ = 40, p, p, p.

Type 3: Top view: L₁ = 410, 40, 60, 40, 200. Side view: 150 (a₁). Cross-section: 1₂ = 410, 40, 60, 40, 200, 10. a₃ = 40, p, p, p.

Type 4: Top view: L₁ = 530, 40, 60, 40, 260. Side view: 30 (a₁). Cross-section: 1₂ = 530, 40, 60, 60, 10. a₃ = 40, p, p, p.

Type 5: Top view: L₁ = 230, 40, 70, 110. Side view: 175 (a₁). Cross-section: 1₂ = 230, 40, 70, 110, 10. a₃ = 40, p, p, p.

Type 6: Top view: L₁ = 290, 40, 40, 140. Side view: 200 (a₁). Cross-section: 1₂ = 290, 40, 60, 10. a₃ = 40, p, p, p.

Type 7: Top view: L₁ = 410, 40, 60, 40, 200. Side view: 250 (a₁). Cross-section: 1₂ = 410, 40, 60, 40, 200, 10. a₃ = 40, p, p, p.

Type 8: Top view: L₁ = 350, 40, 70, 170. Side view: 300 (a₁). Cross-section: 1₂ = 350, 40, 70, 170, 10. a₃ = 40, p, p, p.

Type 9: Top view: L₁ = 470, 40, 60, 70, 230. Side view: 350 (a₁). Cross-section: 1₂ = 470, 40, 60, 70, 230, 10. a₃ = 40, p, p, p.

Type 10: Top view: L₁ = 350, 40, 60, 70, 170. Side view: 400 (a₁). Cross-section: 1₂ = 350, 40, 60, 70, 170, 10. a₃ = 40, p, p, p.

Type 11: Top view: L₁ = 350, 40, 70, 170. Side view: 350 (a₁). Cross-section: 1₂ = 350, 40, 70, 170, 10. a₃ = 40, p, p, p.

Type 12: Top view: L₁ = 350, 40, 60, 70, 170. Side view: 350 (a₁). Cross-section: 1₂ = 350, 40, 60, 70, 170, 10. a₃ = 40, p, p, p.

梁 400N 級鋼

梁 490 N 級 鋼

(SCSS-H97に準拠)

鳥取県

令和6年度

J 2401479

TITLE

県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事（建築）

SCAL

CHE

DRA

一級建築士事務所 鳥取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号

NO S-6

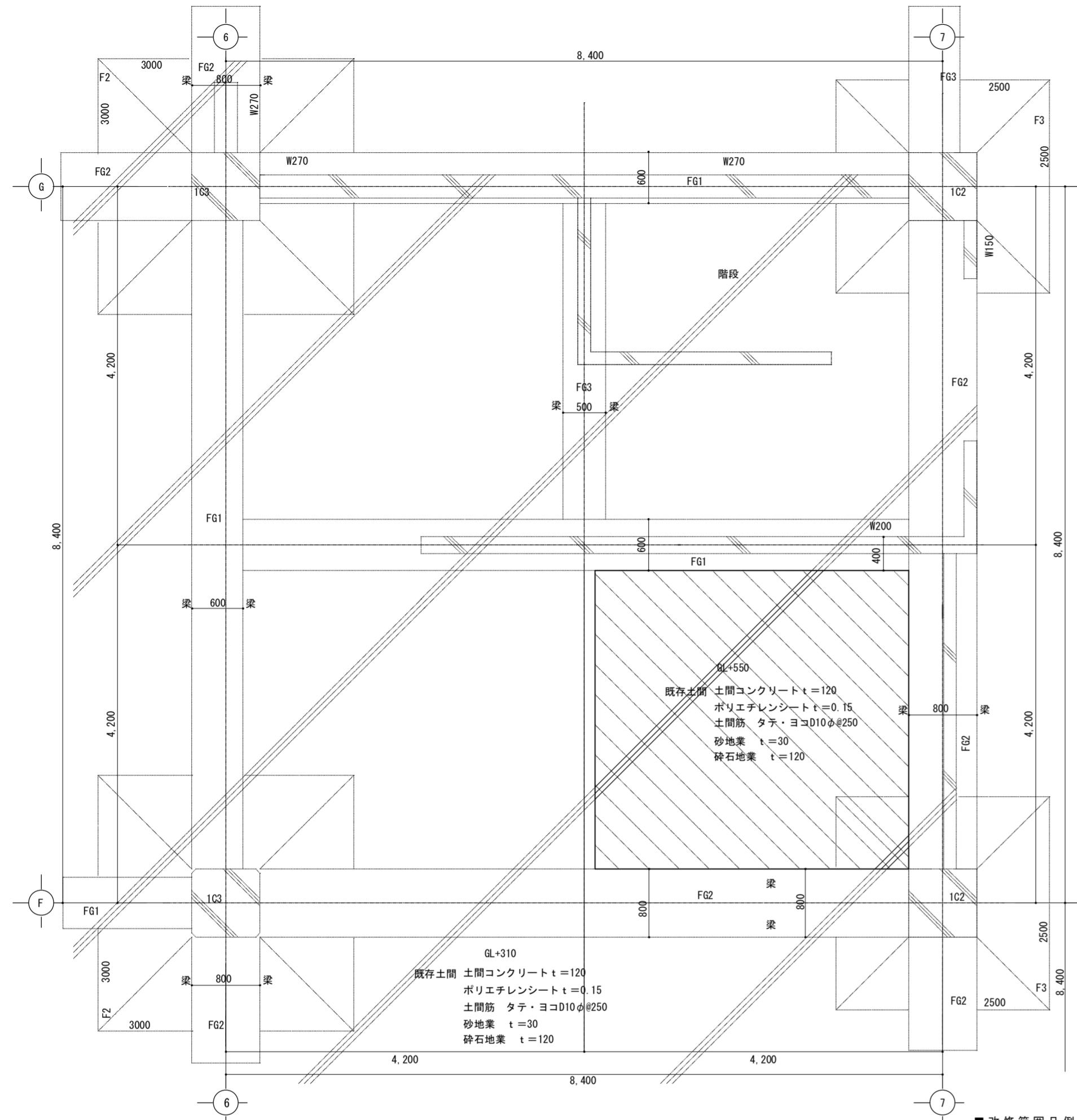
NAME

構造特記仕様書(6)・H形鋼継手標準図(1)

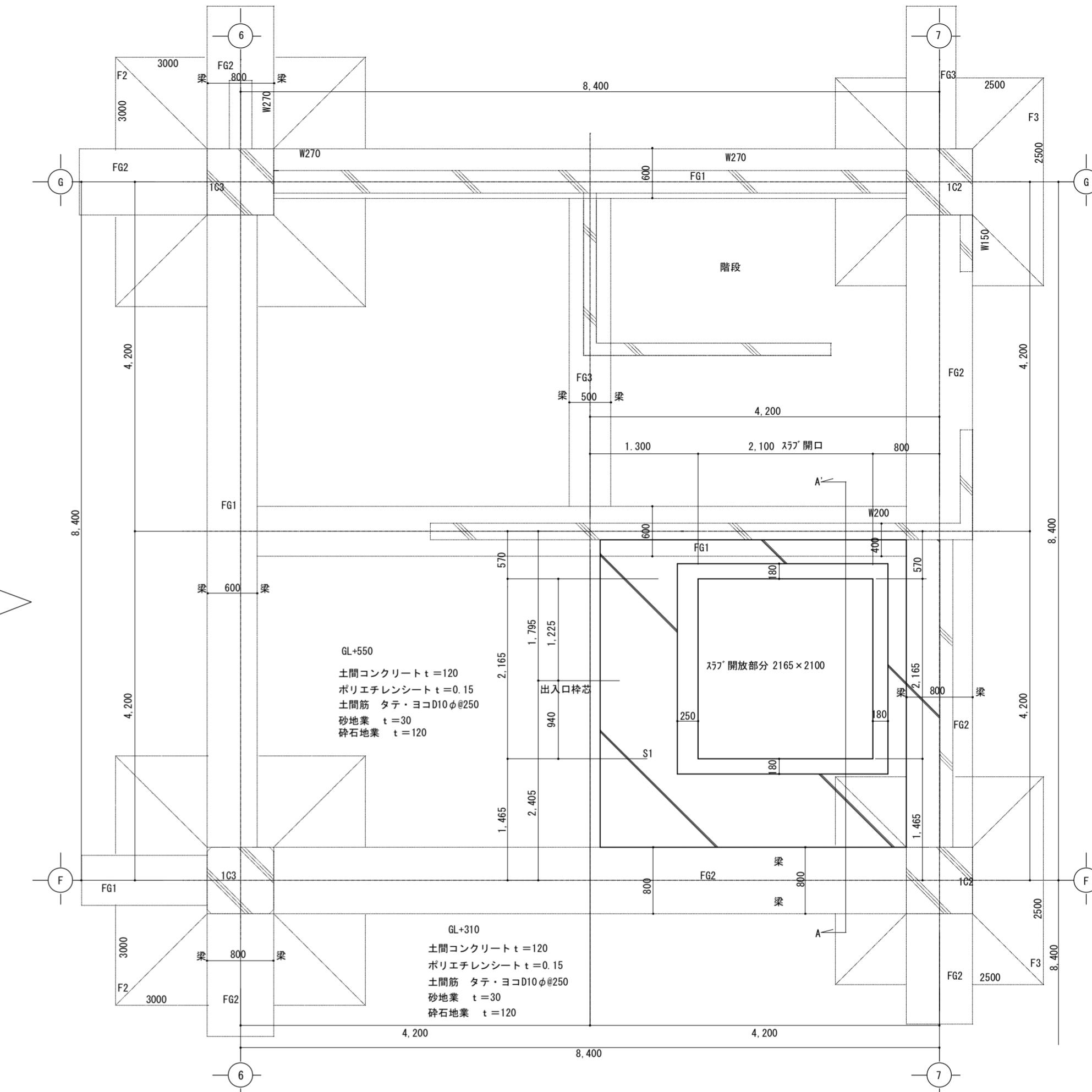
一級建築士事務所 鳥取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号
松田建築事務所 松田俊男
鳥取県米子市淀江町佐陀66-1 TEL 0859-56-2852 FAX 0859-56-2988

TOTAL

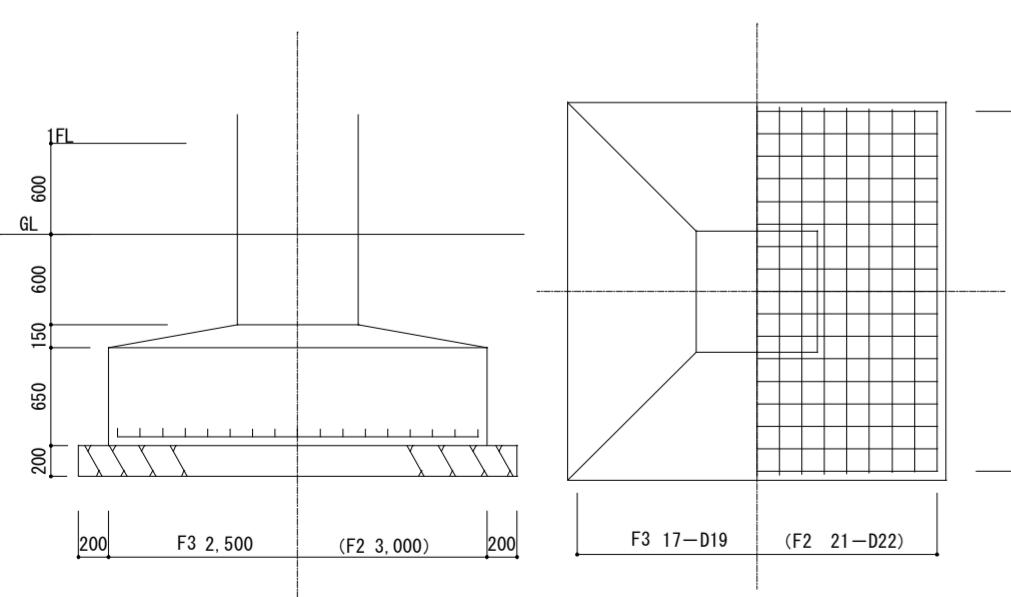
改修前 基礎伏図 S=1/50

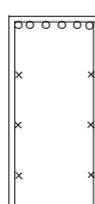
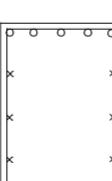
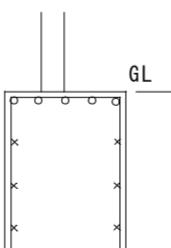


改修後 基礎伏図 S=1

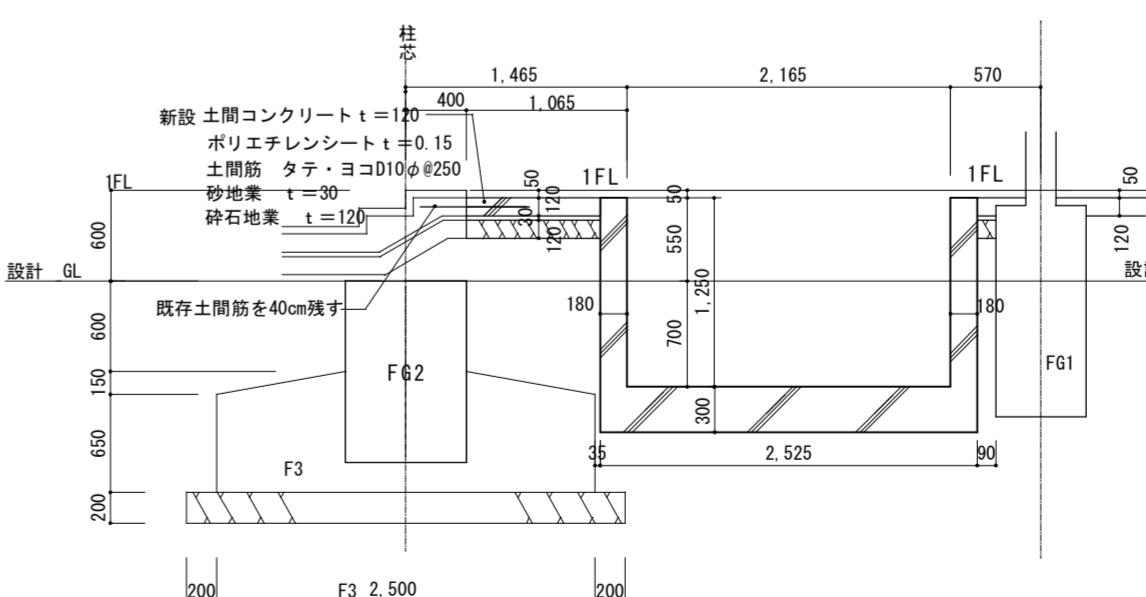


既存構造リスト



大梁	FG1	FG2	FG3
寸法	600 × 1,400	800 × 1,200	500 × 1,200
位置	端部	端部	端部
		<p>一般部分</p> 	<p>外壁を受ける部分</p> 
上端筋	6-D25	5-D25	3-D25
下端筋	6-D25	5-D25	3-D25
スターラップ	D13 @ 150	D13 @ 150	D13 @ 150
腹筋	6-D10	6-D10	6-D10
巾止筋	D10 @ 900	D10 @ 900	D10 @ 900

改修部分 A～A' ヒット基礎部分 詳細



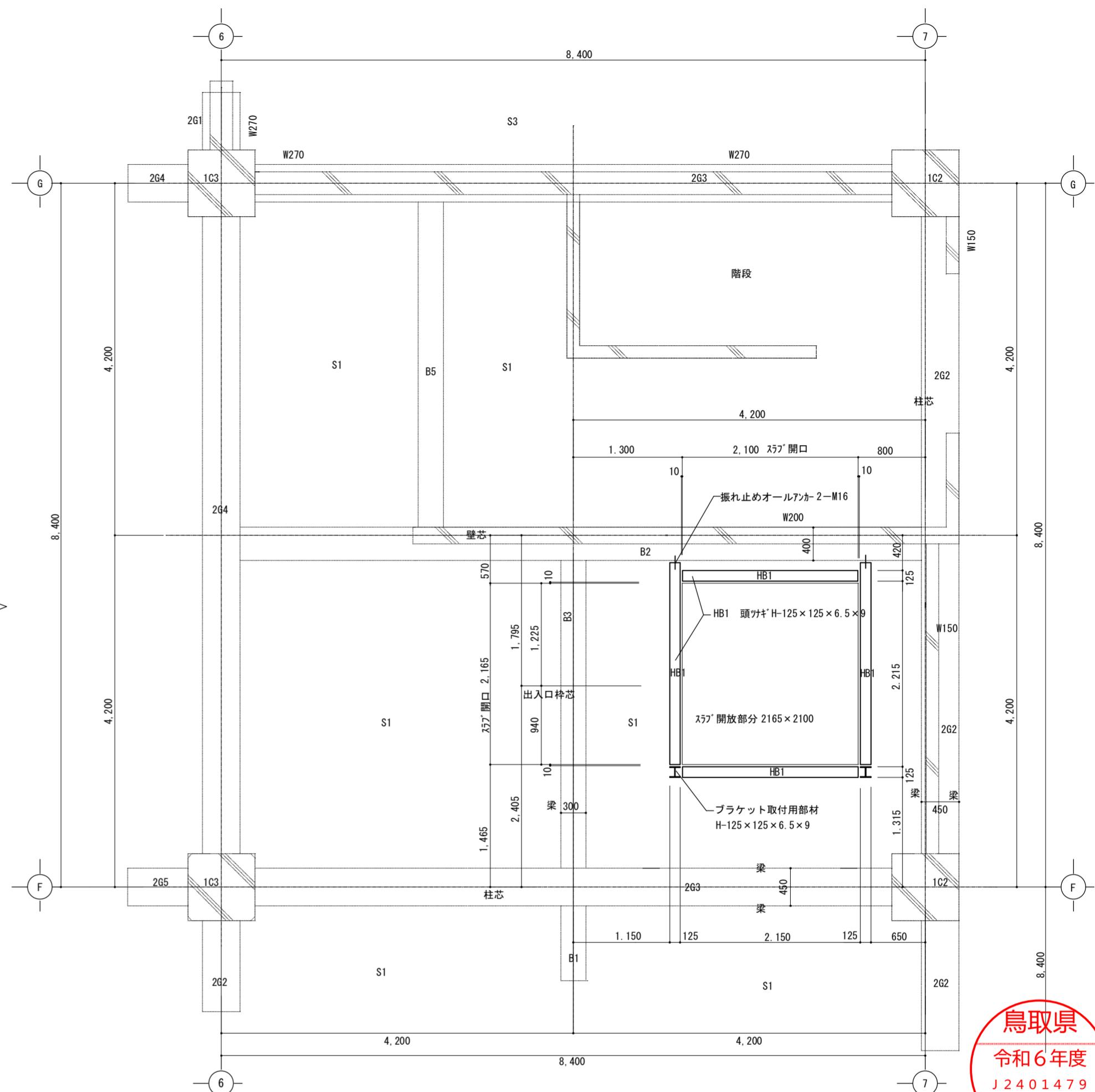
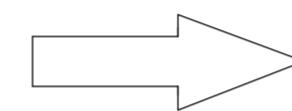
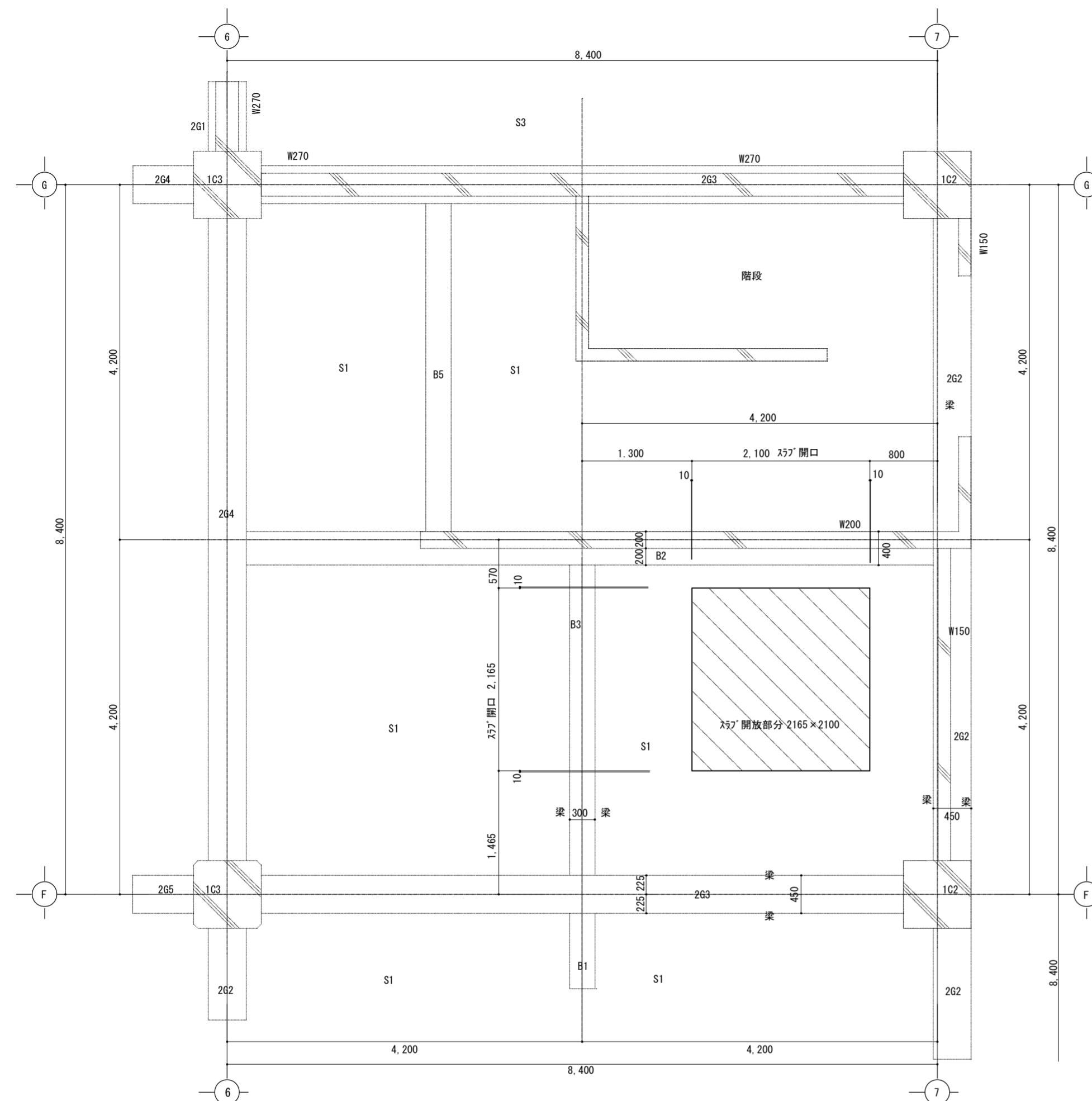
ヒット基礎部分 壁配筋	
W180 W250	
D13 @ 200 ダブル	
ヒット基礎部分 ベース配筋	
t 300	
D13 @ 200 ダブル	



TITLE	県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)	SCALE	CHECK	DRAW	一級建築士事務所 鳥取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第12837号	NO. S-7
	【改修前・改修後】基礎伏図				松田建築事務所 松田俊男 鳥取県米子市淀江町佐陀66-1 TEL 0859-56-2852 FAX 0859-56-2983	
NAME	S = 1/50					TOTAL

改修前 2階梁伏図 S=1/50

改修後 2階梁伏図 S=1/3



既存構造リスト

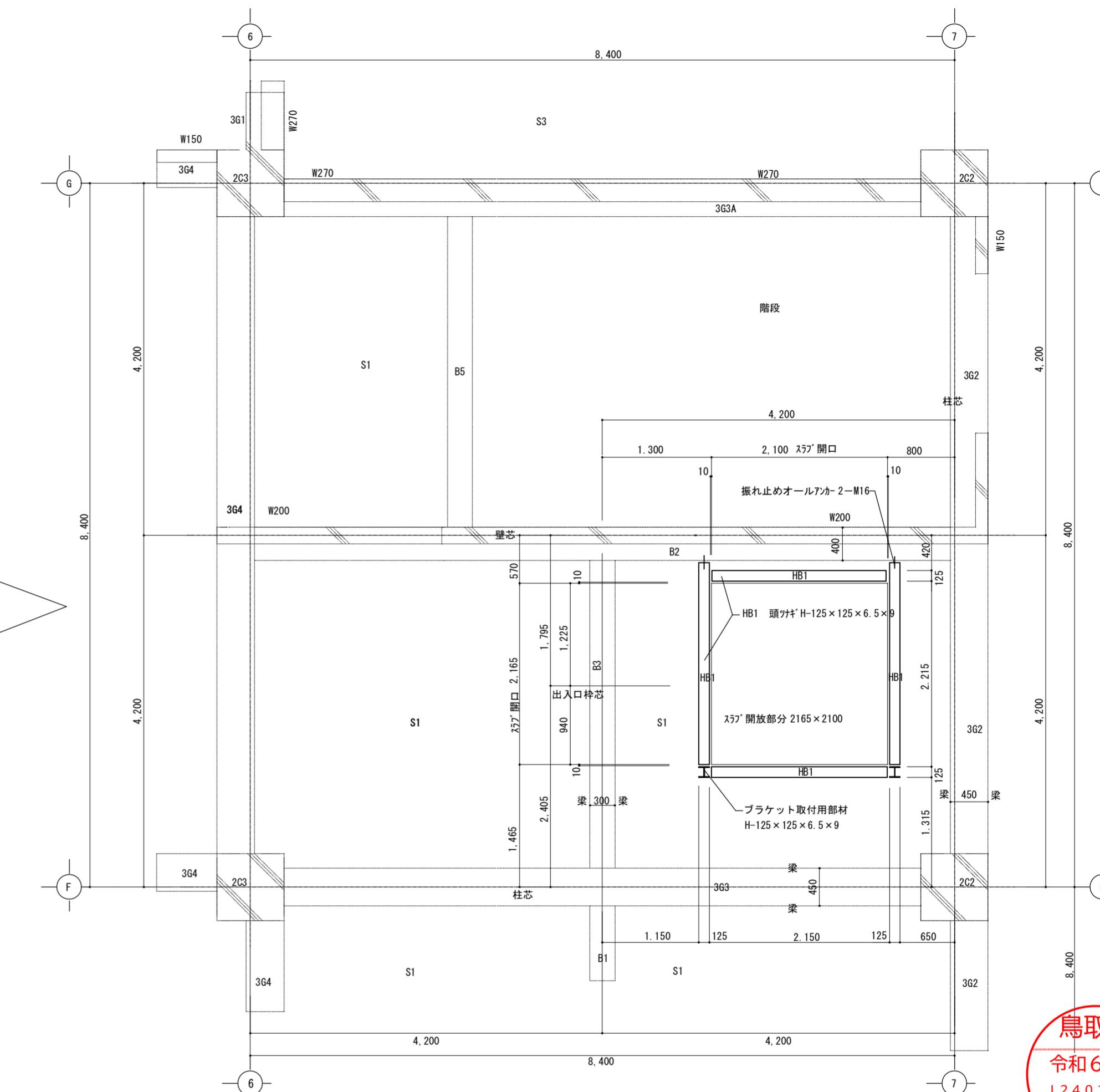
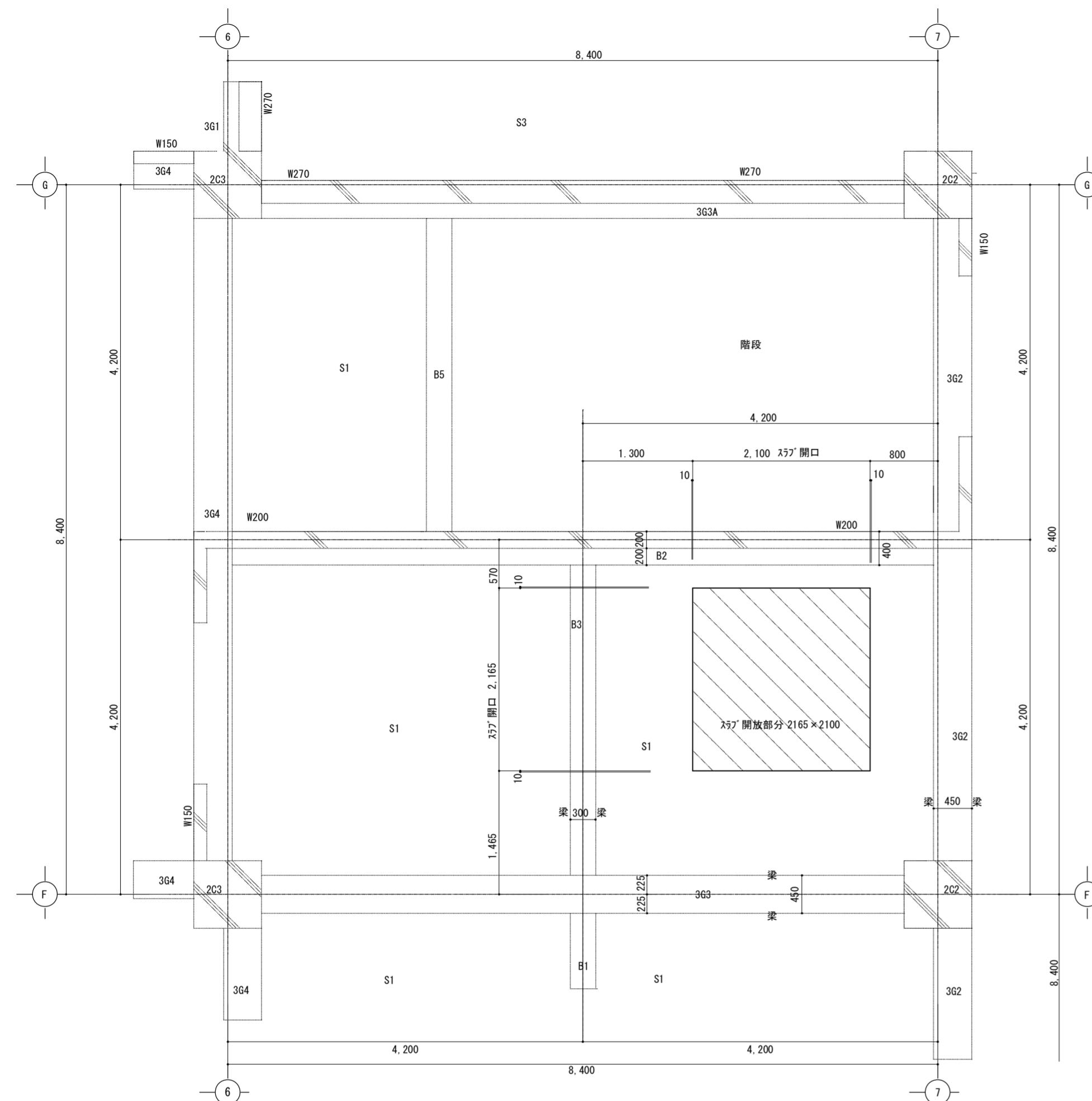
符号	1C2
寸法	800 × 800
	
主筋	14-D25
フープ	D13 @ 100
ダイヤ筋	D10 @ 600
巾止筋	D10 @ 600

大梁	2G1		2G2		2G3		2G4		B1		B2		B3	B5	
寸法	450×950		450×950		450×950		450×950		300×600		400×800		300×600	300×600	
位置	端部	中央		端部	中央										
上端筋	7-D25	3-D25	7-D25	3-D25	7-D25	3-D25	7-D25	3-D25	5-D22	2-D22	4-D25	6-D25	3-D22	3-D22	3-D22
下端筋	3-D25	4-D25	3-D25	4-D25	3-D25	4-D25	3-D25	4-D25	5-D22	3-D22	3-D25	6-D25	3-D22	3-D22	3-D22
スターラップ	D10 @ 150		D10 @ 150		D10 @ 100		D10 @ 100		D10 @ 150		D10 @ 150		D10 @ 150	D10 @ 150	
腹筋	4-D10		4-D10		4-D10		4-D10		2-D10		2-D10		2-D10	2-D10	
巾止筋	D10 @ 900		D10 @ 900	D10 @ 900											

壁配筋		
W120	W150A(外壁)	W200
 D10 @ 150	 D10 @ 200 ダブル	 D13 @ 200 ダブル
W220	W270	
 D13 @ 200 ダブル	 D13 @ 150 ダブル	

短辺方向				長辺方向																												
<table border="1"> <tr> <td>$\frac{1}{4}L$</td><td>$\frac{1}{4}L$</td><td>$\frac{1}{4}L$</td><td>$\frac{1}{4}L$</td></tr> <tr> <td>D</td><td>B</td><td>A</td><td>C</td></tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">L</td></tr> </table>				$\frac{1}{4}L$	$\frac{1}{4}L$	$\frac{1}{4}L$	$\frac{1}{4}L$	D	B	A	C	L				<table border="1"> <tr> <td>$\frac{1}{4}L$</td><td>$\frac{1}{4}L$</td><td>$\frac{1}{4}L$</td><td>$\frac{1}{4}L$</td></tr> <tr> <td>C</td><td>B</td><td>D</td><td>A</td></tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">L</td></tr> </table>					$\frac{1}{4}L$	$\frac{1}{4}L$	$\frac{1}{4}L$	$\frac{1}{4}L$	C	B	D	A	L			
$\frac{1}{4}L$	$\frac{1}{4}L$	$\frac{1}{4}L$	$\frac{1}{4}L$																													
D	B	A	C																													
L																																
$\frac{1}{4}L$	$\frac{1}{4}L$	$\frac{1}{4}L$	$\frac{1}{4}L$																													
C	B	D	A																													
L																																
スラブ配筋																																
S1	短辺方向																															
130	中央部				両端部																											
	端部 A		中央 B		全 C D																											
上端筋	D10 D13 @ 150		——		D10 @ 200																											
下端筋	D10 @ 300		D10 D13 @ 150		D10 @ 300																											
	長辺方向																															
	中央部				両端部																											
	端部 D		中央 B		全 A C																											
上端筋	D10 D13 @ 150		——		D10 @ 200																											
下端筋	D10 @ 300		D10 D13 @ 150		D10 @ 300																											

TITLE	県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)	SCALE	CHECK	DRAW	一級建築士事務所 鳥取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号		NO. S-8
					松田建築事務所	松田俊男	
NAME	【改修前・改修後】2階構造伏図	S = 1/50			鳥取県米子市淀江町佐陀66-1	TEL 0859-56-2852 FAX 0859-56-2988	TOTAL



既存構造リスト

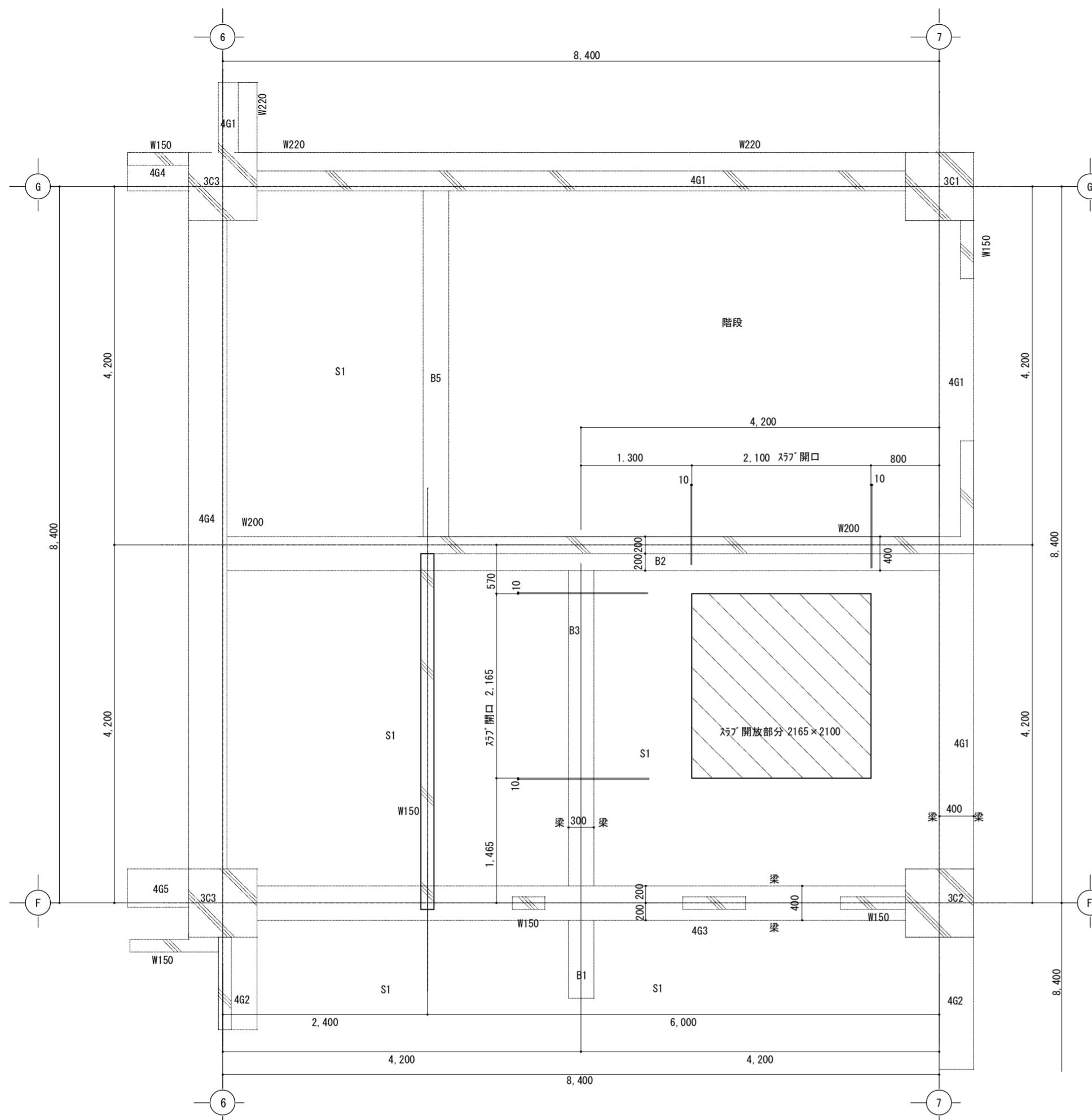
符号	202	大梁	3G1	3G2	3G3	3G4	3G3A	3G4	B1	B2	B3	B5
寸法	800×800		450×900	450×900	450×900	450×900	450×900	300×600	400×800	300×600	300×600	
位置		端部	中央	端部	中央	端部	中央	端部	中央	端部	中央	端部
上端筋	5-D25	3-D25	7-D25	3-D25	8-D25	4-D25	7-D25	3-D25	5-D22	2-D22	4-D25	6-D25
下端筋	2-D25	4-D25	3-D25	4-D25	6-D25	4-D25	3-D25	4-D25	5-D22	3-D25	6-D25	3-D22
フープ	D13 @ 100											
ダイヤ筋	D10 @ 600											
巾止筋	D10 @ 600											

壁配筋		
W120	W150A (外壁)	W200
D10 @ 150	D10 @ 200 ダブル	D13 @ 200 ダブル
W220	W270	
D13 @ 200 ダブル	D13 @ 150 ダブル	

スラブ配筋			
S1 短辺方向			中央部
130			両端部
端部 A	中央 B		全 C D
上端筋 D10 D13 @ 150			D10 @ 200
下端筋 D10 @ 300		D10 D13 @ 150	D10 @ 300
長辺方向			
			中央部
			両端部
端部 D	中央 B		全 A C
上端筋 D10 D13 @ 150			D10 @ 200
下端筋 D10 @ 300		D10 D13 @ 150	D10 @ 300

既存構造リスト

TITLE	県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)	SCALE	CHECK	DRAW	一級建築士事務所 烏取県知事登録 05-353号 一級建築士登録 第128375号		NO. S-9
					松田建築事務所	松田俊男	
NAME	【改修前・改修後】3階構造伏図	S = 1/50			鳥取県米子市淀江町佐陀66-1	TEL 0859-56-2852 FAX 0859-56-2988	TOTAL

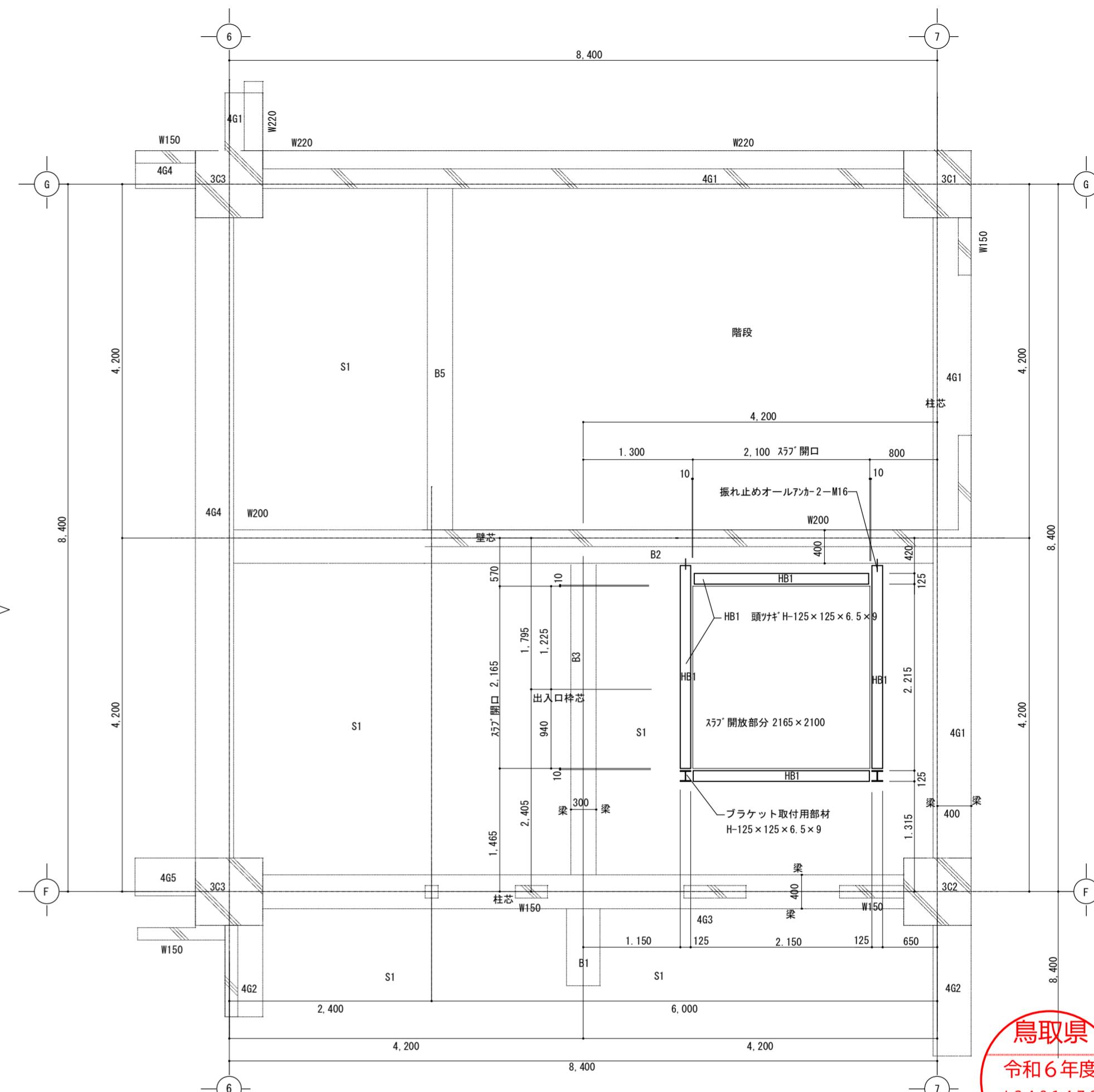


既存構造リスト

スラブコンクリート撤去部分

符号	3C2
寸法	800×800
主筋	12-D25
フープ	D13 @ 100
ダイヤ筋	D10 @ 600
巾止筋	D10 @ 600

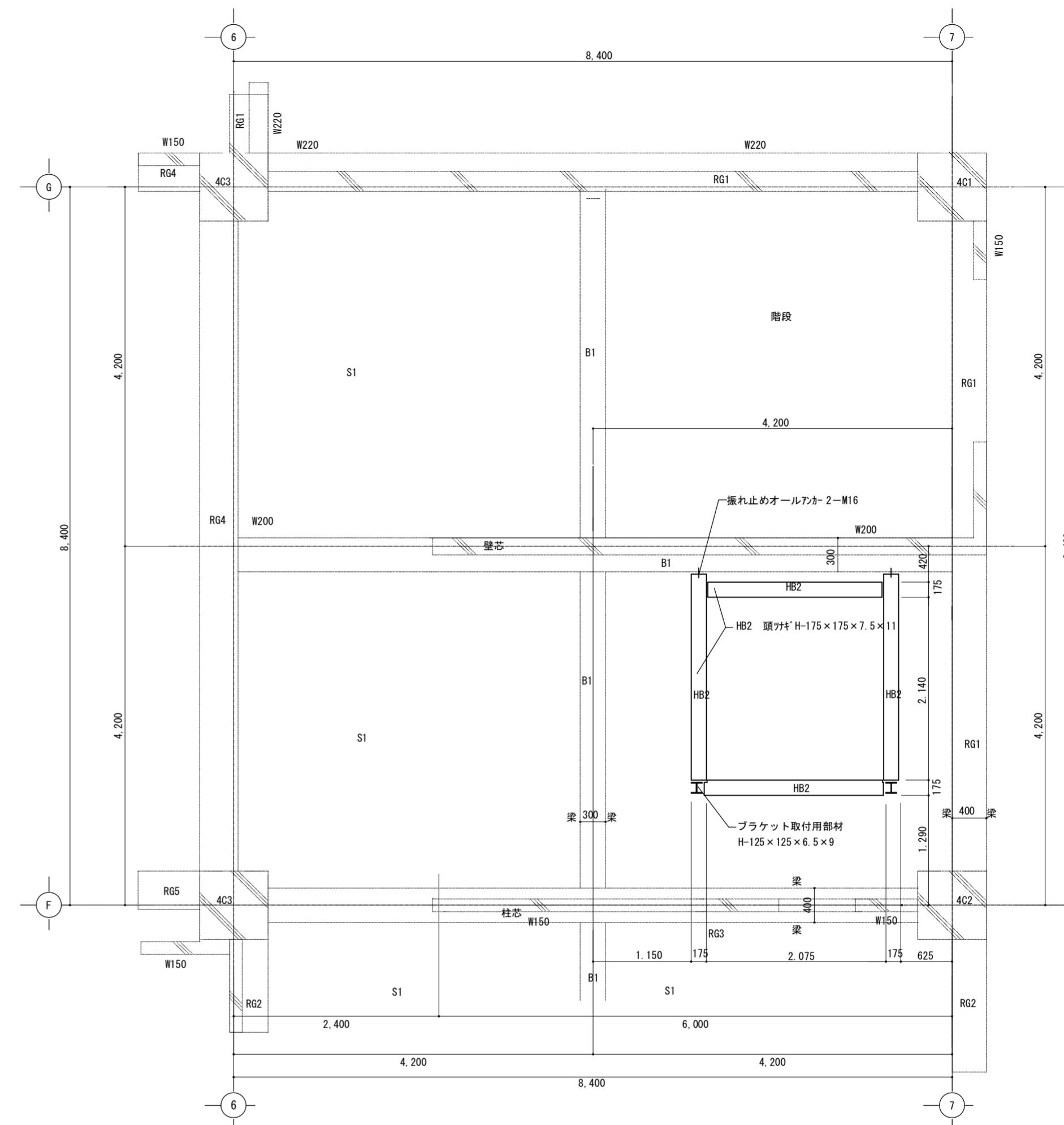
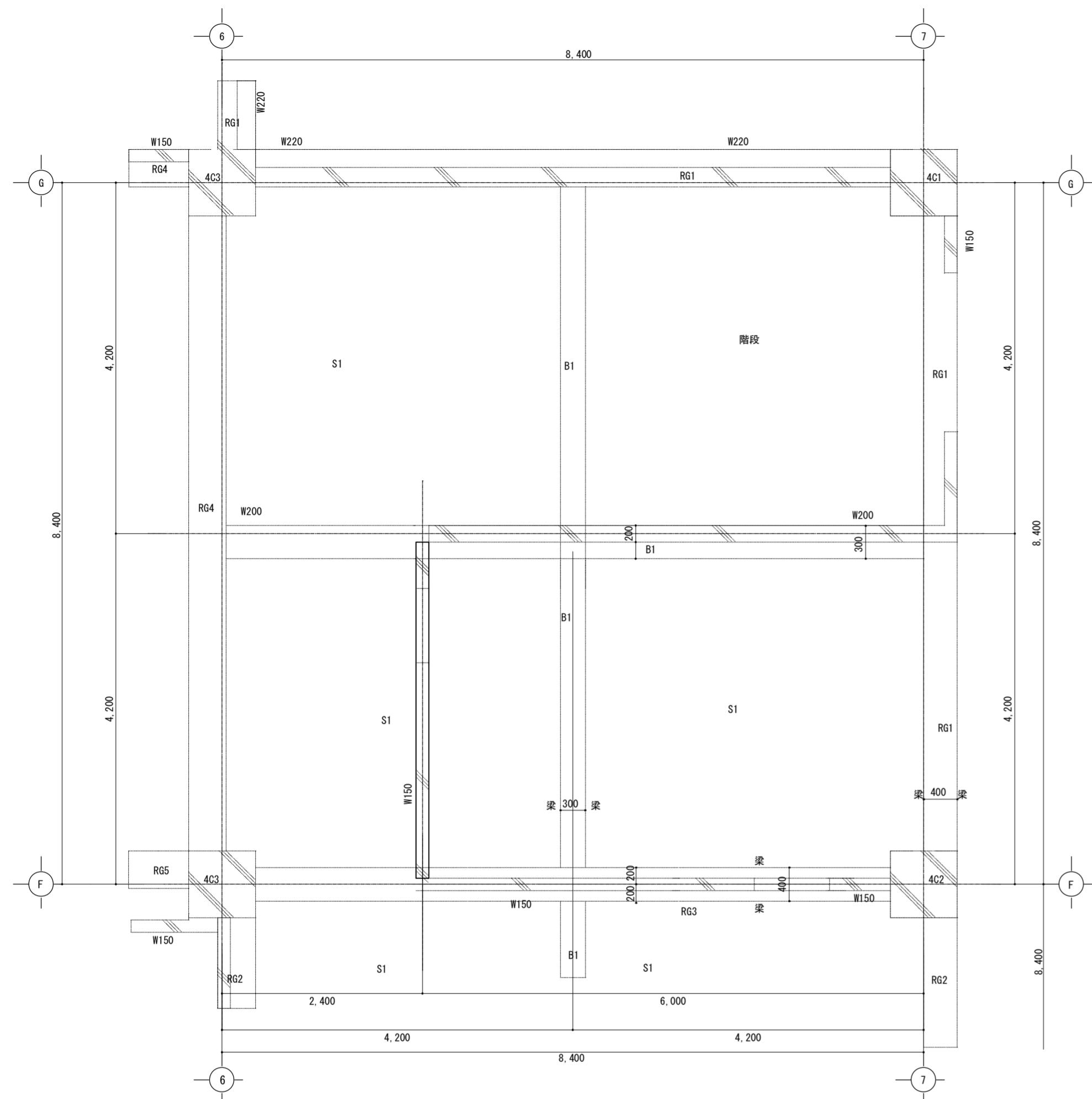
大梁	4G1 4G2 4G5	4G3	4G4	B1	B2	B3	B5
寸法	400×850	400×850	400×850	300×600	400×800	300×600	300×600
位置	端部	中央	端部	中央	端部	中央	端部
上端筋	6-D25	3-D25	6-D25	3-D25	6-D25	5-D22	2-D22
下端筋	3-D25	3-D25	4-D25	3-D25	4-D25	3-D25	3-D25
スターラップ	D10 @ 150	D10 @ 100	D10 @ 150				
腹筋	2-D10	2-D10	4-D10	2-D10	2-D10	2-D10	2-D10
巾止筋	D10 @ 900	D10 @ 900	D10 @ 900	D10 @ 900	D10 @ 900	D10 @ 900	D10 @ 900



鳥取県
令和6年度
J 2401479
西部環境建築局

壁配筋		
W120	W150A (外壁)	W200
D10 @ 150	D10 @ 200 ダブル	D13 @ 200 ダブル
W220	W270	
D13 @ 200 ダブル	D13 @ 150 ダブル	

スラブ配筋		短辺方向		長辺方向	
S1		中央部		両端部	
130		端部 A		中央 B	
上端筋		D10 D13 @ 150		D10 @ 200	
下端筋		D10 @ 300		D10 D13 @ 150	
D10 @ 300		D10 @ 300		D10 @ 300	
D10 @ 200		D10 @ 200		D10 @ 200	
D10 @ 150		D10 @ 150		D10 @ 150	



既存構造リスト

符号	4C2
寸法	800×800
主筋	12-D25
フープ	D13 @ 100
ダイヤ筋	D10 @ 600
巾止筋	D10 @ 600

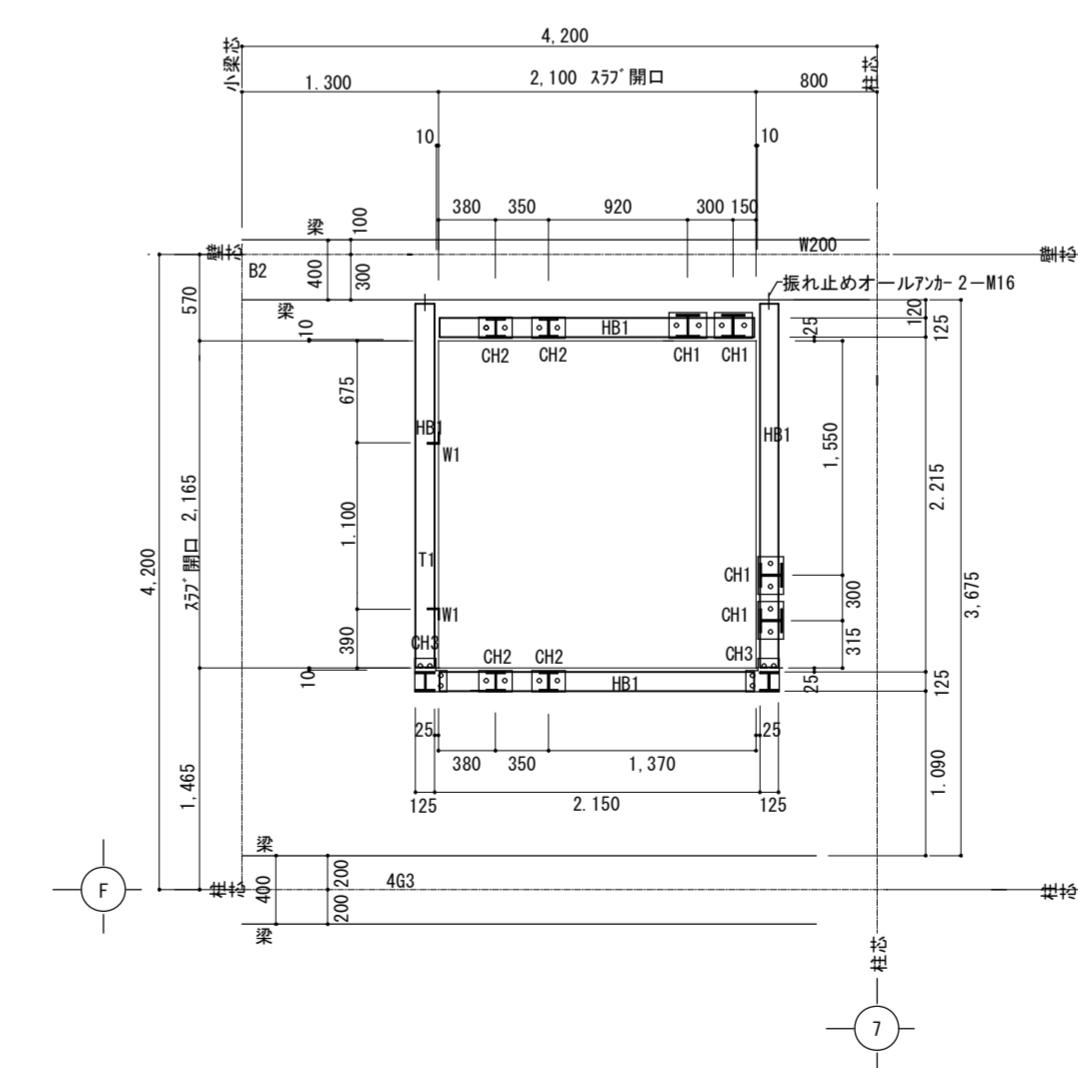
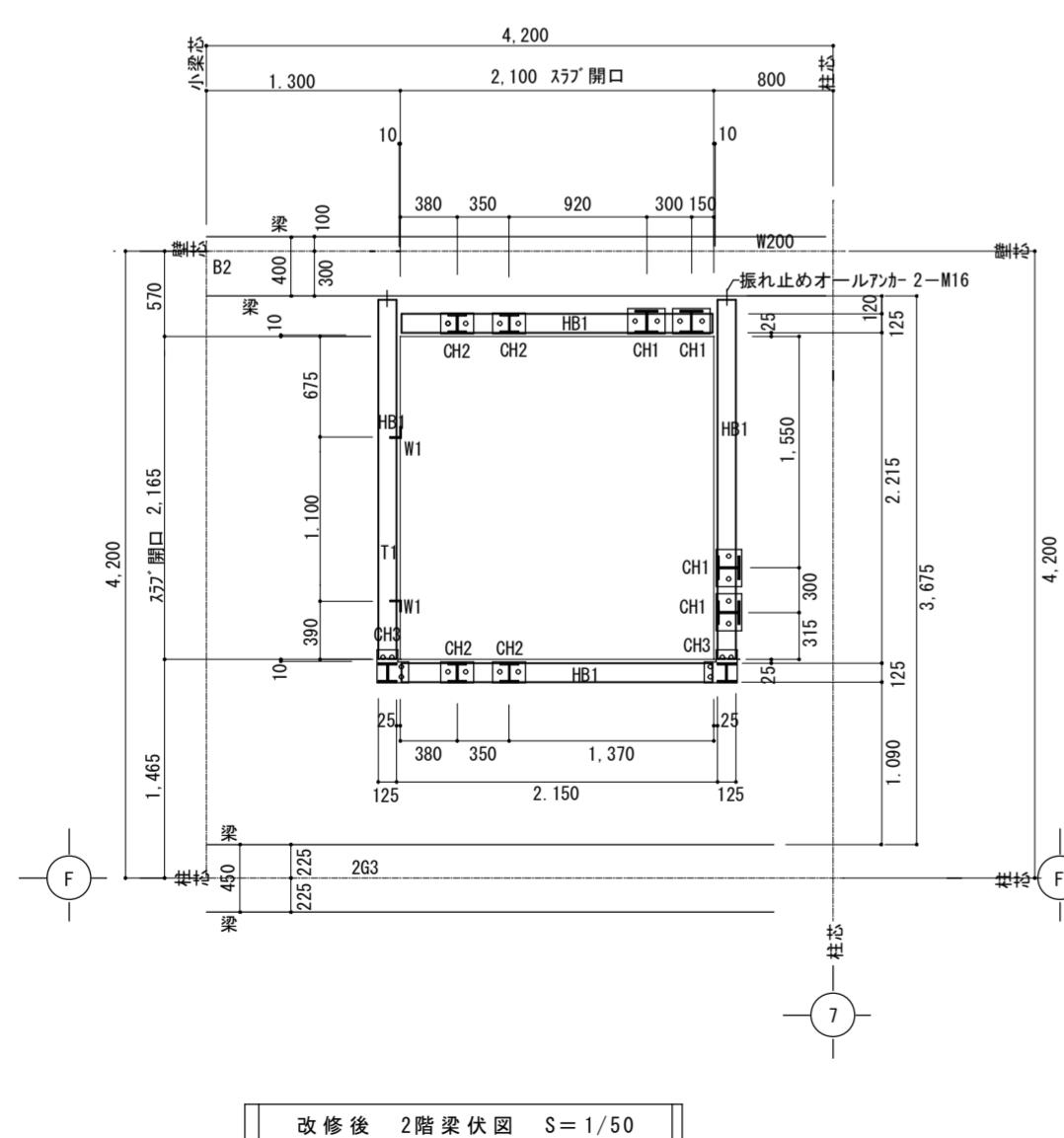
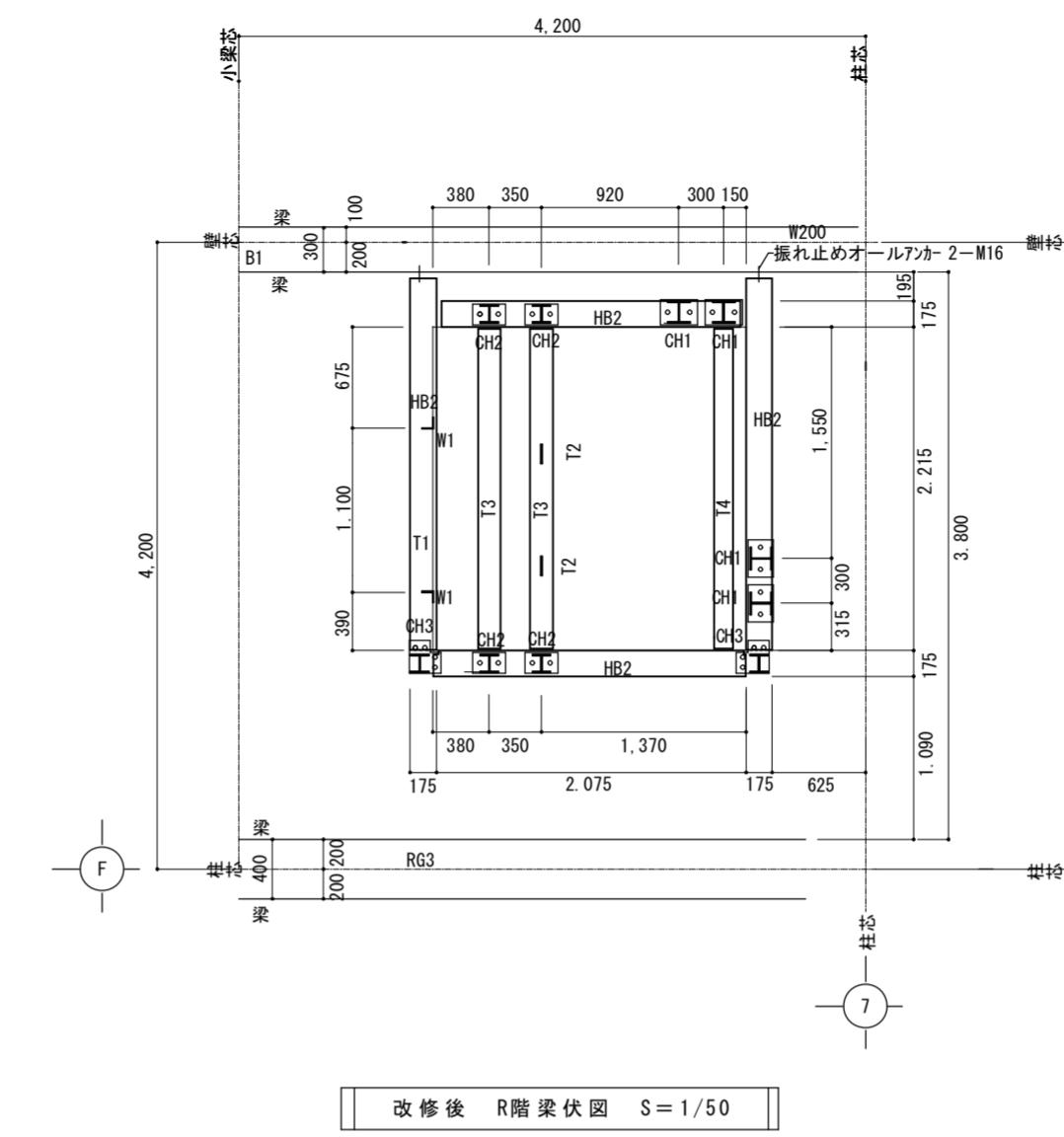
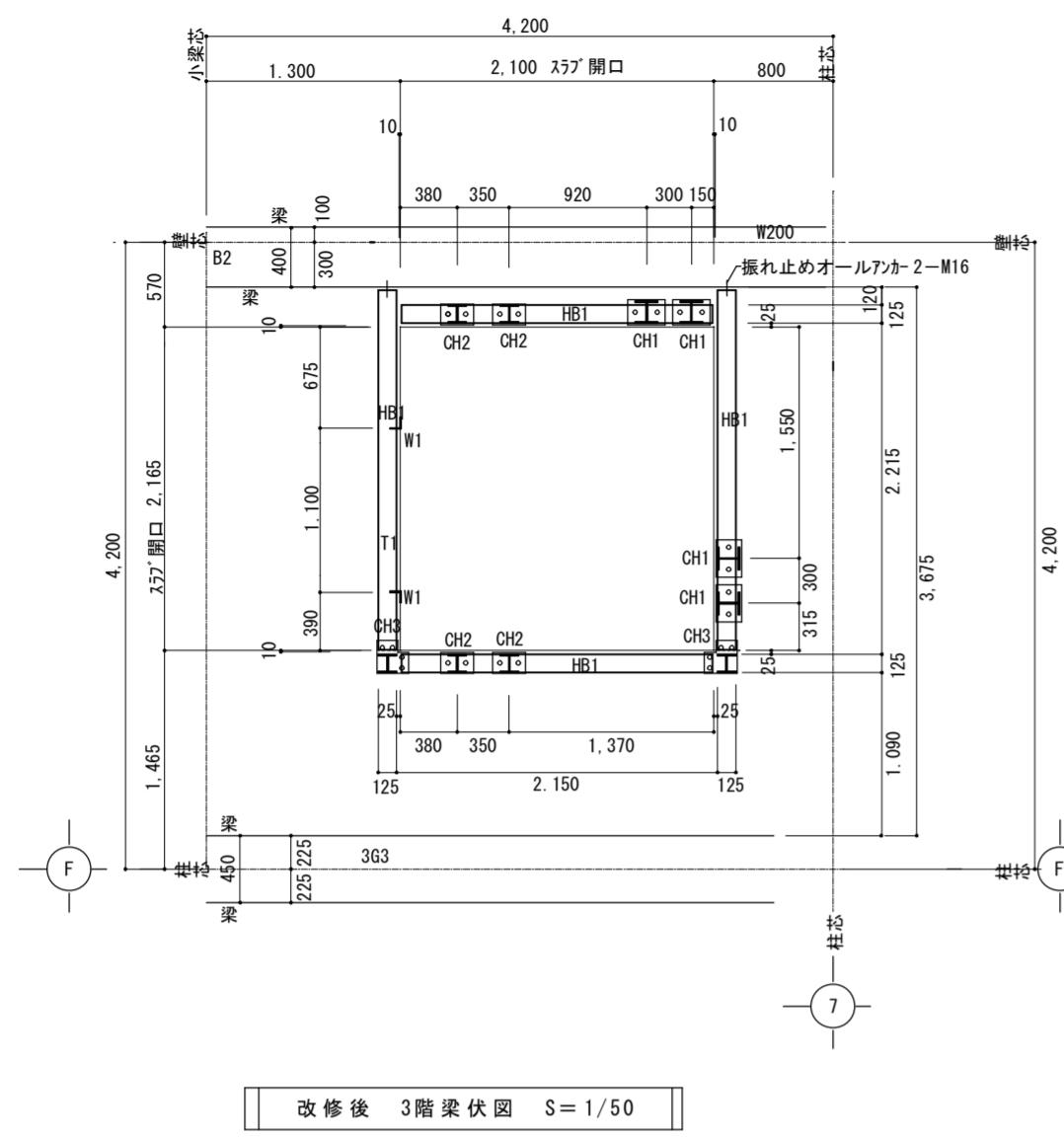
大梁	RG1 RG5	RG2 RG3 RG4	B1
寸法	400×850	400×850	300×600
位置	端部 中央	端部 中央	端部 中央
上端筋	4-D25	2-D25	5-D25
下端筋	2-D25	3-D25	3-D25
スターラップ	D10 @ 150	D10 @ 150	D10 @ 150
腹筋	2-D10	2-D10	2-D10
巾止筋	D10 @ 900	D10 @ 900	D10 @ 900

壁配筋		
W120	W150A (外壁)	W200
D10 @ 150	D10 @ 200 ダブル	D13 @ 200 ダブル
W220	W270	
D13 @ 200 ダブル	D13 @ 150 ダブル	

スラブ配筋	
RS1	短辺方向
150	中央部
端部 A	中央 B
上端筋	D10 D13 @ 150
下端筋	D10 @ 300
	D10 D13 @ 150
	D10 @ 300
	長辺方向
	中央部
	両端部
端部 D	中央 B
上端筋	D10 D13 @ 150
下端筋	D10 @ 300
	D10 D13 @ 150
	D10 @ 300

鳥取県
令和6年度
J 2401479
西部環境建築局

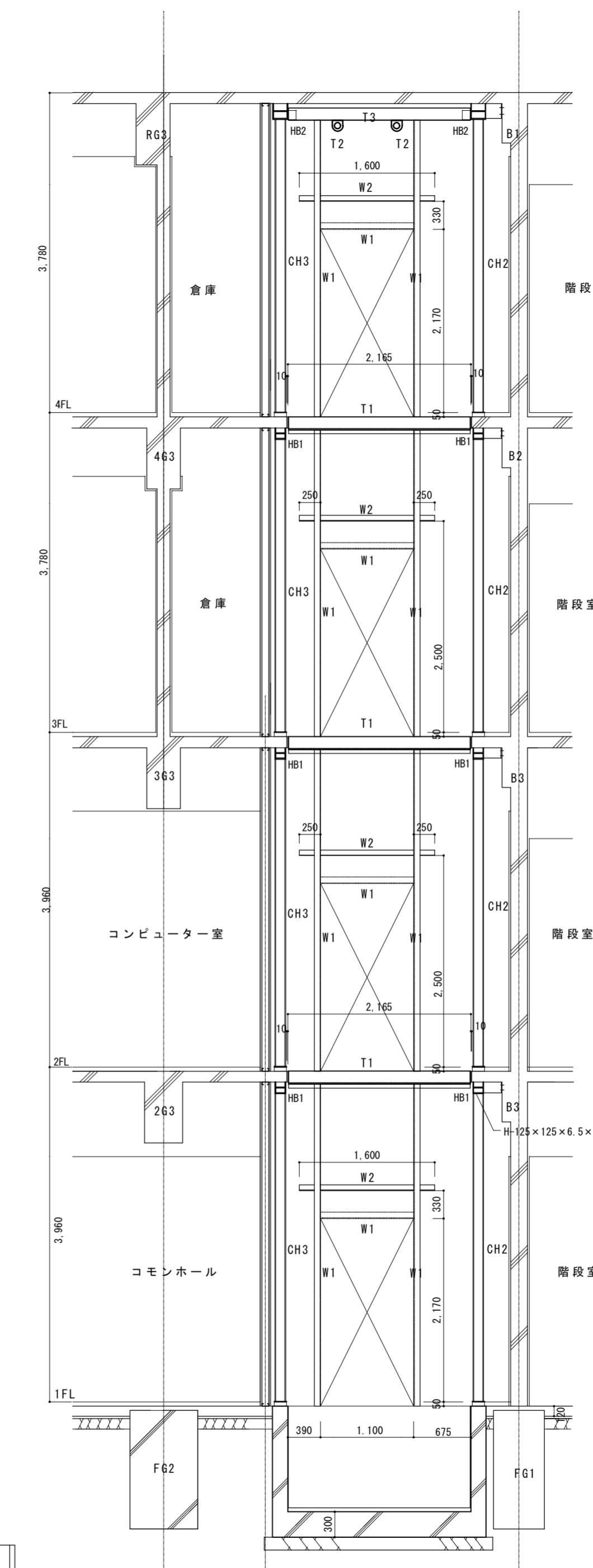
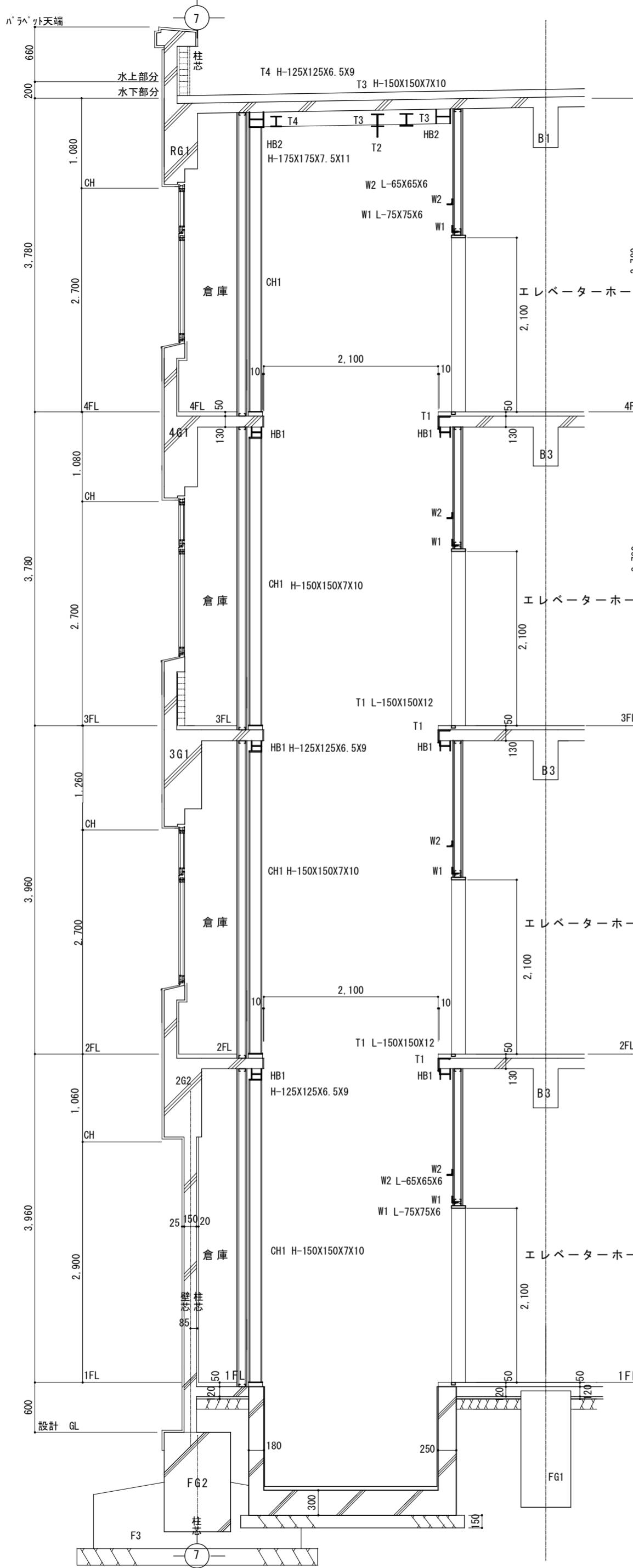
TITLE	県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)	SCALE	CHECK	DRAW	一級建築士事務所 鳥取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号			NO. S-11
					S = 1/50			
NAME	【改修前・改修後】R階構造伏図				松田建築事務所	松田俊男		
					鳥取県米子市淀江町佐陀66-1	TEL 0859-56-2852	FAX 0859-56-2988	TOTAL



記号	部材	備考
CH1	プラケット取付部材	BPL-9 オールアンカ- 2-M-16 柱頭 GPL-9 2-M16
CH2	プラケット取付部材	BPL-9 オールアンカ- 2-M-16 柱頭 GPL-9 2-M16
CH3	プラケット取付部材	BPL-9 オールアンカ- 2-M-16 柱頭 GPL-9 2-M16
HB1	頭ワキ	H-125X125X6.5X9 オールアンカ- 2-M-16 GPL-6 2-M16
HB2	頭ワキ	H-125X125X6.5X9 オールアンカ- 2-M-16 GPL-6 2-M16
W1	三方枠取付材	L-75X75X6 溶接止
W2	バックアンカ-取付材	L-65X65X6 溶接止
T1	敷居取付材	L-150X150X12 溶接止
	敷居取受け材	L-50X50X6 (一部加工) 溶接止
T2	吊元 (荷重9.8kN用)	PL-12 (Φ75穴付き) 溶接止
T3	トロリーピ-ム (荷重9.8kN)	H-150X150X7X10 GPL-6 2-M16
T4	トロリーピ-ム (荷重9.8kN)	H-125X125X6.5X9 GPL-6 2-M16

島取県
令和6年度
J 2401479
西部環境建築局

TITLE	県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)	SCALE	CHECK	DRAW	一級建築士事務所 烏取県知事登録05-353号	一級建築士登録 第128375号	NO. S-12
					松田 建築事務所	松田 俊男	
NAME	【改修後】構造伏図	S = 1/50			鳥取県米子市淀江町佐陀66-1	TEL 0859-56-2852 FAX 0859-56-2988	TOTAL



TITLE	県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)			SCALE	CHECK	DRAW	一級建築士事務所 烏取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号			NO. S-13
	NAME	【改修後】昇降路内矩計図								
				S=1/50			松田建築事務所	松田俊男		
							鳥取県米子市淀江町佐陀66-1	TEL 0859-56-2852	FAX 0859-56-2988	TOTAL

島取県
令和6年度
J 2401479
西部環境建築局

エレベーター ブラケット取付部材と頭タキ*

符号	CH1
寸法	H-150×150×7×10
() は HB2 を表す HB1 (HB2)	
コンクリート梁 オールアンカー 2-M16	
ベースプレート	BPL-9 170×250
アンカーボルト	オールアンカー 2-M16

エレベーター ブラケット取付部材と頭タキ

符号	CH2
寸法	H-125 × 125 × 6.5 × 9

コンクリートスラブ裏面

頭タキ H-125 × 125 × 6.5 × 9

PL-9

HB1

PL-6

125

125

125

155

60

47.5

47.5

125

CH2

コンクリートスラブ裏面

頭タキ H-125 × 125 × 6.5 × 9

PL-9

PL-6

HB1

125

47.5

60

47.5

4 - M16

PL-9

CH2

125

25

無伸縮モルタル

BPL-9

コンクリートスラブ面

オールアンカー 2-M16

50

145

50

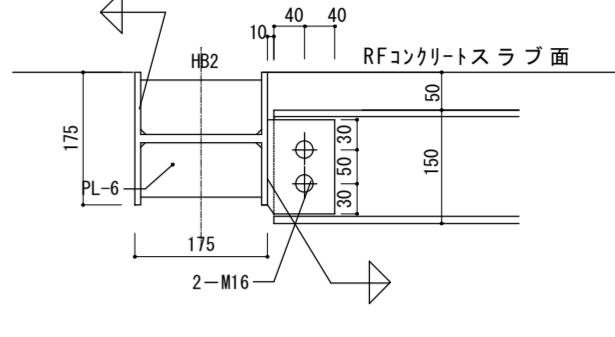
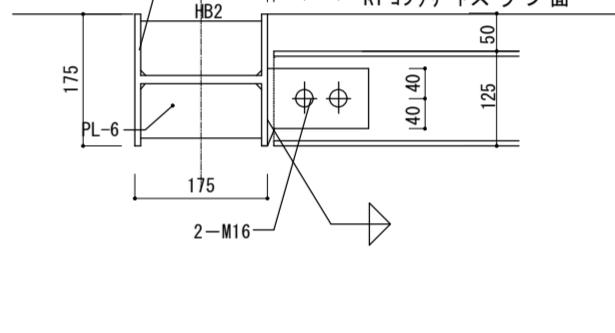
62.5

62.5

50

145

BPL-9

エレベーター内のトロリーピーム	
符号	T3
寸法	H-150 × 150 × 7 × 10
	
フランジ	PL-6 2-M16
ウェブ	
エレベーター内のトロリーピーム	
符号	T4
寸法	H-125 × 125 × 6.5 × 9
	
フランジ	PL-6 2-M16
ウェブ	

符号	HB1	HB2
寸法	HB1 H-125 × 125 × 6.5 × 9	
		HB2 H-175 × 175 × 7.5 × 11

() はHB1を表す

HB1 H-125 × 125 × 6.5 × 9

エレベーター内の三方枠取付材

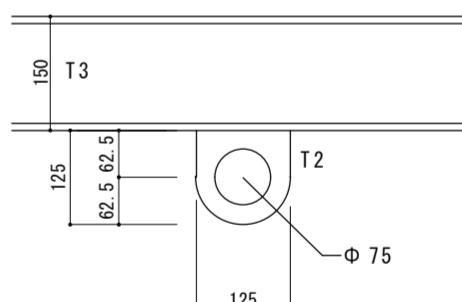
符号	W1	W2
寸法	L-75 × 75 × 6	L-65 × 65 × 6

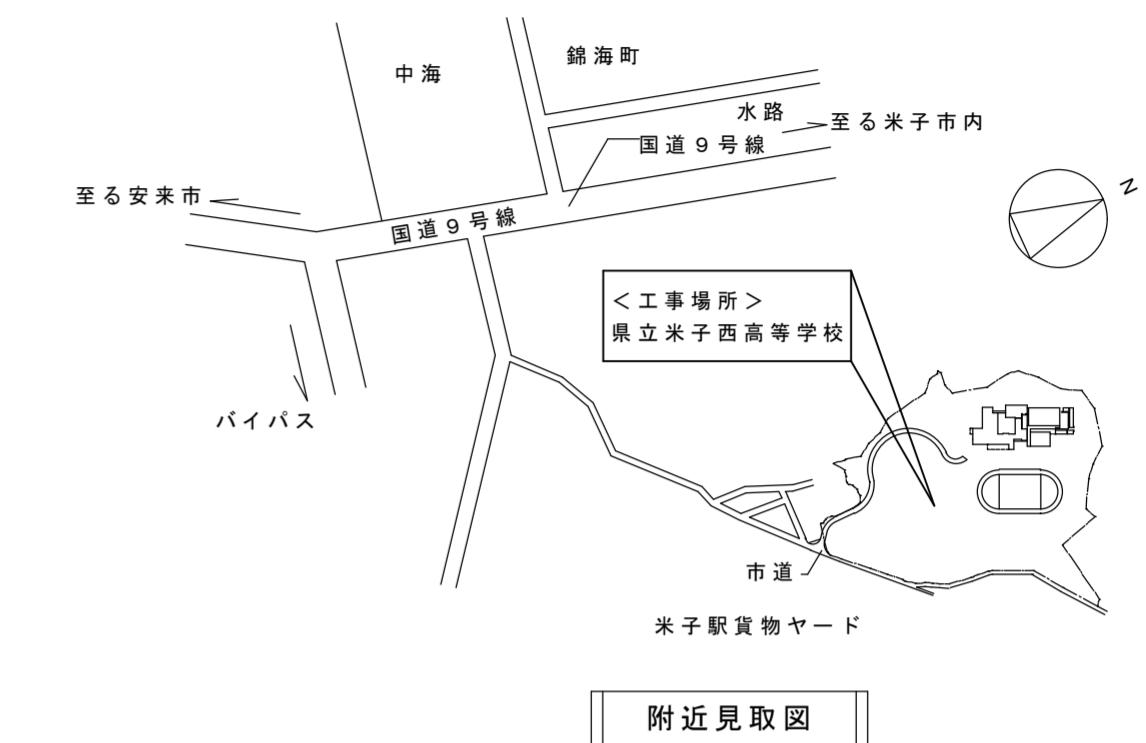
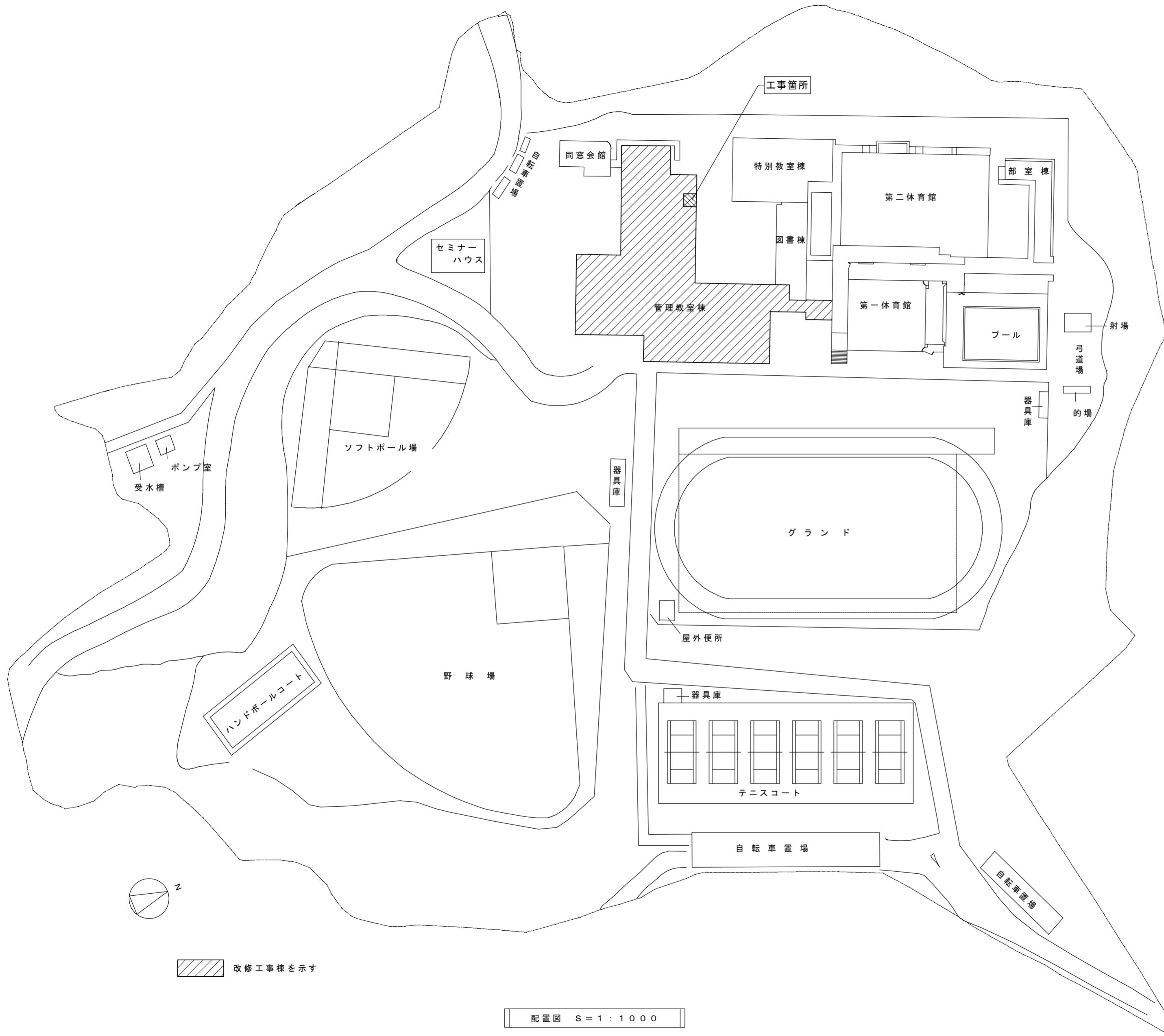
スラブ開口

FL 2FL 3FL 4FL

コンクリートスラブ面

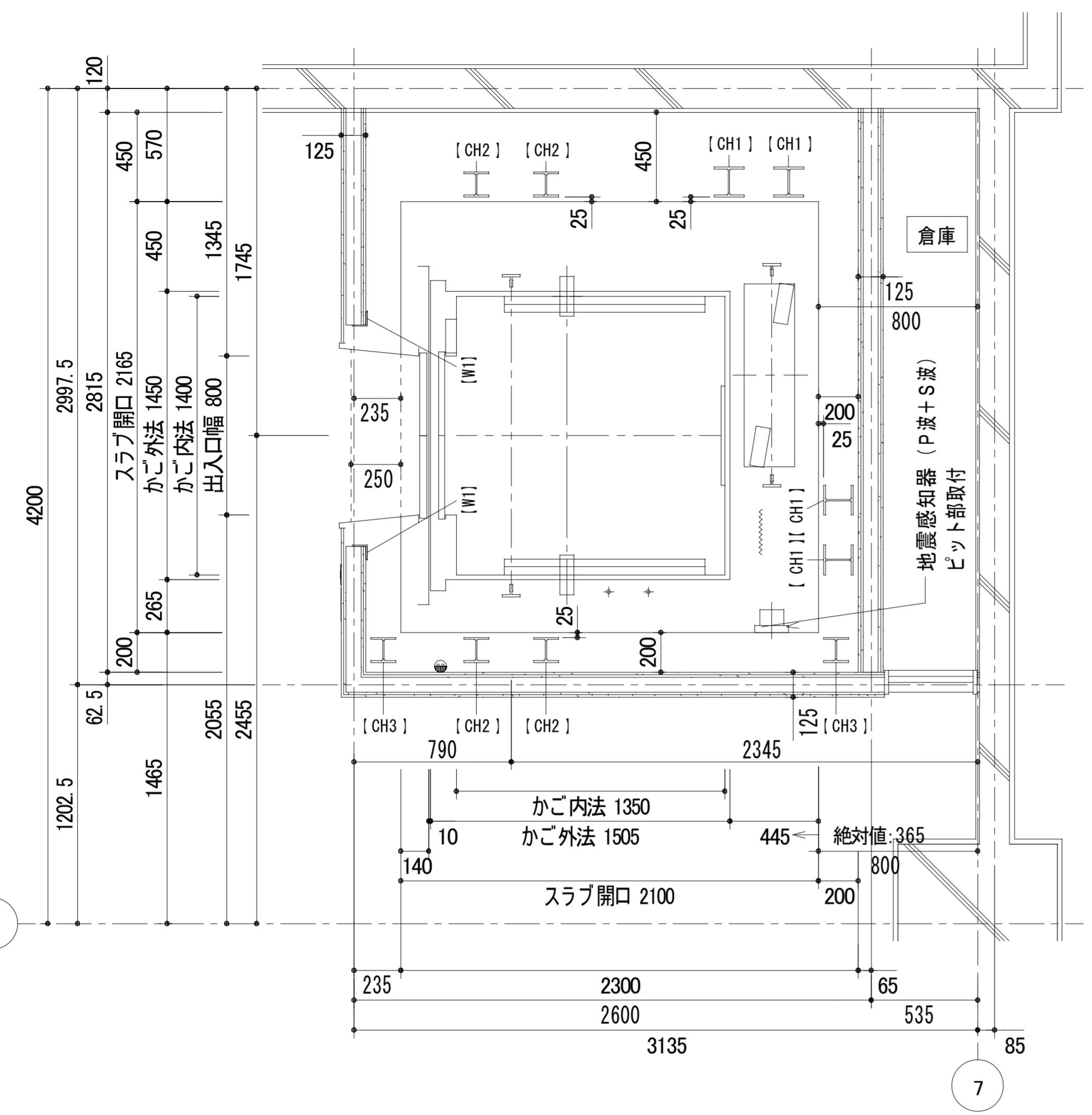
ピット内

エレベーター内の吊元（荷重9.8kN用）	
符号	T2
寸法	PL-12
	



鳥取県
令和6年度
J 2401479
西部環境建築局

TITLE	県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)	SCALE	CHECK	DRAW	一級建築士事務所 鳥取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号 松田建築事務所 鳥取県米子市淀江町佐陀66-1	NO. EV-3
NAME	配置図・付近見取図	S = 1/1000			TEL 0859-56-2852 FAX 0859-56-2988	TOTAL

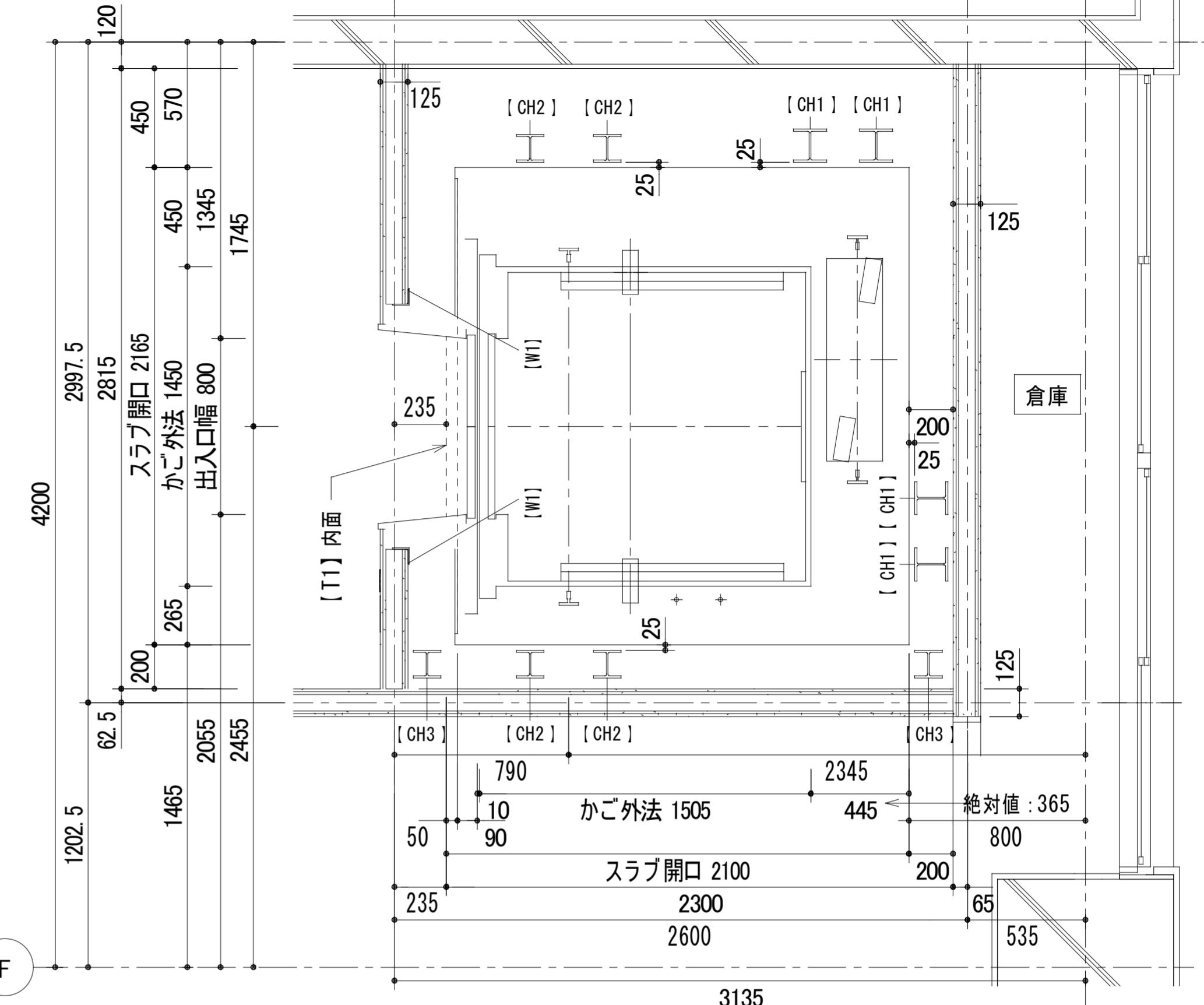


昇降路平面図 (1FL)

1 : 20

鉄骨部材記号表 (建築工事)		
部材記号	部材用途	部材サイズ
CH1	レール支持柱	H-150x150x7x10
CH2	レール支持柱	H-125x125x6.5x9
CH3	レール支持柱	H-125x125x6.5x9
W1	三方枠取付材	L-75x75x6
W2	バックアングル取付材	L-65x65x6
T1	敷居取付材	L-150x150x12
T2	吊元 (荷重9.8kN用)	t 12 (Φ75穴付)
T3	トロリービーム (荷重19.6kN)	H-150x150x7x10
T4	トロリービーム (荷重9.8kN)	H-125x125x6.5x9

●	ピット点検用コンセント	(電気工事)
○	T.C保護金網	(エレベーター工事)

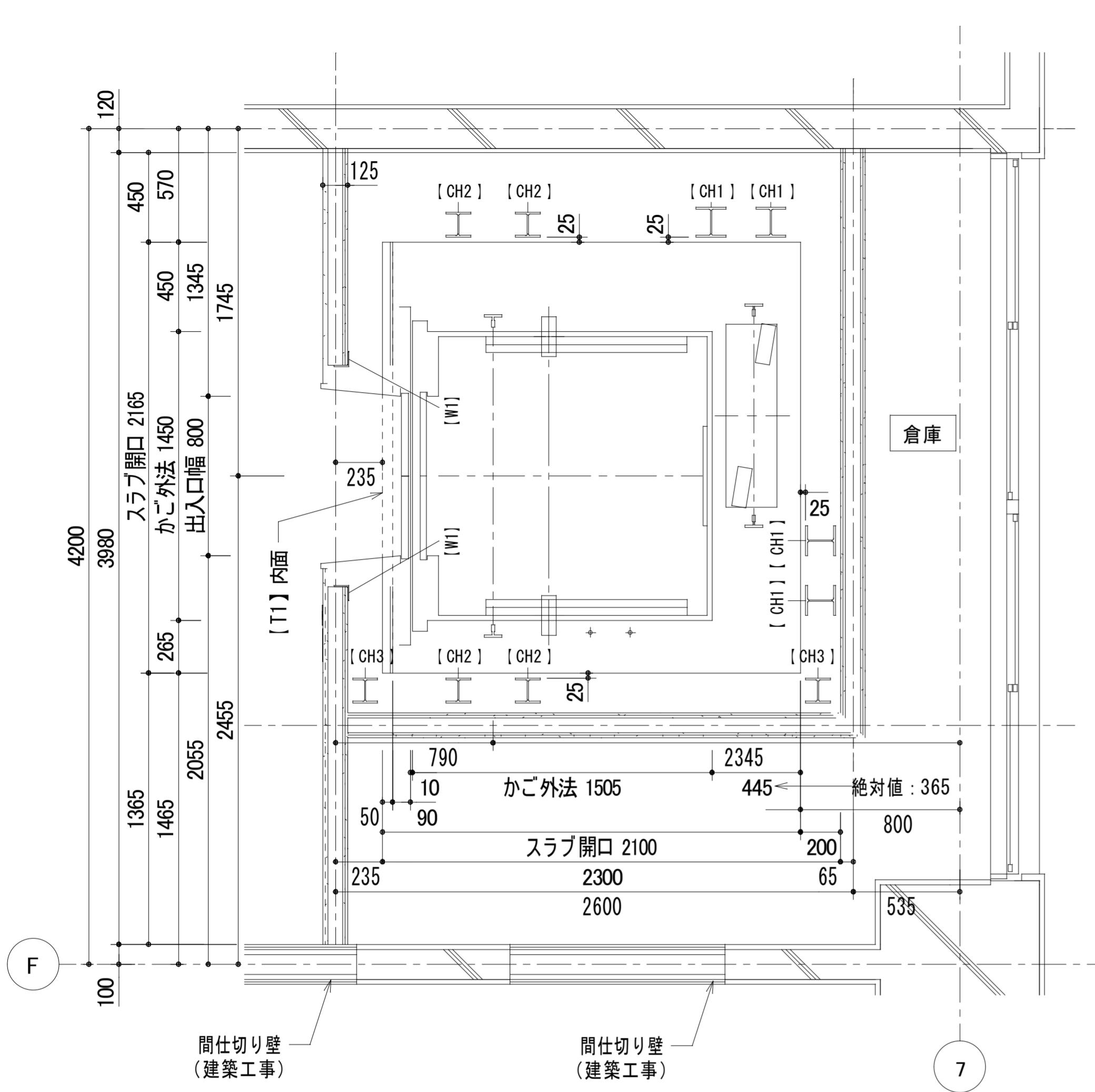


昇降路平面図 (2F L)

1 : 20

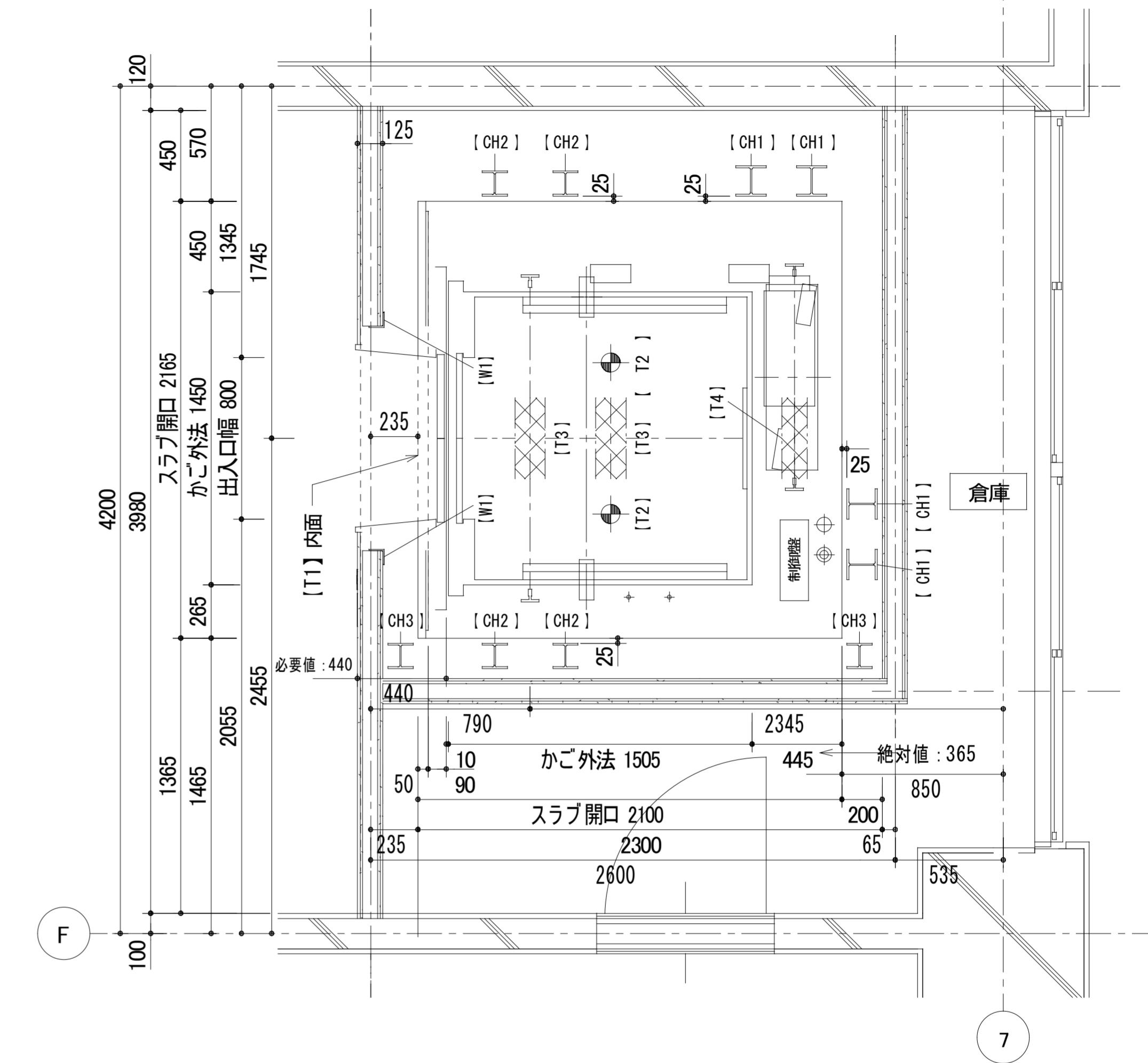
レール反力リスト(地震時作用荷重)		No. 1	
	かご側	Px	4. 20 kN
	一般階	Py	2. 10 kN
	かご側	Px	4. 60 kN
	最上階	Py	3. 20 kN
	おもり側	Px	6. 50 kN
	一般階	Py	3. 30 kN
	おもり側	Px	9. 80 kN
	最上階	Py	6. 60 kN

上記 荷重による柱及び梁のたわみは5 mm以下となるよう選定下さい。



昇降路平面図(3 F L)

1 : 20



昇降路平面図(4 F L)

1 : 20

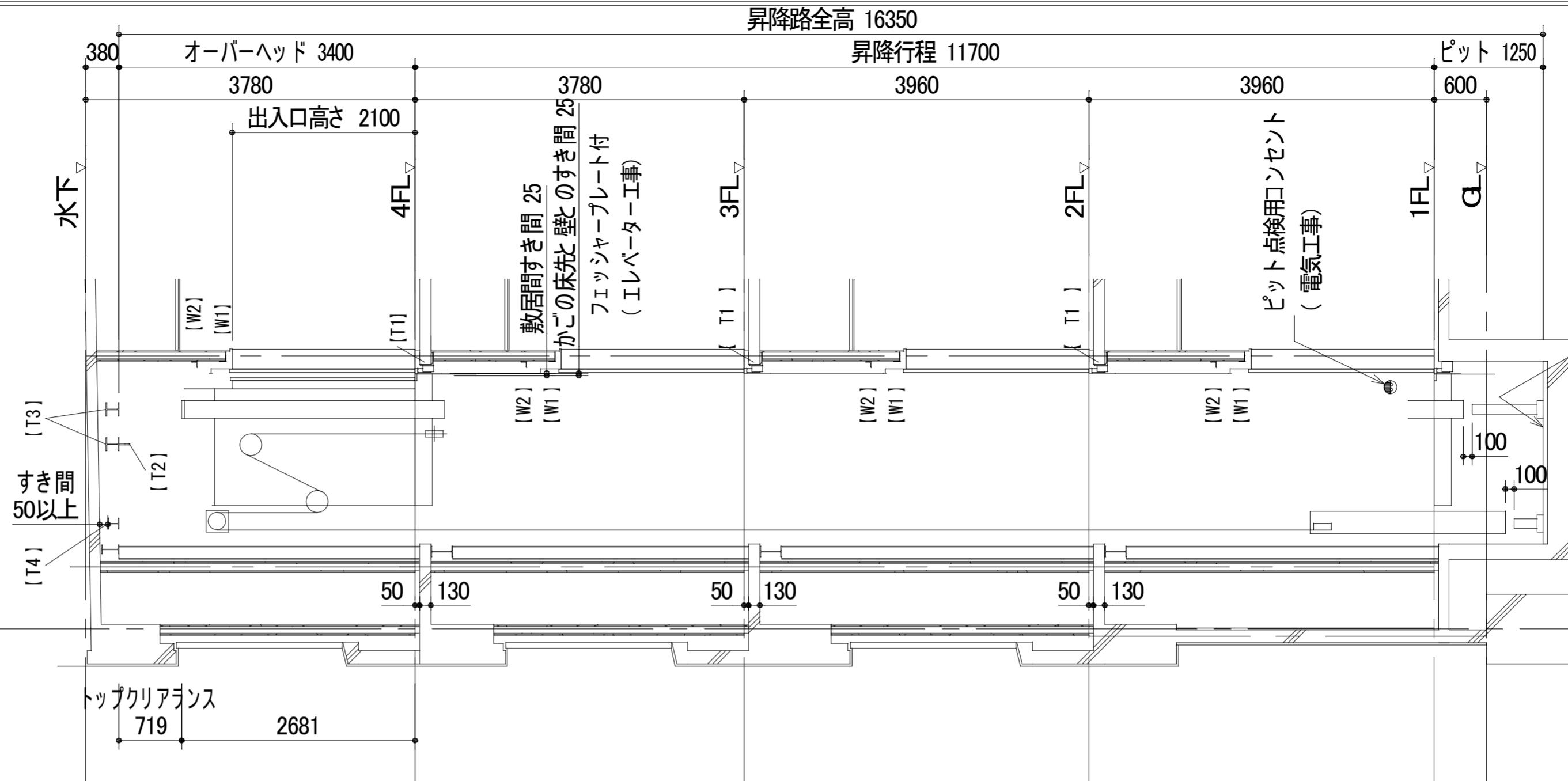
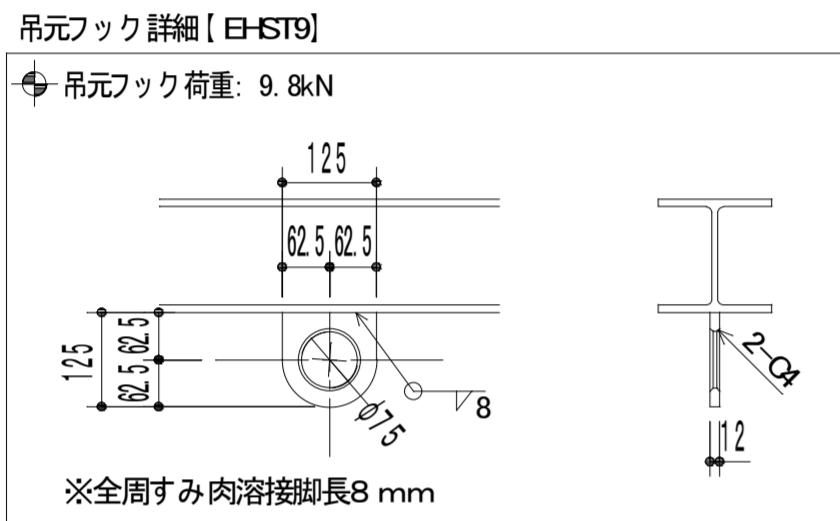
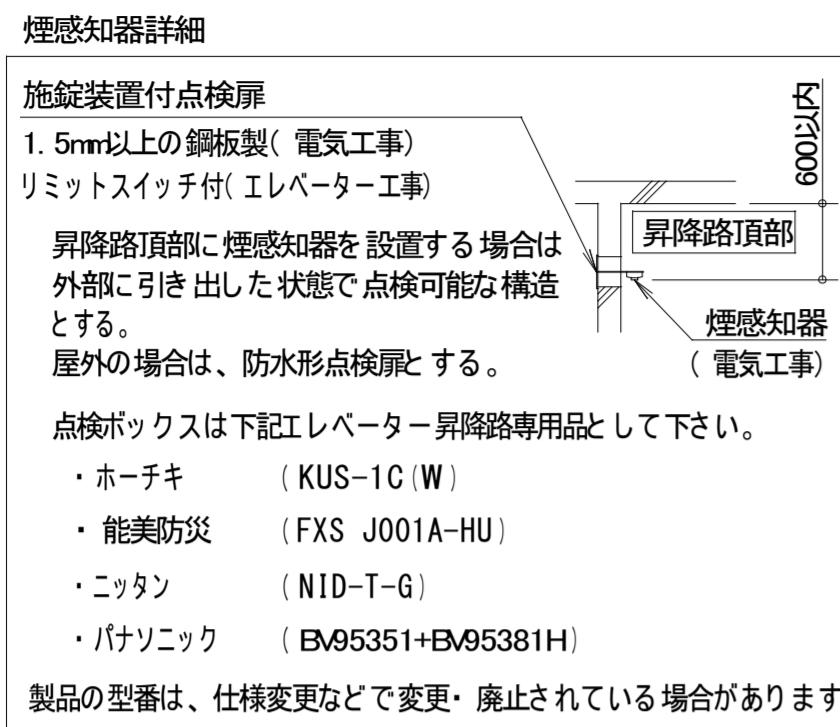
鉄骨部材記号表 (建築工事)		
部材記号	部材用途	部材サイズ
CH1	レール支持柱	H-150x150x7x10
CH2	レール支持柱	H-125x125x6.5x9
CH3	レール支持柱	H-125x125x6.5x9
W1	三方枠取付材	L-75x75x6
W2	バックアングル取付材	L-65x65x6
T1	敷居取付材	L-150x150x12
T2	吊元 (荷重9.8kN用)	t12(ϕ 75穴付)
T3	トロリービーム (荷重19.6kN)	H-150x150x7x10
T4	トロリービーム (荷重9.8kN)	H-125x125x6.5x9

⊕ 吊元フック [EH-ST9] ・荷重: 9.8 kN	(建築工事)
⊕ 電源引込み (受電盤への接続) ・動力・照明、接地線 4階FL - 1350 mm 引出長さ 3 m	(電気工事)
⊕ 配線引込み ・インターホン配線、電話線 4階FL - 650 mm 引出長さ 3 m	(電気工事)

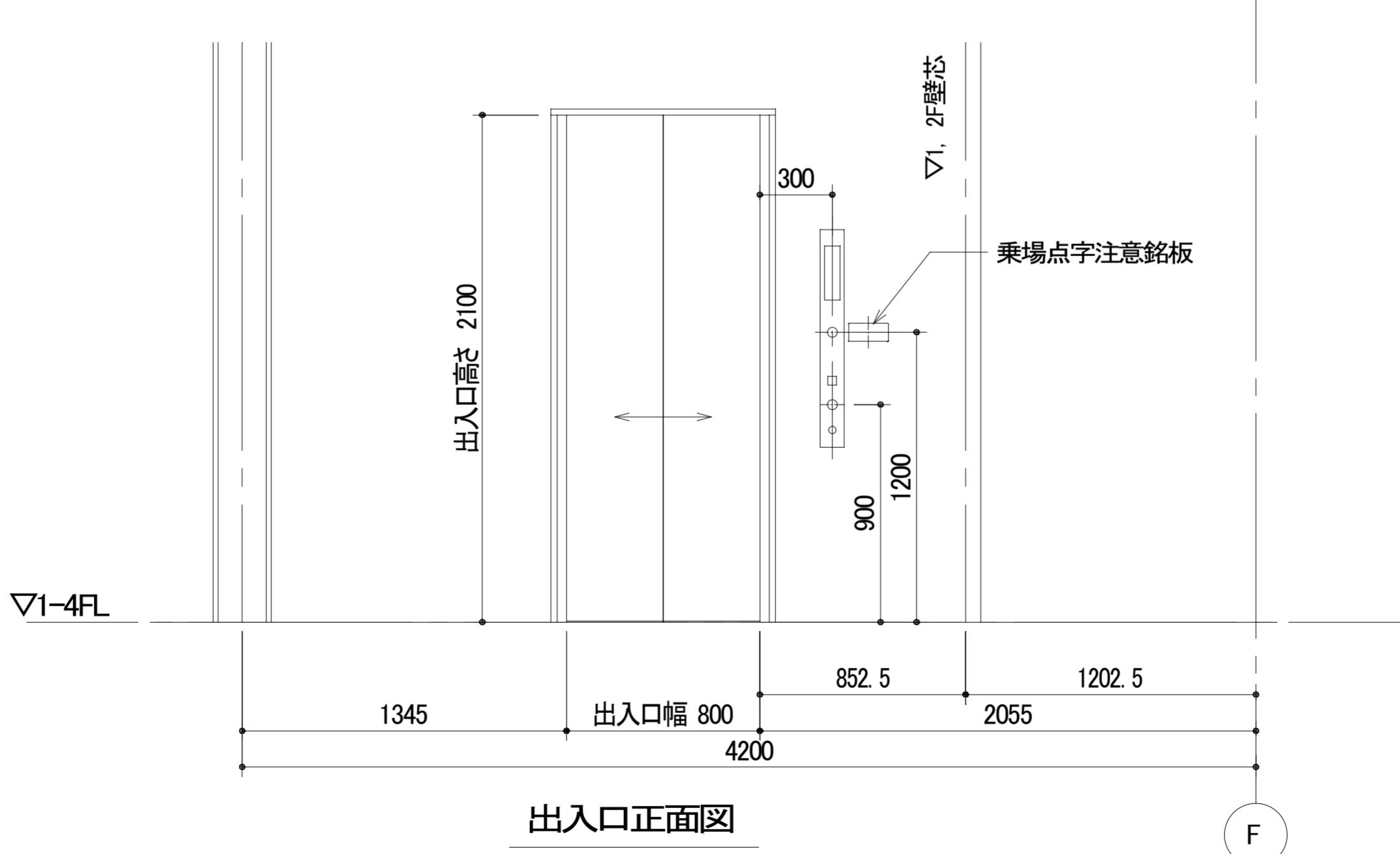
鳥取県
令和6年度
J 2401479
西部環境建築局

TITLE	県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)			SCALE	CHECK	DRAW	一級建築士事務所 鳥取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号			NO. EV-5
	3階・4階 昇降路平面図						松田建築事務所 松田俊男			
	NAME			S = 1/20			鳥取県米子市淀江町佐陀66-1	TEL 0859-56-2852	FAX 0859-56-2988	TOTAL

ピット内防水仕上（建築工事）
(底面50 mm, 側面塗膜防水)



No. 1		
ピット反力	74.40 kN	
ピット衝撃荷重	かご側	62.10 kN
C/W側	49.20 kN	



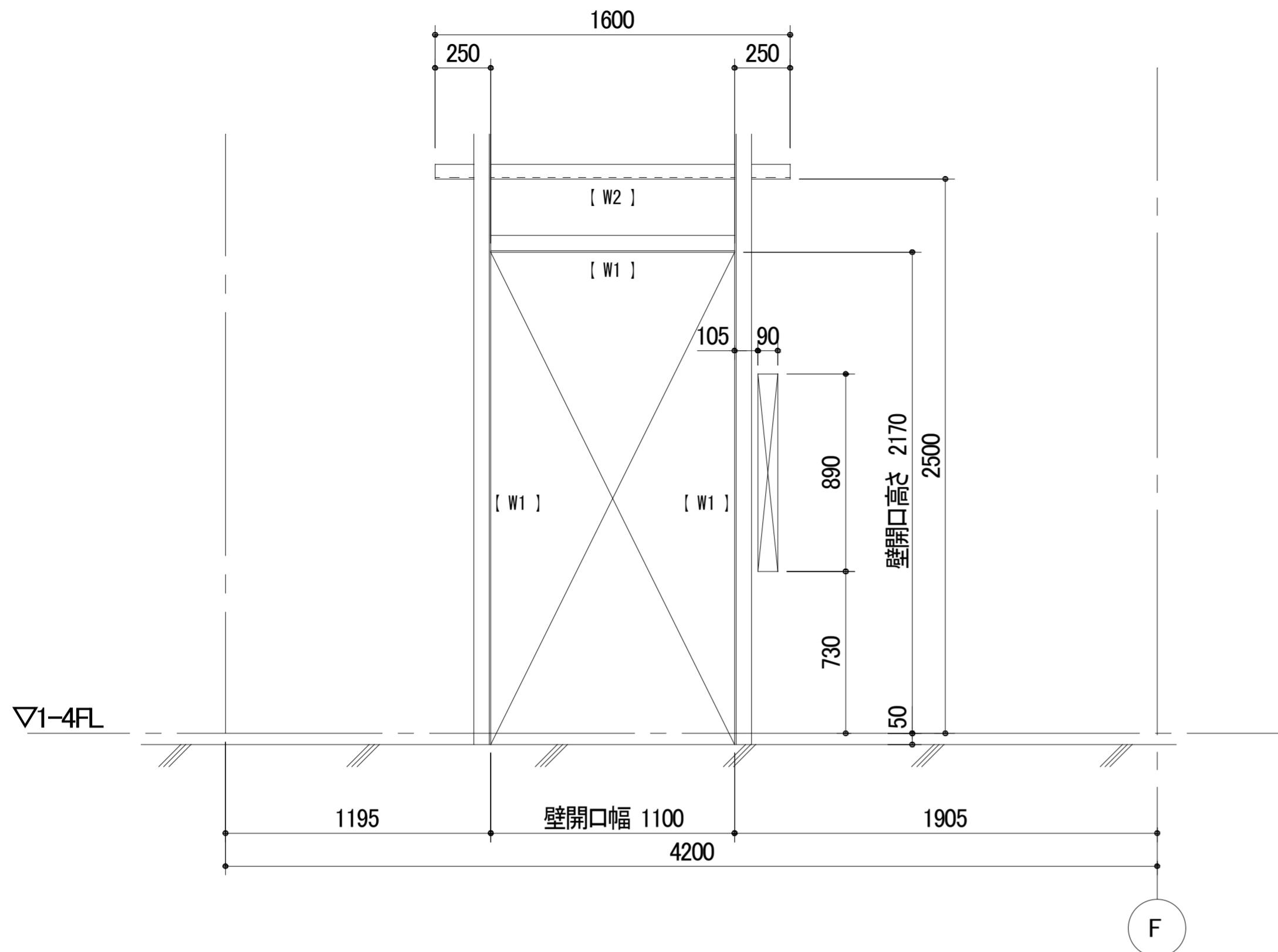
出入口正面図

1 : 20

鉄骨部材記号表 (建築工事)		
部材記号	部材用途	部材サイズ
CH1	レール支持柱	H-150x150x7x10
CH2	レール支持柱	H-125x125x6.5x9
CH3	レール支持柱	H-125x125x6.5x9
W1	三方枠取付材	L-75x75x6
W2	バックアングル取付材	L-65x65x6
T1	敷居取付材	L-150x150x12
T2	吊元 (荷重9.8kN用)	t12 (φ75穴付)
T3	トロリービーム (荷重19.6kN)	H-150x150x7x10
T4	トロリービーム (荷重9.8kN)	H-125x125x6.5x9

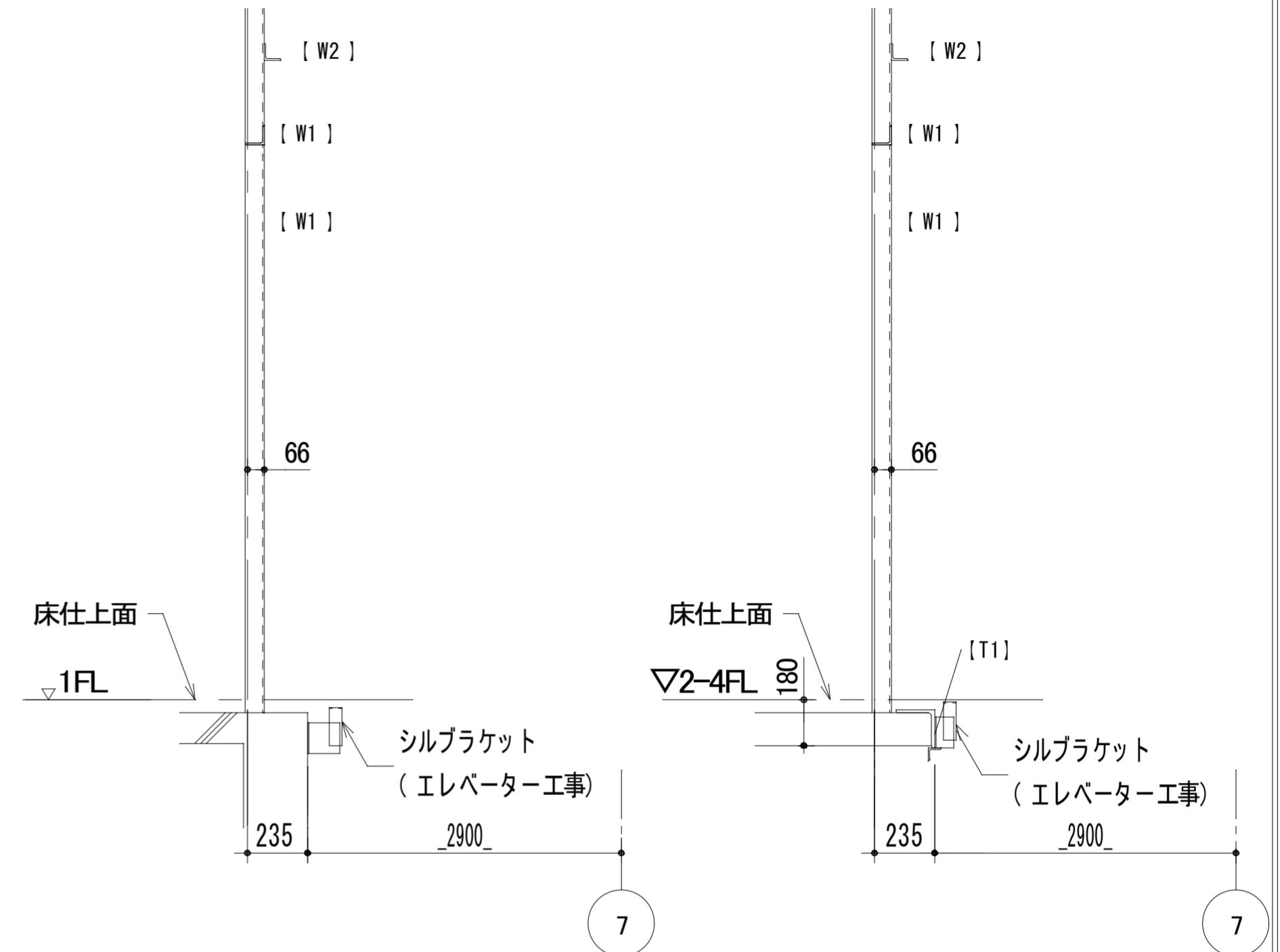
TITLE	県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)	SCALE	CHECK	DRAW	一級建築士事務所 鳥取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号 松田建築事務所 松田俊男 鳥取県米子市淀江町佐陀66-1 TEL 0859-56-2852 FAX 0859-56-2988	NO. EV-6
NAME	昇降路断面図	S=1/20, 1/50				TOTAL

鳥取県
令和6年度
J 2401479
西部環境建築局



出入口壁穴明図

1 : 20



断面図

1 : 20

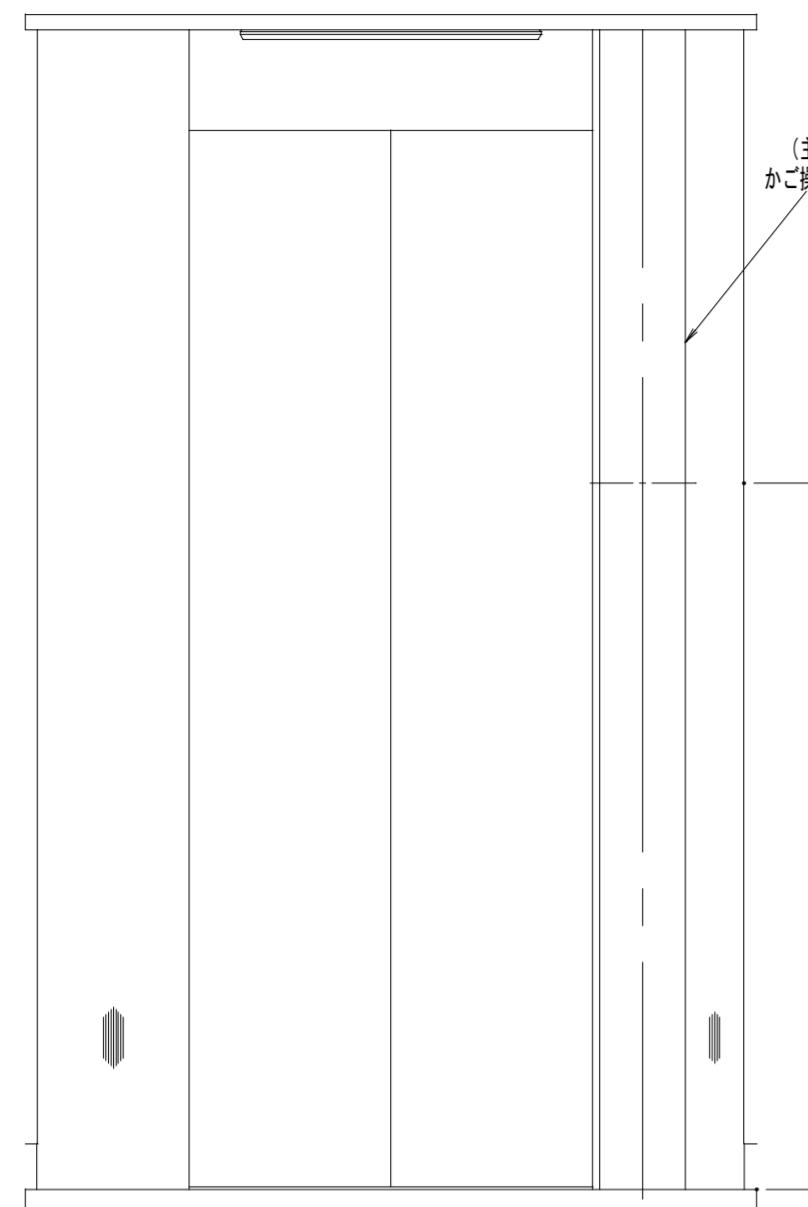
断面図

1 : 20

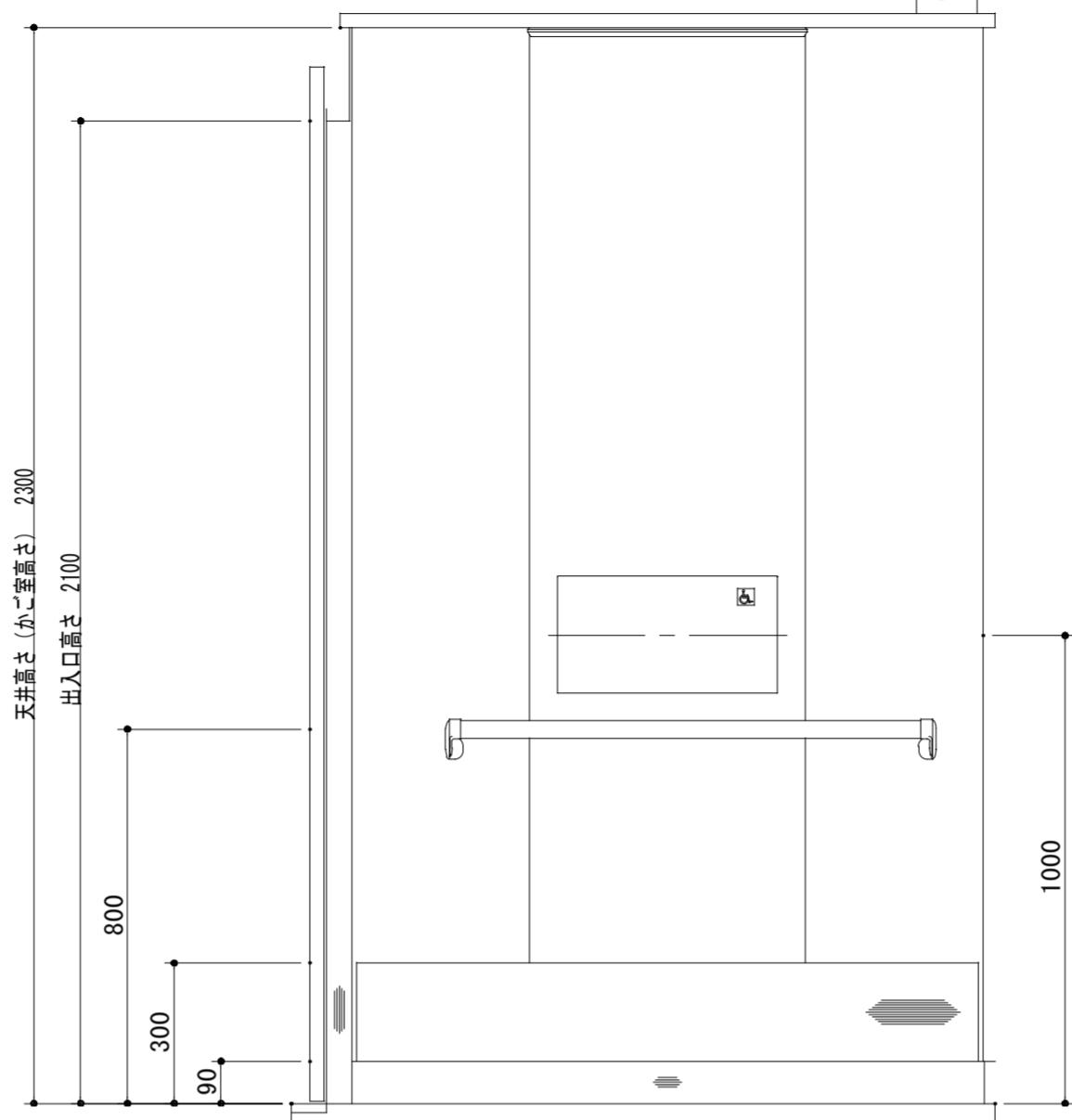
鉄骨部材記号表 (建築工事)		
部材記号	部材用途	部材サイズ
CH1	レール支持柱	H-150x150x7x10
CH2	レール支持柱	H-125x125x6.5x9
CH3	レール支持柱	H-125x125x6.5x9
W1	三方枠取付材	L-75x75x6
W2	バックアングル取付材	L-65x65x6
T1	敷居取付材	L-150x150x12
T2	吊元 (荷重9.8kN用)	t12 (φ75穴付)
T3	トロリービーム (荷重19.6kN)	H-150x150x7x10
T4	トロリービーム (荷重9.8kN)	H-125x125x6.5x9

鳥取県
令和6年度
J 2401479
西部環境建築局

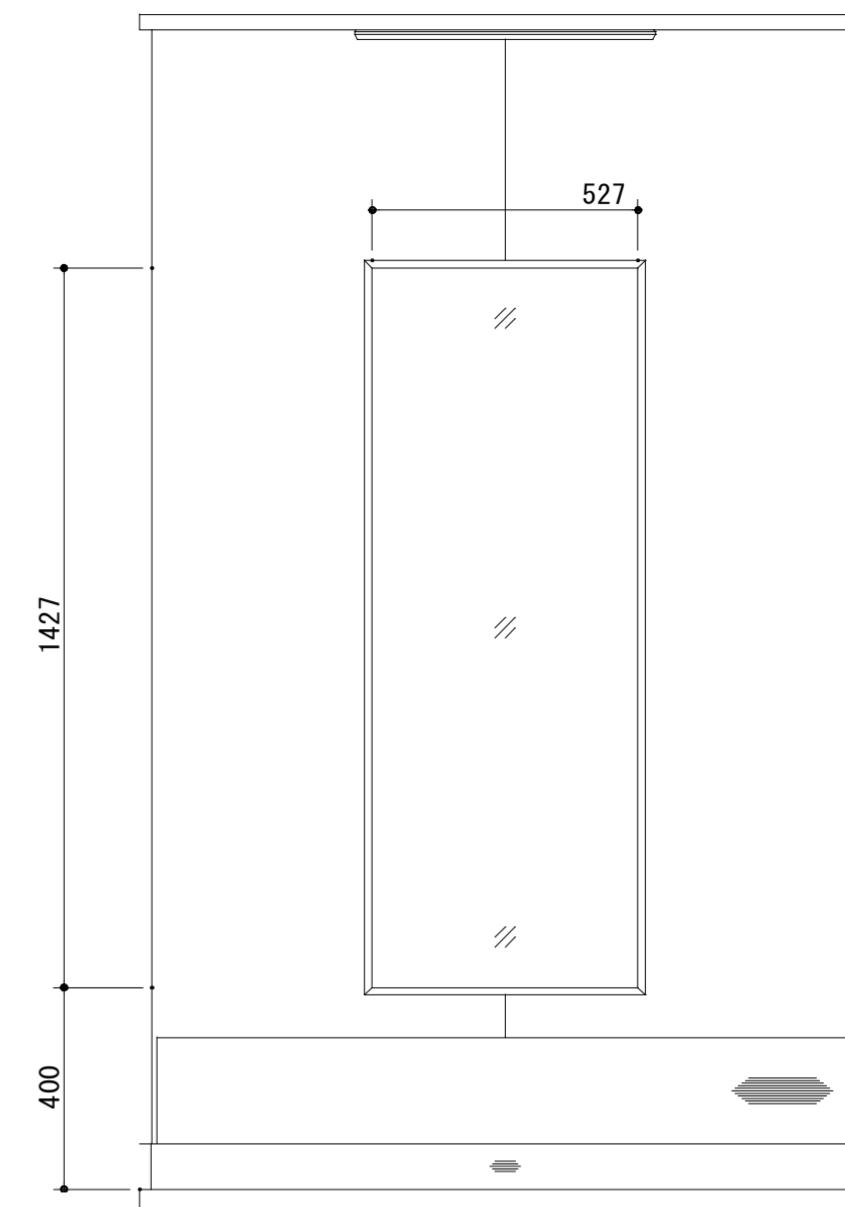
TITLE	県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)			SCALE	CHECK	DRAW	一級建築士事務所 鳥取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号			NO. EV-7
	昇降路部分詳細図						松田建築事務所			
NAME				S = 1/20			鳥取県米子市淀江町佐陀66-1 TEL 0859-56-2852 FAX 0859-56-2988			TOTAL



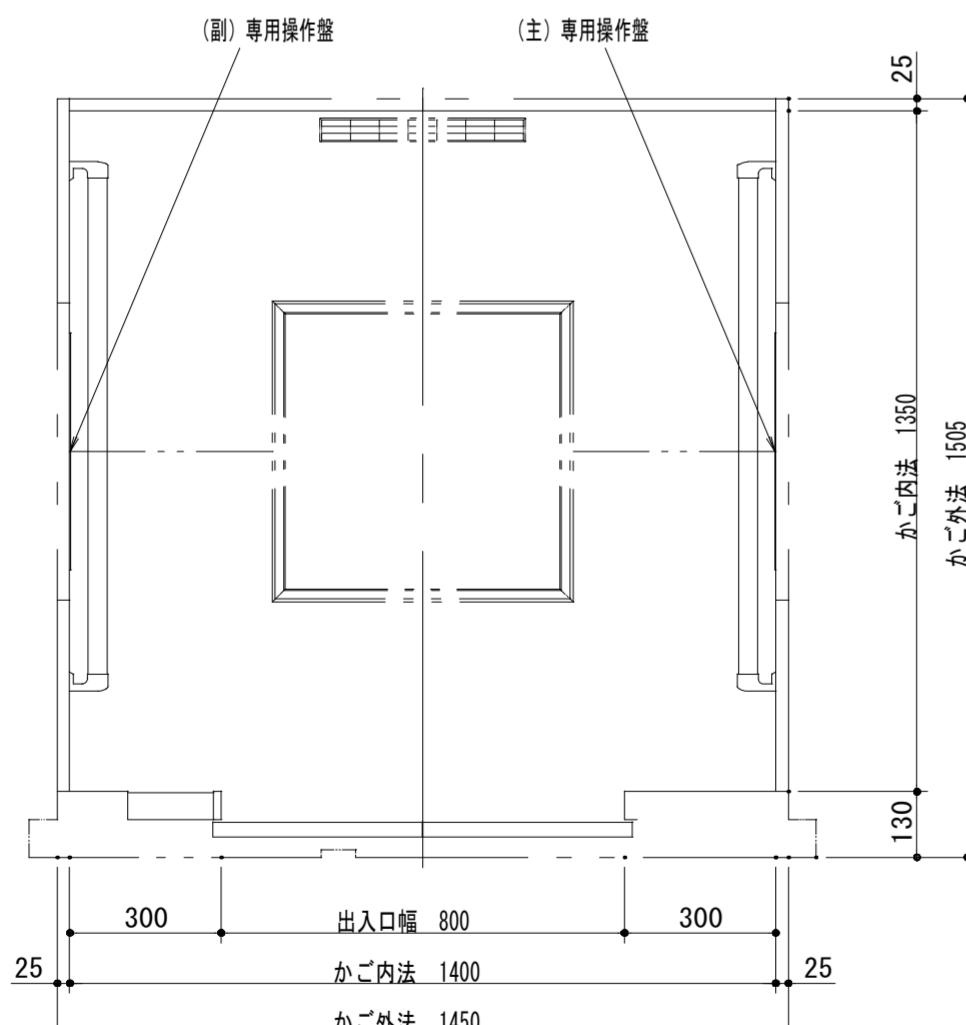
正面図



側面図



背面図



平面図

かご室意匠図

1:15

電源設備			
号機名		No. 1	
電源設備容量	動力	210 V 4 kVA	
	照明	100 V 1.5 kVA	
最大電流	20.3 A		
動力線サイズ (mm ²)	5.5	8	14
最大引込み距離 (m)	84	129	226
建屋側MCCB	30 A		
接地線最小サイズ	2	mm ²	
インターホン用配線	Φ 0.9 × 10 本		
電話用配管・配線	Φ 19 配管・電話線 1 P		
ピットコンセント容量	1 kVA/台		
非常放送用配線	Φ 1.2 × 2 C		

遮煙のりばア (Smokeproof)		
適用階	1~4FL	認定番号 CAS-1074 (2)

TITLE 県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)
 NAME 昇降機部分詳細図
 SCALE S=1/15
 CHECK
 DRAW

参考)エレベーター仕様		
号機名 (台数)	No. 1 (1台)	
用途(形式)	乗用 (SP11-C045) 車いす仕様	
積載量(定員)	750 kg (11人)	
速度	4.5 m/min	
制御方式	交流シバータ制御方式(回生無)	
操作方式	乗合全自動方式	
停止ヶ所・出入口方向	(1~4FL) 4ヶ所 1方向	
かご内法 (WxHxL)	1400 mm X 1350 mm X 2300 mm	
出入口寸法 (WxH)	800 mm X 2100 mm	
ドア方式	2枚戸中央開き(電動式)	
電動機出力	AC-3.5 kW (ギャレス)	
電源	三相3線 210 V 60 Hz	
照明	単相 100 V 60 Hz	
管制運転	地震時 有 (P波+S波感知器(3段検知)リスタート機能付)	
火災時	有	
自家発時	無	
浸水時/冠水時	有 全自動(ピット冠水時(最寄階))	
停電時自動着床装置	有	
耐震クラス	A14	
かご内連絡装置	2.4V 同時通話インターホン	
基本仕様	ローラーガイド(かご、おもり) 照明、換気装置自動休止機能 2D多光軸(マルチビーム)ドアセフェイ 反応時間0.1~1.5秒セル機能 戸開放時間自動設定 行先階取消し機能 気配アラウンド機能(非常時4ヶ国語対応) イオン発生装置 故障時最寄階自動着床運転 しきい間さまレ 広角ミラー付操作盤	
乗場仕様	三方枠 全階 ドア 全階 遮煙 全階 敷居 全階 各社標準	
乗場	ボタン 全階 インジケーター 全階 フェースプレート 全階 平板 ステンレス製ヘアライン仕上	
		J 2401479
		西部環境建築局

一級建築士事務所 鳥取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号
 松田建築事務所 松田俊男
 鳥取県米子市淀江町佐陀66-1 Tel 0859-56-2852 FAX 0859-56-2988

鳥取県

令和6年度

西部環境建築局

TOTAL

NO. EV-8